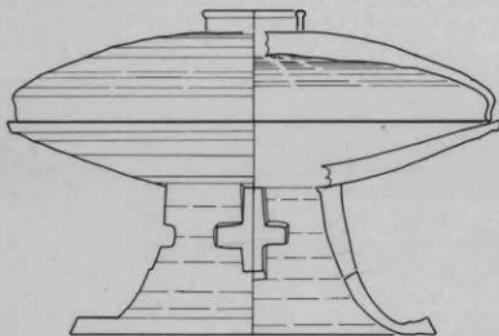


葦毛古窯



2005年3月

豊橋市教育委員会

葦毛古窯

2005年3月

豊橋市教育委員会

例　　言

1. 本書は、豊橋市岩田町字南山において市道拡幅工事に伴って実施した埋蔵文化財発掘調査報告書である。発掘調査期間は平成13年12月5日～平成14年1月10日である。調査面積は100m²である。
2. 発掘調査は豊橋市教育委員会が行い、贊元洋（豊橋市美術博物館）が担当した。
3. 報告書作成に当たり、遺構・遺物の実測・トレース等については各氏の援助を受けた。また、写真撮影については贊が行った。
4. 本調査に当たって作成した写真・カラースライド・実測図等の記録、出土遺物は豊橋市教育委員会において保管・管理している。
5. 調査区に使用した座標は、国土交通省告示に定められた平面直角座標第Ⅷ系に準拠し、これを示した。本書に使用した方位はこの座標系に沿うものである。
6. 本書の執筆と編集は贊元洋（豊橋市教育委員会）が行った。実測図版と写真図版の遺物番号は対応している。
7. 遺物、遺構の図面の縮尺は、それぞれ明示した。写真的縮尺は任意である。
8. 本報告書作成に当たり、以下の方々から資料の提供・御教示等をいただいた。記して感謝の意を表するものである。
石川明弘、上原真人（京都大学）、尾野善裕（京都国立博物館）、鈴木敏則（浜松市博物館）、塙本和弘（菊川町教育委員会）、（敬称略・五十音順）

本文目次

第1章 位置と環境

1. 遺跡の立地	1
2. 歴史的環境	3

第2章 調査の経緯と方法

1. 調査に至る経緯	6
2. 調査の方法	6

第3章 遺構

1. 窯体	8
2. 灰原	8
3. 出土状況	8

第4章 遺物

1. 出土遺物の分類	13
2. 灰釉陶器	16
3. 須恵器	39

第5章 試掘調査

1. 位置と概要	67
----------------	----

第6章 考察

1. 二川窯出土碗類の分析	68
---------------------	----

報告書抄録	90
-------------	----

挿 図 目 次

第1図	葦毛1号窯周辺地形図 - 1 (1/20,000・明治23年測量)	2
第2図	葦毛1号窯周辺地形図 - 2 (1/25,000)	2
第3図	葦毛1号窯周辺遺跡地図 (1/20,000)	4
第4図	葦毛1・2号窯発掘区位置図 (1/2,500)	7
第5図	葦毛1号窯グリッド配置図 (1/100)	7
第6図	葦毛1号窯遺構全体図・窯体内土層図 (1/100・1/20)	9
第7図	葦毛1号窯灰原断面図 - 1 (1/50)	10
第8図	葦毛1号窯灰原断面図 - 2 (1/50)	11
第9図	葦毛1号窯遺物出土状況図 (1/80)	12
第10図	灰釉陶器小器種一覧図	14
第11図	須恵器小器種一覧図	15
第12図	1号窯出土遺物 - 1 (1/3)	18
第13図	1号窯出土遺物 - 2 (1/3)	19
第14図	1号窯出土遺物 - 3 (1/3)	20
第15図	1号窯出土遺物 - 4 (1/3)	21
第16図	1号窯出土遺物 - 5 (1/3)	22
第17図	1号窯出土遺物 - 6 (1/3)	23
第18図	1号窯出土遺物 - 7 (1/3)	24
第19図	1号窯出土遺物 - 8 (1/3)	25
第20図	1号窯出土遺物 - 9 (1/3)	26
第21図	1号窯出土遺物 - 10 (1/3)	27
第22図	1号窯出土遺物 - 11 (1/3)	29
第23図	1号窯出土遺物 - 12 (1/3)	31
第24図	1号窯出土遺物 - 13 (1/3)	31
第25図	1号窯出土遺物 - 14 (1/3)	32
第26図	1号窯出土遺物 - 15 (1/3)	33
第27図	1号窯出土遺物 - 16 (1/3)	34
第28図	1号窯出土遺物 - 17 (1/4)	36
第29図	1号窯出土遺物 - 18 (1/4)	37
第30図	1号窯出土遺物 - 19 (1/4)	38
第31図	1号窯出土遺物 - 20 (1/4)	39
第32図	1号窯出土遺物 - 21 (1/3)	42
第33図	1号窯出土遺物 - 22 (1/3)	43
第34図	1号窯出土遺物 - 23 (1/3)	44
第35図	1号窯出土遺物 - 24 (1/3・1/4)	46
第36図	葦毛2号窯出土遺物 (1/3)	67
第37図	葦毛2号窯トレンチ配置図 (1/500)	67
第38図	碗類器種分類図	69
第39図	岩屋下古窯出土碗類口径分布図	79
第40図	葦毛1号窯出土碗類口径分布図	80
第41図	苗畑1号窯出土碗類口径分布図	81
第42図	苗畑3号窯出土碗類口径分布図	82
第43図	苗畑5号窯出土碗類口径分布図	83
第44図	苗畑6号窯出土碗類口径分布図	84
第45図	大沢A2号窯灰原出土碗類口径分布図	85
第46図	大沢A2号窯窯体内出土碗類口径分布図	86
第47図	苗畑4号窯出土碗類口径分布図	87
第48図	百々池B古窯出土碗類口径分布図	88
第49図	小谷古窯出土碗類口径分布図	89

挿表目次

第1表 小器種一覧表.....	13
第2表 碗類径高グラフ.....	17
第3表 皿類径高グラフ.....	28
第4表 壺類径高グラフ.....	41
第5表 碗皿類遺物観察表.....	48
第6表 壺類遺物観察表.....	64
第7表 碗類器種別径高グラフ(1・2).....	70
第8表 碗類底部調整別径高グラフ(1・2).....	72
第9表 碗類施釉別径高グラフ(1・2).....	74
第10表 深碗径高グラフ.....	77

写真図版目次

図版1-1 草毛1号窯窯体	
2 草毛1号窯窯体右壁	
図版2-1 草毛1号窯窯体左壁	
2 草毛1号窯窯体調査トレンチ(埋め戻し後)	
図版3-1 草毛1号窯全景(発掘調査前)	
2 草毛1号窯灰原グリッド設置状況(腐葉土層除去後)	
図版4-1 草毛1号窯表土除去後(北から)	
2 草毛1号窯表土除去後(東から)	
図版5-1 草毛1号窯灰原上部遺物出土状況(北から)	
2 草毛1号窯灰原上部遺物出土状況(東から)	
図版6-1 草毛1号窯灰原下部遺物出土状況(北から)	
2 草毛1号窯灰原下部遺物出土状況(東から)	
図版7-1 草毛1号窯灰原断面(北から)	
2 草毛1号窯灰原B-2東壁断面(西から)	
図版8-1 草毛1号窯最終確認状況(北から)	
2 草毛1号窯完掘状況(東から)	
図版9-1 草毛1号窯出土遺物(全体)	
2 草毛1号窯出土遺物(灰釉陶器・皿類)	
図版10-1 草毛1号窯出土遺物(灰釉陶器・壺類)	
2 草毛1号窯出土遺物(須恵器)	
図版11 草毛1号窯出土遺物(灰釉陶器-1)	
図版12 草毛1号窯出土遺物(灰釉陶器-2)	
図版13 草毛1号窯出土遺物(須恵器)	
図版14 草毛1号窯出土遺物(絵画土器)	
図版15-1 草毛2号窯第1トレンチ	
2 草毛2号窯第2トレンチ	
図版16-1 草毛2号窯第3トレンチ	
2 草毛2号窯第4トレンチ-1	
3 草毛2号窯第4トレンチ-2	

第1章 位置と環境

1. 遺跡の立地

豊橋市は中央構造線沿いに流れる豊川左岸の下流部に位置する。市の東部には赤石山脈の末端である弓張山地が連なっている。南部は渥美半島の基部に当たり、高師原台地等の河岸段丘が広がり、太平洋に面している。西部は豊川河口部で沖積地・干拓地が広がり、三河湾に面している。市域の大部分は豊川と旧天竜川の河岸段丘及び沖積平野などの平坦地である。市域の大半を占める河岸段丘は高位面である天伯原面、中位面である高師原～豊橋上位面、低位面である豊橋面の3面に分類されている（註1）。

今回報告する葦毛1号窯は市東部の弓張山地から西に伸びる尾根からさらに北西方向に伸びる丘陵の北斜面にあり、平安時代の灰釉陶器を生産した二川古窯址群に含まれている（第1・2図）。丘陵頂上の標高は約125mあり、独立丘が連なるような形をしているが、窯跡は標高約60mの北斜面の裾に近いところにある。背後の山地は赤石山脈の末端にあたり、最高所は標高約300mである。葦毛1号窯の眼下には溜池と水田がある沖積地が広がっている。沖積地の北には同じような山脈が東西に伸びており、中央を朝倉川が通っている。かつては朝倉川周辺には湿地が広がっていたようである。朝倉川右岸の丘陵裾部には古墳群が点在し、山中には古代～中世の廃寺跡や中世山城、沖積地には集落と考えられる大規模な遺物散布地がある。

葦毛1号窯が含まれる二川古窯址群は弓張山地の末端にある松明峠の南西山麓に分布する平安時代の灰釉陶器を生産した窯跡群である（註2）。その分布範囲は市域東部を南北に延びる弓張山地の西麓から中位段丘面である豊橋面・高師原面、梅田川中流域右岸の高師原面と左岸の高位段丘面である天伯原面の段丘斜面に分布している。葦毛1号窯は二川古窯址群の中では北に位置し、高山地区と呼ばれる集中地区の一角にある（註3）。

註1 水野季彦 1990「第2章－1. 遺跡の立地」『豊橋市埋蔵文化財調査報告書第11集 見丁塚遺跡』 豊橋市教育委員会

註2 歌川学 1973「第三節 平安時代の豊橋」『豊橋市史』第1巻 豊橋市史編纂委員会

註3 黄 元洋 2002「第5章考察 1.二川窯の分布と出土遺物」『豊橋市埋蔵文化財調査報告書第61集 二川古窯址群（II）』



第1図 葦毛1号窯周辺地形図-1 (1/20,000・明治23年測量)



第2図 葦毛1号窯周辺地形図-2 (1/25,000)

2. 歴史的環境

葦毛1号窯のある高山地区は豊橋市東部の丘陵の一角にあり、平安時代の灰釉陶器を生産した二川古窯址群の中でも窯跡が集中する地区である。窯跡以外には古墳が散在しているが、集落跡等は明らかになっていない。以下では、葦毛1号窯の周辺地区について二川古窯址群を中心に各時代の概説を行う（第3図）。

縄文時代・弥生時代

縄文時代の遺跡は、稲荷山3・4号墳（48）の発掘調査の際に縄文時代早期中葉の野鳥式の深鉢の破片が出土している（註1）。また、弥生時代中期前葉の条痕文土器の壺棺と磨製石斧も出土している。これ以外では坪尻遺跡（54）で弥生土器が採集されている程度で、縄文・弥生時代に関しては不明な点が多い。

古墳時代

古墳時代では発掘調査により住居跡等が確認できた遺跡は無いが、坪尻遺跡（54）、居村遺跡（32）、多米西町遺跡（55）、多米中町遺跡（51）、多米東町遺跡（41）、大坪遺跡（33）等から古墳時代後期を中心とした土器が採集されており、古墳時代にはいくつかの集落が出現していたと考えられる。

古墳は居村遺跡（32）北側の丘陵斜面にキジ山古墳群（59）、野中古墳群（56）、坪尻古墳群（58）等では直径10m内外の後期の円墳が10～30基程度集中しており、その総数は80基程になる。この他の地域では、寺門古墳群（49）、稲荷山古墳群（48）、白山古墳群（47）等の2～5基程度の小規模な古墳群が散在している。この中で、稲荷山2～4号墳は宅地造成工事に伴い発掘調査が行われ、主体部は横穴式石室で6世紀前半頃の須恵器の坏身・坏蓋・高坏・直口壺、鉄族・刀子・弓飾り金具等が出土している（註2）。

古代

古代の遺跡としては、発掘調査により住居跡等が確認できた遺跡は無いが、集落跡と考えられる坪尻遺跡（54）、多米西町遺跡（55）、多米東町遺跡（41）、東岩田遺跡（34）、大坪遺跡（33）、森中遺跡（39）、道下遺跡（36）等のほかに、密教系の寺院跡と考えられる北脇廃寺（42）がある。これ以外には、葦毛1号窯が含まれる平安時代の灰釉陶器を生産した二川古窯址群が広がっている。

二川古窯址群は弓張山地（赤石山脈）末端にある松明峰の南西山麓に分布する平安時代の灰釉陶器を生産した窯跡群とされている（註3）。窯跡は多米町から大岩町、西高師町までの5×6kmほどの範囲に約90基が分布している（註4）。二川古窯址群は9世紀第Ⅱ四半期頃、猿投窯からの技術移入により開窯し、11世紀頃まで継続している。初期の黒錆14号窯（K-14）段階の窯跡は5基が確認されており、二川窯では北半部分に点在している。これらのK-14段階の窯では、灰釉陶器以外にも須恵器が併焼されており、この須恵器は湖西窯ではなく、尾張の猿投窯の特徴を示している。



1. 北池上 1・2号墳 2. 高山古墳群 3. 北山1号窯 4. 北山2号窯 5. 北山3号窯 6. 高山1号窯
 7. 高山2号窯 8. 高山3号窯 9. 高山4~9号窯 10. 寺前古窯 11. 南山2号窯 12. 南山1号窯
 13. 葦毛1号窯 14. 葦毛2号窯 15. 葦毛3号窯 16. 長尾1号窯 17. 二子塚1~2号墳 18. 上庄古墳群
 19. 長尾2号窯 20. 米山10号窯 21. 米山9号窯 22. 米山4号窯 23. 米山5号窯 24. 米山1号窯
 25. 米山8号窯 26. 米山2号窯 27. 米山7号窯 28. 米山11号窯 29. 米山3号窯 30. 米山6号窯
 31. 米山1号墳 32. 居村遺跡 33. 大坪遺跡 34. 東岩田遺跡 35. 日吉神社古窯 36. 道下遺跡
 37. 南山古墳群 38. 八幡山古墳群 39. 森中遺跡 40. 多米城址 41. 多米東町遺跡 42. 北脇磨寺
 43. 福田1号窯 44. 福田1号窯 45. 福田3号窯 46. 赤岩山廃寺 47. 白山古墳群 48. 稲荷山古墳群
 49. 寺門古墳群 50. 赤岩山古墳群 51. 多米中町遺跡 52. 赤岩城址 53. 赤岩山北廃寺 54. 坪尻遺跡
 55. 多米西町遺跡 56. 野中古墳群 57. 赤岩山古墳群 58. 坪尻古墳群 59. キジ山古墳群

第3図 葦毛1号窯周辺遺跡地図 (1/20,000)

二川窯では、これ以後継続して窯跡群が形成されるが、黒帯90号窯（K-90）段階の後半に窯跡数が増え、10世紀代の折戸53号窯（O-53）段階が最も窯跡数が多いようである。10世紀後半頃～11世紀頃の東山72号窯（H-72）段階まで生産は継続しているが、後続する百代寺窯段階の窯跡は確認されていない。これは、猿投窯編年の百代寺窯と同一型式と認定できる土器がないということであり、二川窯では灰釉陶器碗と共に中世陶器碗と酷似した碗を生産している小谷古窯（註5）等があり、二川古窯址群における灰釉陶器生産の最末期的様相を示している。二川窯については猿投窯と異なり、百代寺窯式とは型式学的に異なる変化を示しており、同様に生産は継続していたと考えられる。

葦毛1号窯の周辺にはいくつかの窯跡があるが、特に反対側の南斜面には高山4～9号窯が小面積に集中している。ここでは瓦も生産されており、二川窯の中では特殊な地区である。葦毛1号窯は黒帯90号窯式～折戸53号窯式の頃の窯であり、二川窯で生産が拡大していく時期である。

葦毛1号窯周辺の山には、普門寺旧伽藍址、滝ノ谷廃寺、北脇廃寺（42）等の山岳寺院がある。これらの創建時期ははっきりと確認されていないが、少なくとも10世紀に遡る可能性が高く、二川窯と何らかの関係があった可能性も考えられる。

中世

中世の遺跡としては、集落跡と考えられる、多米中町遺跡（51）、多米東町遺跡（41）、居村遺跡（32）、東岩田遺跡（34）、大坪遺跡（33）、森中遺跡（39）、道下遺跡（36）等のほかに、密教系の寺院跡と考えられる赤岩寺北廃寺（53）、赤岩山古墓群（50）、北脇廃寺（42）、赤岩城址（52）、多米城址（40）、船形山城址がある。船形山城址の南には古代～中世にかけて約33万m²に及ぶ範囲に遺構が広がる山岳寺院址の普門寺旧伽藍址がある。

普門寺は中世の文献記録等にも登場する大寺院であったが、これ以外にも周辺の山には古代から続く北脇廃寺、滝ノ谷廃寺、赤岩寺北廃寺等の密教系寺院が集中している。これらの寺院は中世前期が最盛期と考えられるが、戦国時代には衰退するようである。

中世後期には赤岩城址、多米城址、船形山城址が築かれ、特に船形山城は普門寺旧伽藍址のすぐ上にあり、三河国と遠江国の国境に位置する要衝であり、幾度も攻防戦が行われ、落城時には普門寺も焼失したとされている。

註1 岩原剛 2002「第7章その他の遺構 2. 古墳築造前の遺物」『豊橋市埋蔵文化財調査報告第65集 稲荷山古墳群』76頁

註2 岩原剛 2002『豊橋市埋蔵文化財調査報告第65集 稲荷山古墳群』

註3 歌川学 1973「第二章古代 第三節平安時代の豊橋」『豊橋市史』第1巻 216頁

註4 賢 元洋 2002「第5章考察 1.二川窯の分布と出土遺物」『豊橋市埋蔵文化財調査報告第61集 二川古窯址群（II）』

註5 豊橋市教育委員会 2002「豊橋市埋蔵文化財調査報告第69集 小谷古窯」

第2章 調査の概要

1. 調査に至る経緯

平成13年に豊橋市建設部道路建設課により道路拡幅工事が計画された。現状の道路を山側に拡幅するためには山側を削り新たに擁壁を建設するものであるが、その範囲内に葦毛1・2号窯の灰原が入ると考えられたので、道路建設に先立ち豊橋市教育委員会によって記録保存のための発掘調査を行うことになった。

発掘調査の面積は100m²、期間は平成13年12月5日から平成14年1月10日である。

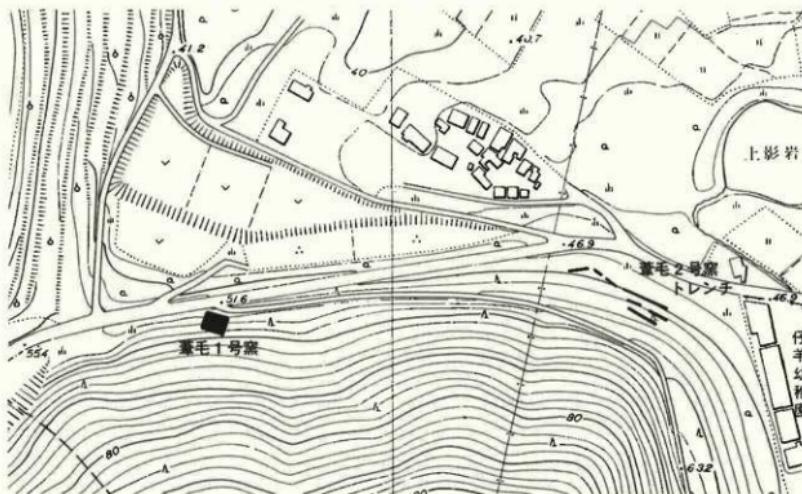
2. 調査の方法

調査は工事予定地内の両端に分かれており、東側が葦毛2号窯、西側が葦毛1号窯の2地区である(第4図)。

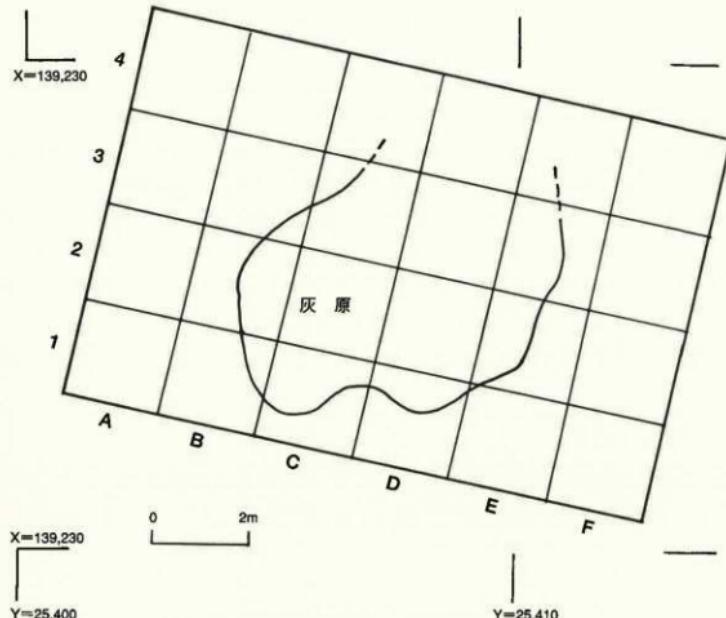
調査区の位置は工事用に設定された国土地標に基づいて設定された杭を基準にして、葦毛1号窯は斜面の傾きに合わせ2m×2mのグリッドを設定した(第5図)。グリッド名は南から北へ向かって数字、西から東に向かってアルファベットを使用しており、南西隅がA-1区、北東隅がF-4区である。葦毛2号窯は試掘調査のため、適宜トレンチを設定した。

葦毛1号窯の発掘調査は、樹木を拔いた後に重機により表土を除去し、人力により遺構検出・精査を行った。検出されたのは灰原のみで、灰原中央に斜面の傾きに沿って2m×2mのグリッドを設定し、順次掘り下げていった。遺物は出土状況の写真を撮影した後にトータルステーションにより取り上げを行った。遺物取り上げ後は、全体写真を撮影し、トータルステーションを使った測量で平面図を作成した。

葦毛2号窯は工事予定地内で灰原の存在が予想される地点を集中的にトレンチを設定し、東から西に向かって順次人力で調査していった。精査の後、トータルステーションを使った測量で平面図を作成していった。



第4図 葦毛1・2号窯発掘区位置図 (1/2,500)



第5図 葦毛1号窯グリッド配置図 (1/100)

第3章 莖毛1号窯の遺構

莘毛1号窯は道路予定地内では灰原が、灰原の上方約3mの地点では窯体の一部が確認された。

1. 窯体

窯体は確認された灰原の上端から約3m上に設定したトレンチで確認された。トレンチは3m×0.5m程度の小規模なもので、窯壁が2ヶ所で確認された。確認された窯壁は左右の側壁と考えられ、灰原から向かって左側の側壁は粘土で造られた壁に自然釉がかぶっているが、右側の壁は赤く焼けた地山のみである。両壁の幅は約110cmであり、窯体の全容は明らかではないが、かなり狭く、壁が直立することから焼灰室の一部と推定される。

窯体内には1：灰褐色土層（表土）、2：茶褐色土層、3：灰褐色土層、4：暗灰褐色土層（窯壁ブロック多い）が堆積しており、3層から灰釉陶器皿（332・351）が出土している。また、確認された窯壁は1枚であり、補修跡は確認されていない。

2. 灰原

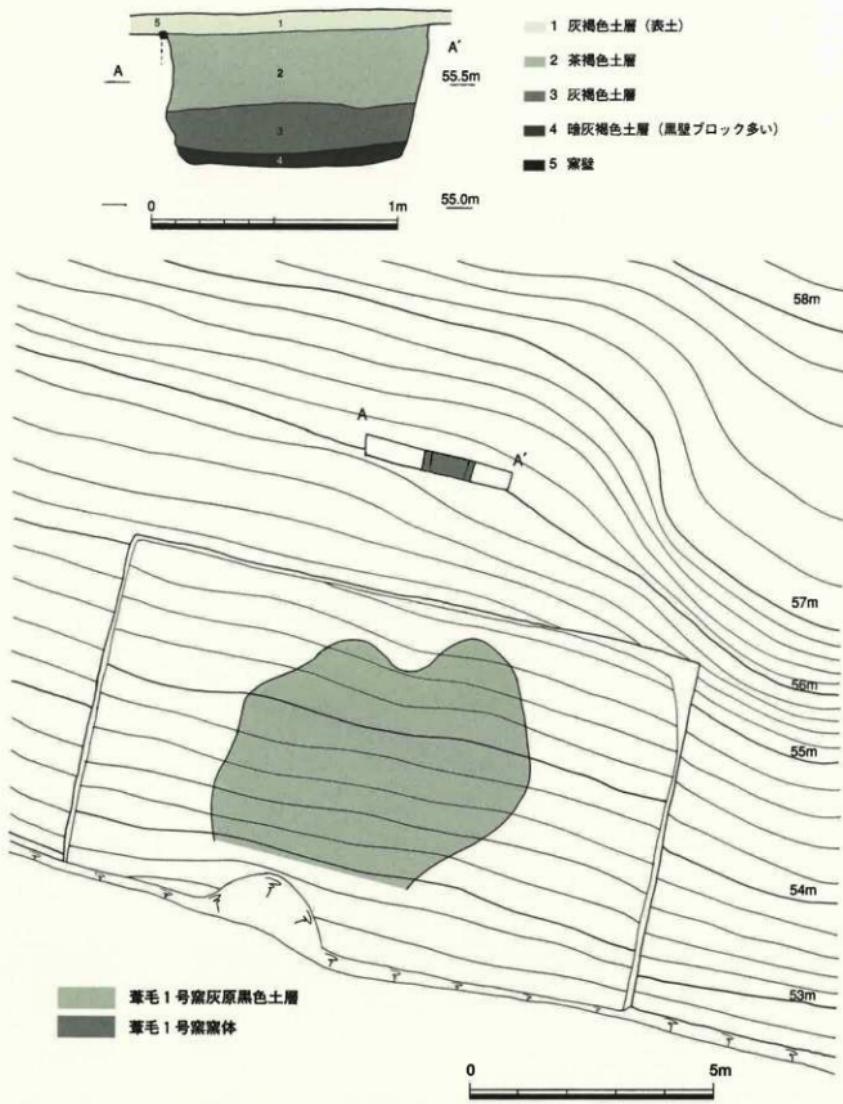
灰原は約6m×5mの範囲に残っていたが、かなり小規模である（第6～8図）。基本層序は1：腐葉土層、2：灰褐色土層（表土）、3：黒色土層（灰層）、4：黄褐色土層（地山）の4層である。灰層は黒色土で分層は不可能であった。また、窯壁ブロックもわずかで層を形成することも無く、窯壁ブロックのつながりから灰層内に一定の面を想定することもできなかった。灰層はC-2区あたりで最も厚くなり、層厚は約20cmであるが全体に薄く、小規模な灰原である。

灰原の存在した斜面は同様な傾斜で下方に続いており、灰原が流失しているのであれば、同様に下方で遺物の散布が認められるはずである。しかし、調査時点では、発掘区の末端付近で道路により削平されているものの、断面図からは灰層がさらに続くとは考えがたく、灰原そのものが小規模であった可能性が高いと考えられる。

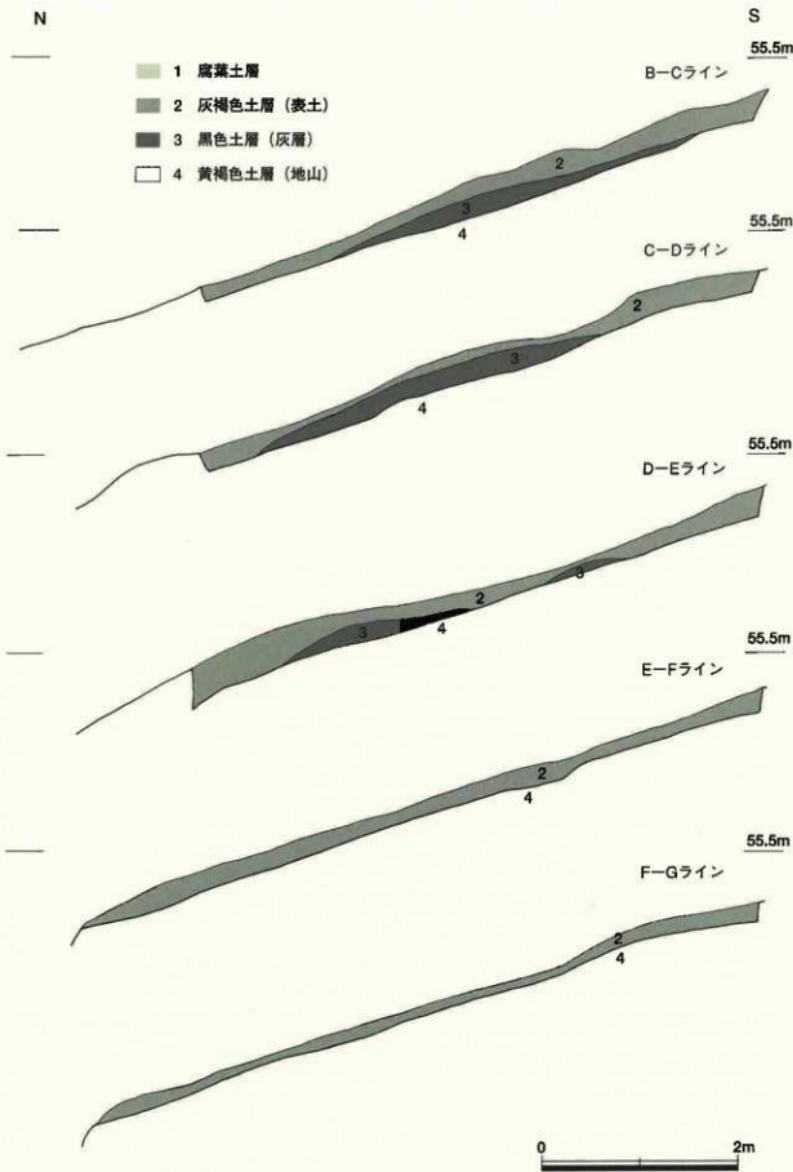
3. 遺物出土状況

灰原はB-1区からE-3区に残存し、遺物は搅乱もみられず比較的良好に残存していた。遺物は型式学的に分類できる程度の大きさの破片（10×10cm程度）をトータルステーションで通し番号をつけて取り上げていった。取り上げ総数は約370点である（第9図）。

取り上げた出土遺物はB-2区、C-2区、C-3区、D-3区あたりの灰原の北西部分にやや集中している。しかし、灰原精査時の遺物出土傾向は全体的に散漫であり、特に集中する部分も無く、土壤等の遺構も確認できなかった。

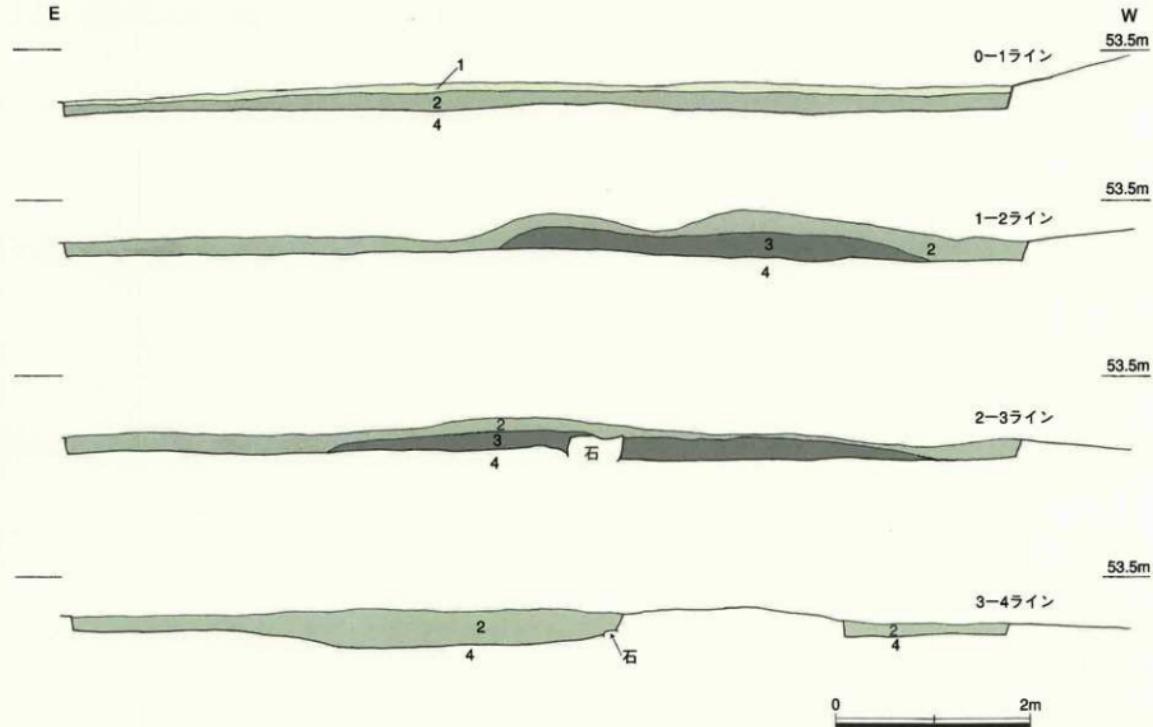


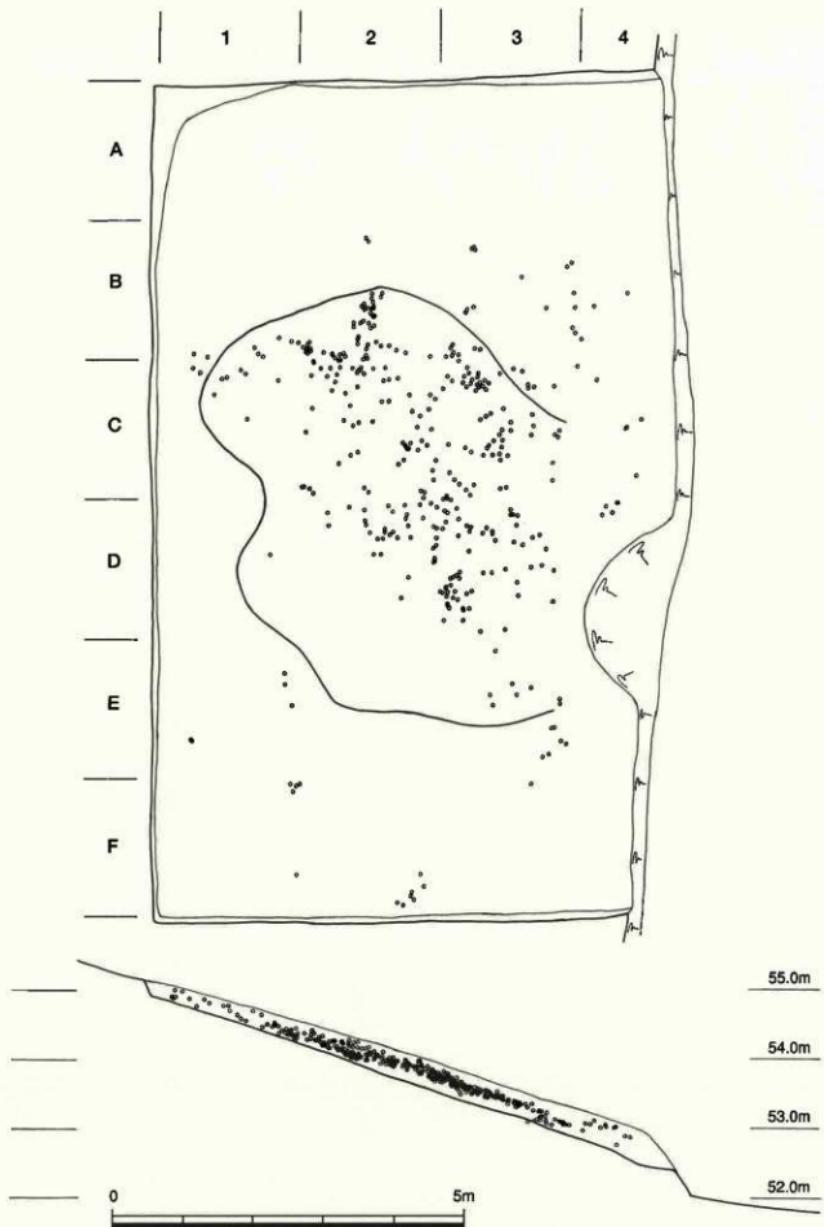
第6図 荈毛 1号窑遺構全体図・窯体内土層図 (1/100・1/20)



第7図 莖毛1号窪灰原断面図一 1 (1/50)

第8図 鞍毛1号窯灰原断面図-1 (1/50)





第9図 蒼毛1号窯遺物出土状況図

第4章 葦毛1号窯の遺物

1. 出土遺物の分類

出土遺物に関しては、種類(2)、大器種(11)、小器種(24)の3つの階層に分類した(第1表)。

灰釉陶器は碗・皿、各種の壺類を中心としたもので、基本的に灰釉を施釉することを前提とした一群の器種である。碗・皿の一部には明らかに無釉のものが認められるが、各器種は形態的にも独自のものであり、施釉の有無のみを基準に灰釉陶器と規定しているわけではない。焼き上がりの発色は灰白色に近いものから暗灰色のものが見られる。

須恵器は壺・甕・鉢等を中心としたもので、灰釉を施釉しないことを前提とした一群の器種であり、基本的に灰釉陶器と共通する器種はない。壺や甕の一部には釉がかかったように見えるものもあるが、意図的な施釉と断定できるものではなく、すべて降灰による自然釉と考えられる。焼き上がりの発色は灰色~青黒色に近いものがある。

葦毛1号窯出土土器は2種類の土器が出土しており、灰釉陶器が最も多く一定量の須恵器とわずかな土製品がある。

以下では種類ごとに、小器種の説明を行う。なお、実測図を掲載した個々の土器のデータは遺物観察表に示している(第4・5表)。

実測資料の選出は以下のようないくつかの基準で行った。

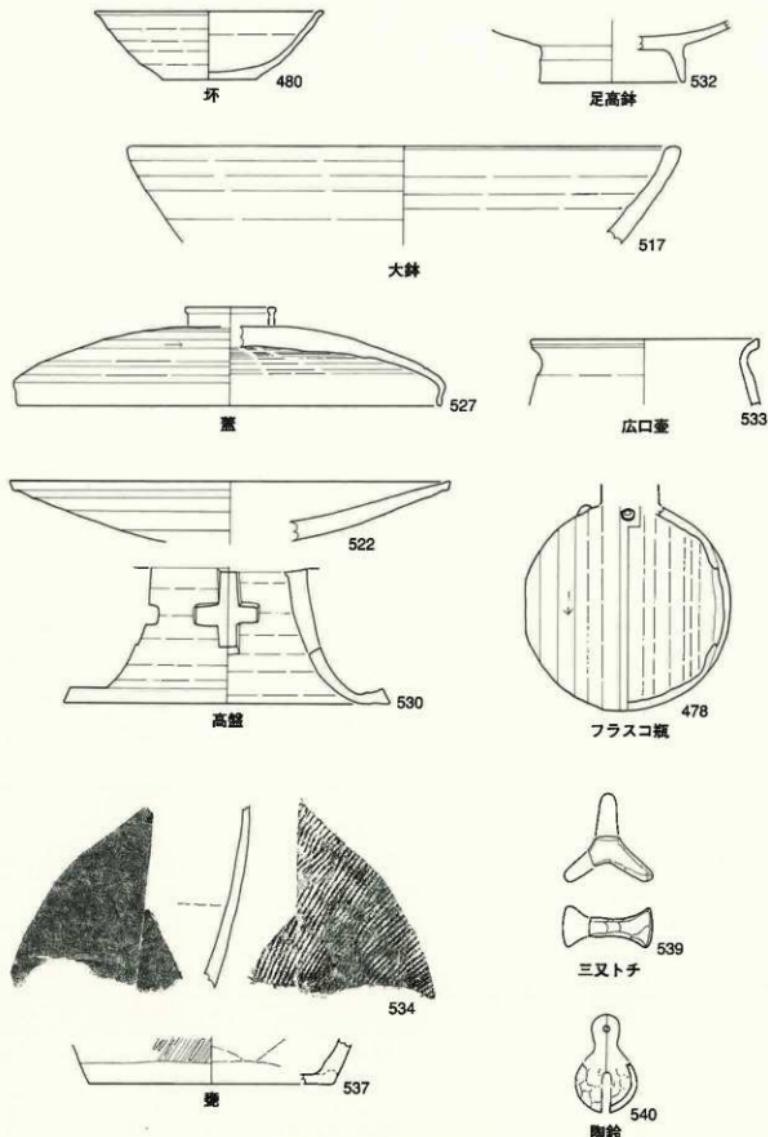
- (1) 口縁部から底部まで図上復元できるものについては、大きく歪んだり、融着している資料以外のほとんどの資料について図化した。
- (2) 個体数の少ない器種、ヘラ描きのあるものについては図上復元できない小片でも図化した。
- (3) 接合資料については、番号を付けて取り上げてきたもの(出土位置の明らかなもの)についてはすべて図化した。

第1表 葦毛1号窯小器種一覧表

種類	大器種	小器種	図版番号	遺物番号	種類	大器種	小器種	図版番号	遺物番号
灰 釉 陶 器	碗	大碗	1	1~11	須 恵 器	壺	壺	480	479~515
		中碗	12	12~39		鉢	大鉢	517	516~517
		碗	56	40~237		足高鉢	532	532	
		双耳碗	238	238~239		盤	高盤	522	518~525
		小碗	240	240~244		蓋	蓋	527	526~529
	皿	無台碗	246	245~246		広口壺		533	533
		皿	263	247~364		壺	フラスコ瓶	478	478
		段皿	369~392	365~401		甕	甕	534~537	534~538
		長頸壺	408	402~434		窯道具	三又トチ	539	539
		短頸壺	435	435~439		土製品	陶輪	540	540
	壺	手付壺	440	440~459					
		手付小壺	460	460~467					
		平壺	473	468~476					
		淨瓶	477	477					



第10図 灰釉陶器小器種一覧図



第11図 須恵器小器種一覧図

2. 灰釉陶器（第10～30図、第2・3表）

灰釉陶器の大器種には碗、皿、壺の3器種がある。これらは灰釉を施釉することを前提とした器種であるが、無釉のもの見られる。

碗類（第11～21図） 碗類には大碗、中碗、碗、双耳碗、小碗、無台碗の6器種がある。これらのうち、大碗、中碗、碗については器形が相似形をしている。大碗としたものについては鉢として分類されている場合もあり、機能の点では鉢として使用された可能性も十分考えられるが、ここでは器形を優先して大碗とした。

大碗（1～11） は碗を大型にしたもので、法量は口径が254～290mm、高さが83～86mm、高台径が103～124mm、高台高が10～14mm程度のものである。調整は底部から体部下半が回転ヘラケズリ、体部は外面にロクロ目が残り、内面は平滑でコテが使用されたものが多い。施釉は無釉のものが多い。

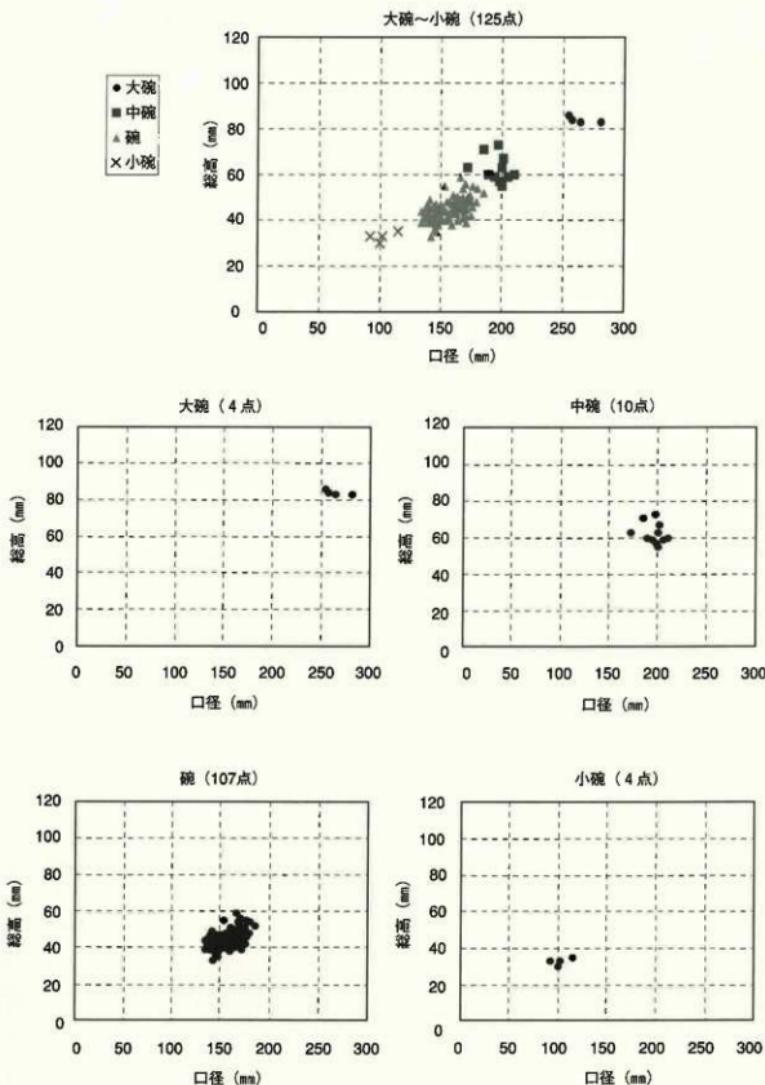
中碗（12～39） は碗をやや大きくしたもので、法量は口径が172～210mm、高さが57～63mm、高台径が84～105mm、高台高が9～15mm程度のものである。調整は底部が回転ヘラケズリが過半数を占め、糸切り未調整が僅かにある。体部外面はナデによるロクロ目が残り、下半部に回転ヘラケズリの痕跡が残るものもある。内面は平滑でコテが使用されたものが多い。施釉は降灰のため不明なものが多いが無釉のものが多い。また、口縁内面に沈線が1条入るものも見られる。

碗（40～63・65～206・208～237） はいわゆる碗形のもので口縁部がわずかに端反している。法量は口径が約138～185mm、高さが33～59mm、高台径が63～94mm、高台高が5～10mm程度のものである。調整は底部が回転ヘラケズリが過半数を占め、ナデが僅かにあり、糸切り未調整も一定量見られる。体部外面はナデによるロクロ目が残り、下半部に回転ヘラケズリの痕跡が残るものもある。内面は平滑でコテが使用されたものが多い。施釉は降灰のため不明なものも多いが無釉のものが最も多く、ハケ塗りが僅かにあり、濁け掛けは確認できていない。

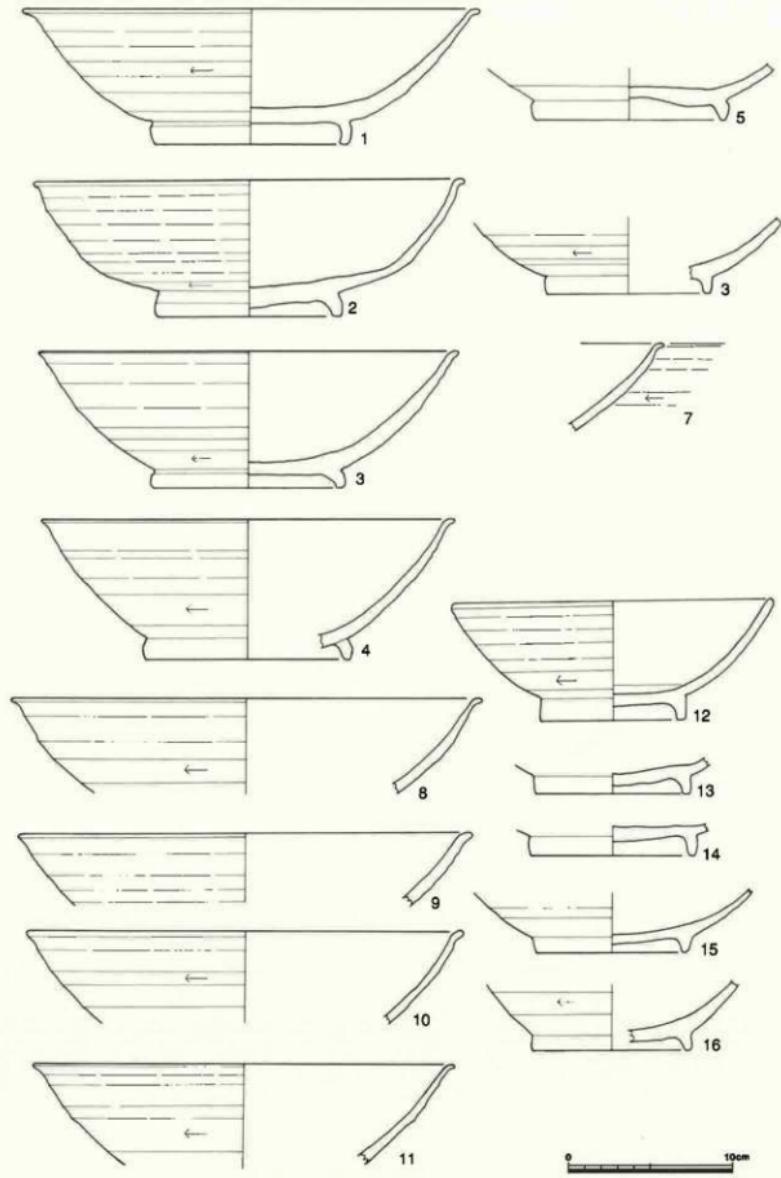
双耳碗（238・239） は碗の体部に耳がついたものであり、確認できたのは2点のみである。法量は238の口径が133mm、高さが5mm、高台径が65mm、高台高が7mmであり、碗としては小型である。底部は糸切り未調整で体部にはヘラケズリが見られる。

小碗（240～244） は体部が浅く径の小さな高台が付いたものである。出土点数は少ないが、法量は口径が92～115mm、高さが30～35mm、高台径が55～59mm、高台高が6～8mm程度のものである。法量の点で、碗とは明らかに異なり別の一群と認識できる。

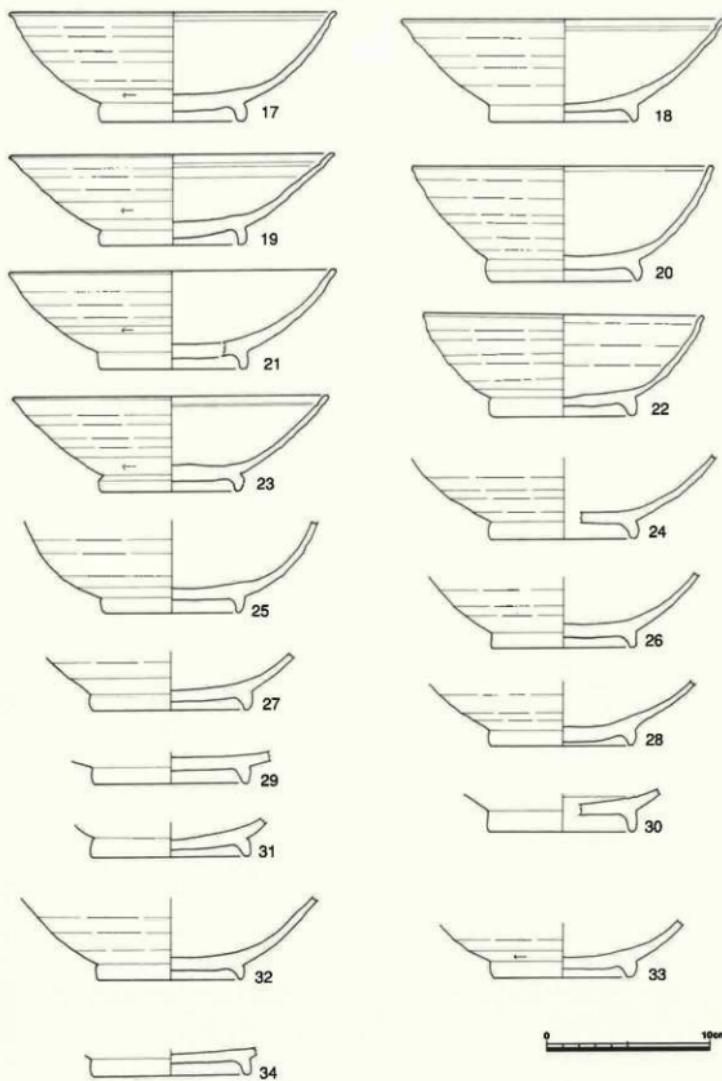
無台碗（64・245・246） は碗の高台が無いものであり、器形は碗の体部と同じである。法量は口径が144～170mm、高さが37～52mm程度のものである。調整は体部外面にはナデによるロクロ目が残り、下半部と底部はヘラケズリである。内面は平滑でコテが使用されており、碗と同様である。



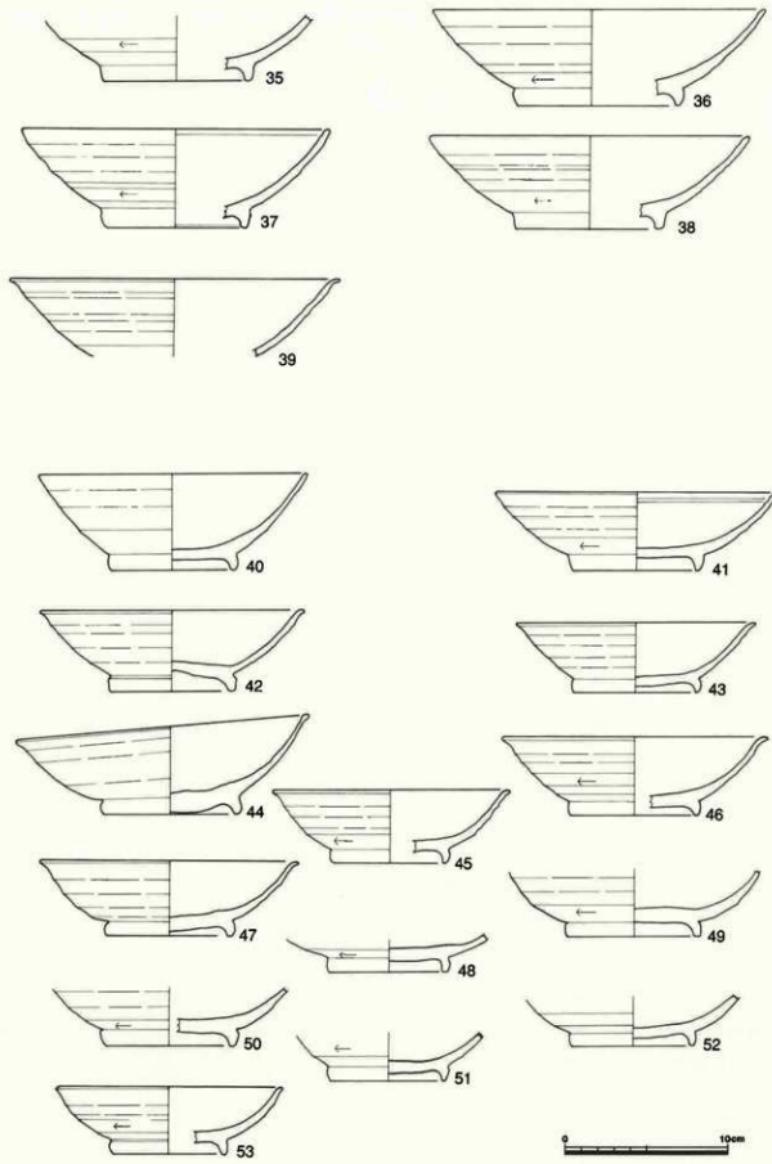
第2表 碗類径高グラフ



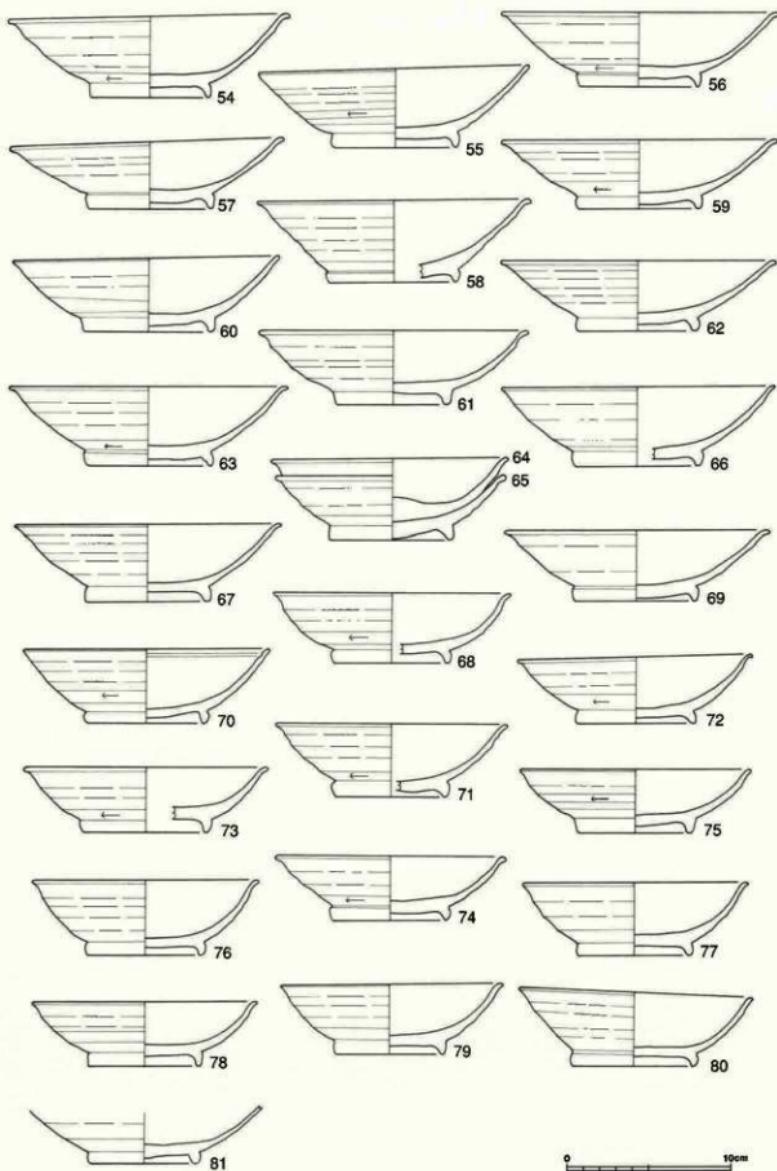
第12図 1号窯出土遺物-1 (1 / 3)



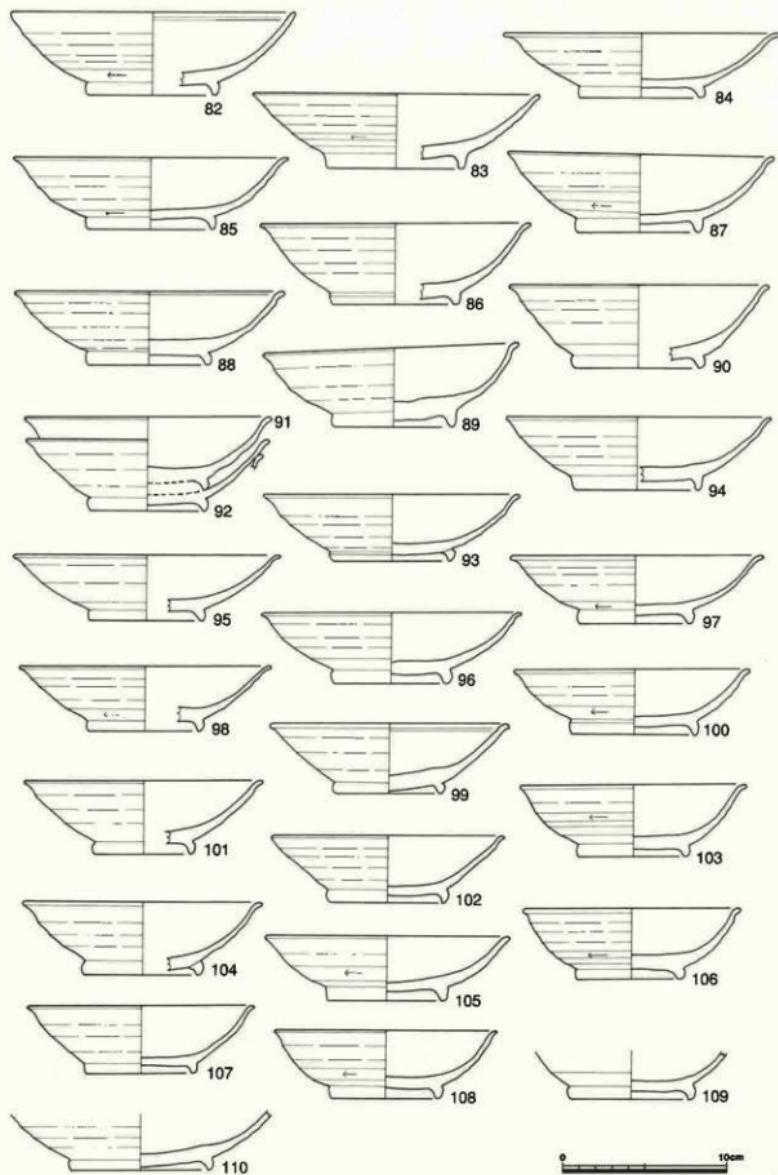
第13図 1号窯出土遺物-2 (1 / 3)



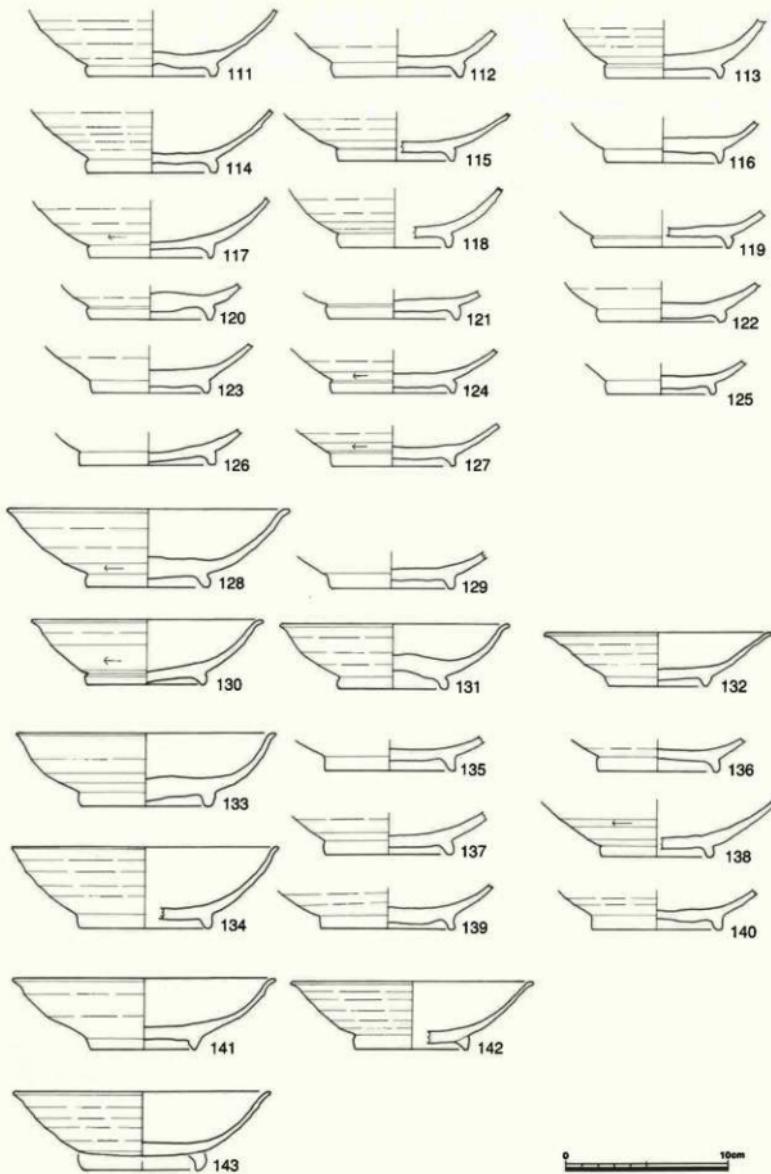
第14図 1号窯出土遺物－3 (1／3)



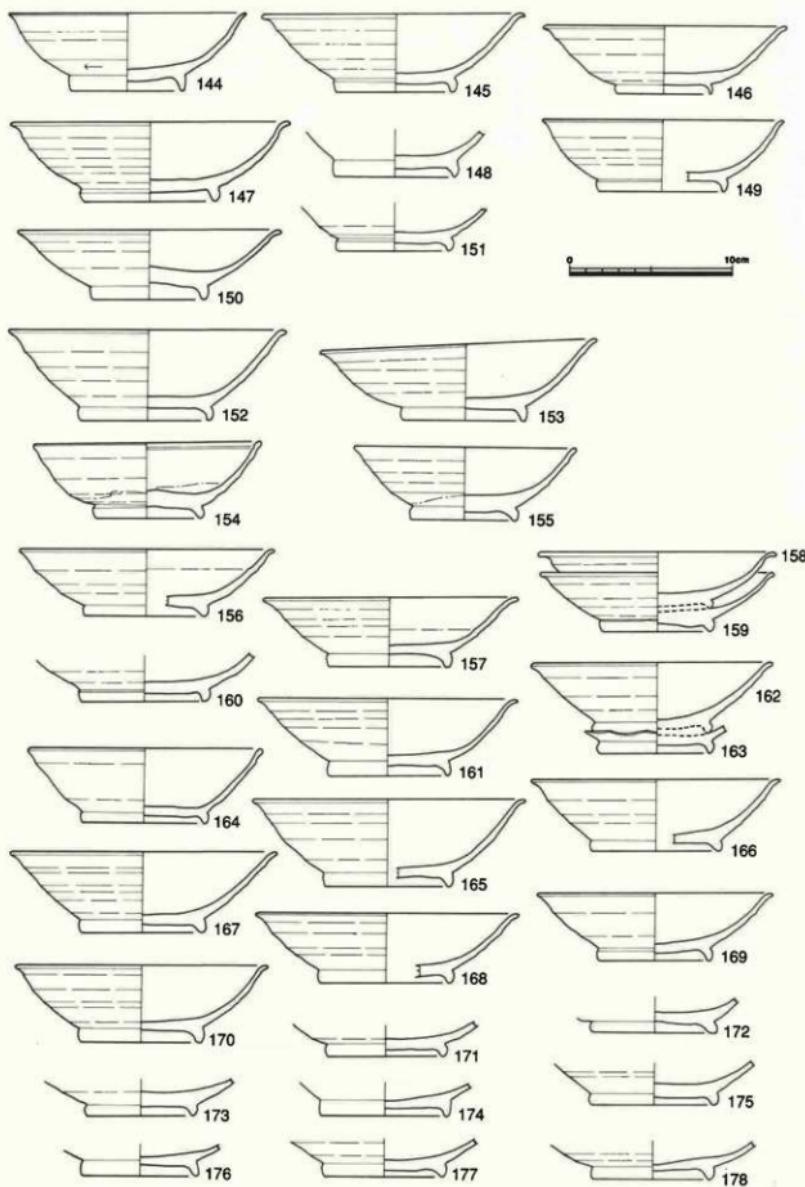
第15図 1号窯出土遺物-4 (1/3)



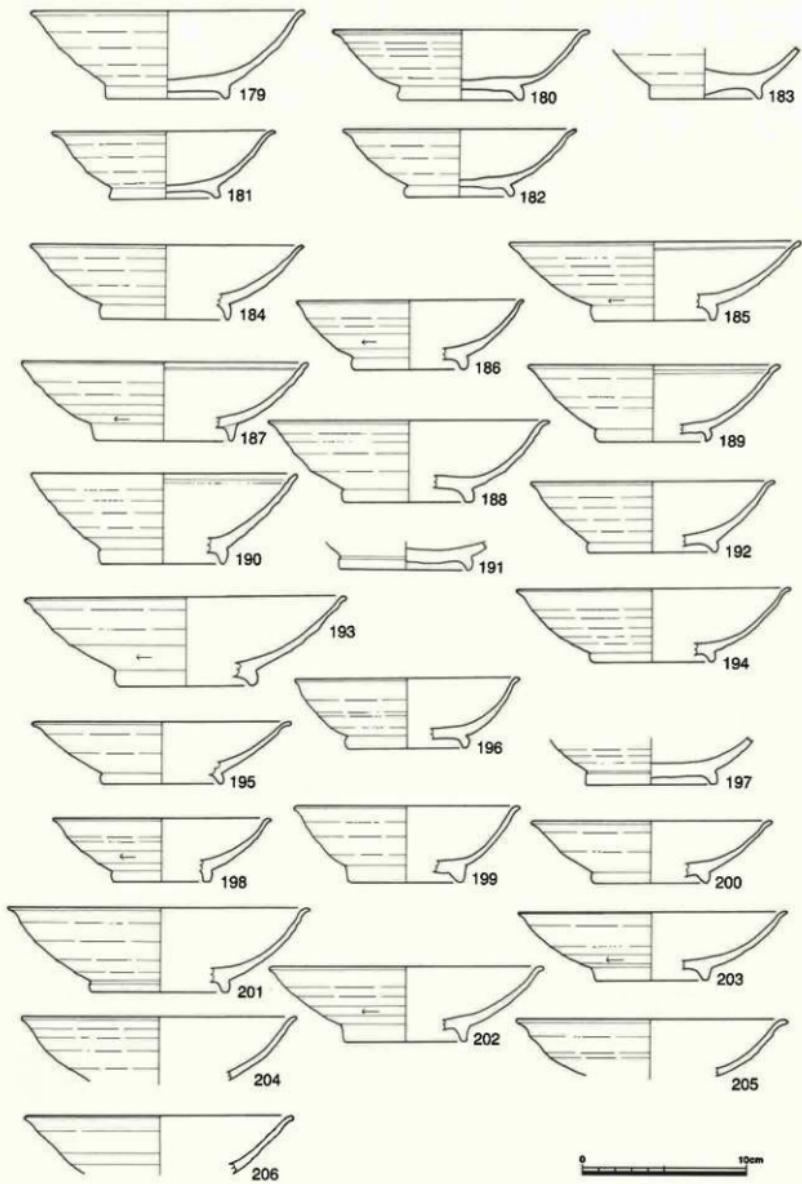
第16図 1号窯出土遺物-5 (1 / 3)



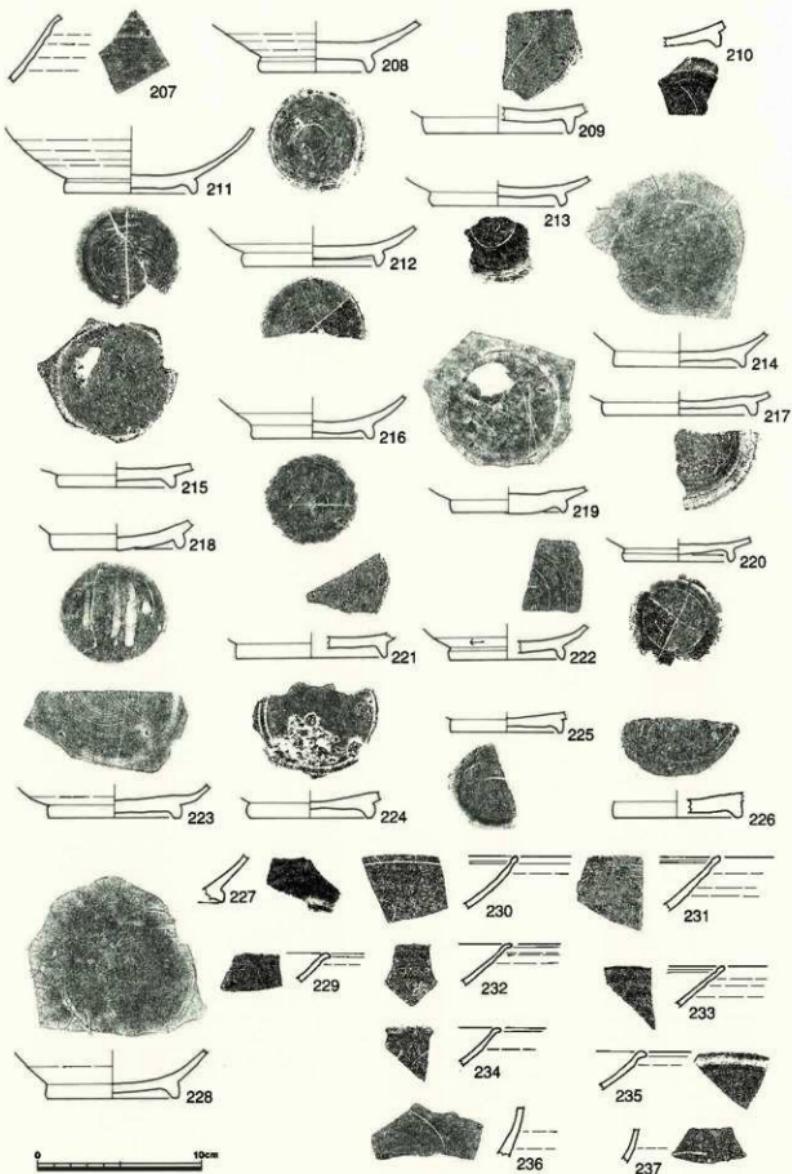
第17図 1号窯出土遺物—6 (1/3)



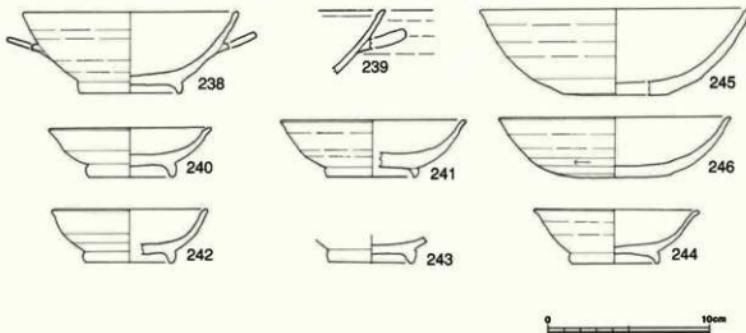
第18図 1号窯出土遺物-7 (1/3)



第19図 1号窯出土遺物—8 (1/3)



第20図 1号窯出土遺物-9 (1/3)



第21図 1号窯出土遺物-10 (1 / 3)

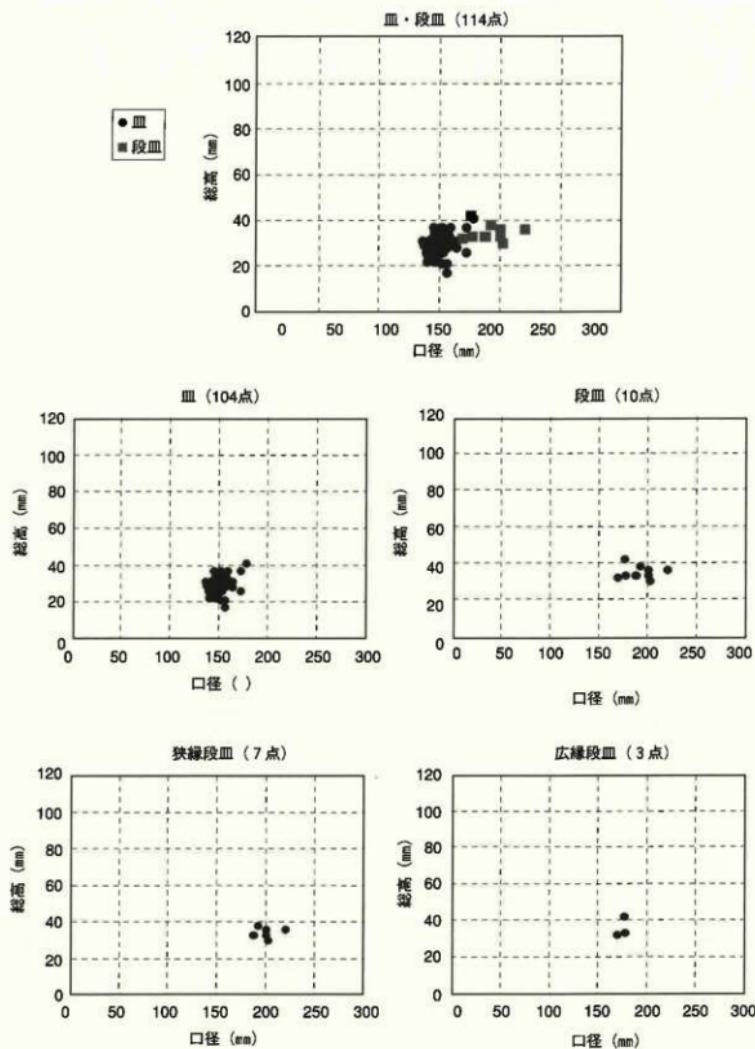
皿類（第22～27図）皿類には皿と段皿の2器種がある。皿は皿類の中では最も多く、段皿は体部内面に明瞭な段があるものである。

皿（247～364）はいわゆる皿型のもので、口縁部はわずかに端反している。法量は口径が136～160mm、高さが21～37mm、高台径が60～90mm、高台高が5～9mm程度のものである。調整は底部が回転ヘラケズリが過半数を占め、糸切り未調整も一定量見られる。体部外面はナデによるロクロ目が残り、下半部に回転ヘラケズリの痕跡が残るものもある。内面は平滑でコテが使用されたものが多い。施釉は降灰のため不明なものも多いが無釉のものがほとんどであり、ハケ塗り・漬け掛けは共に確認できていない。

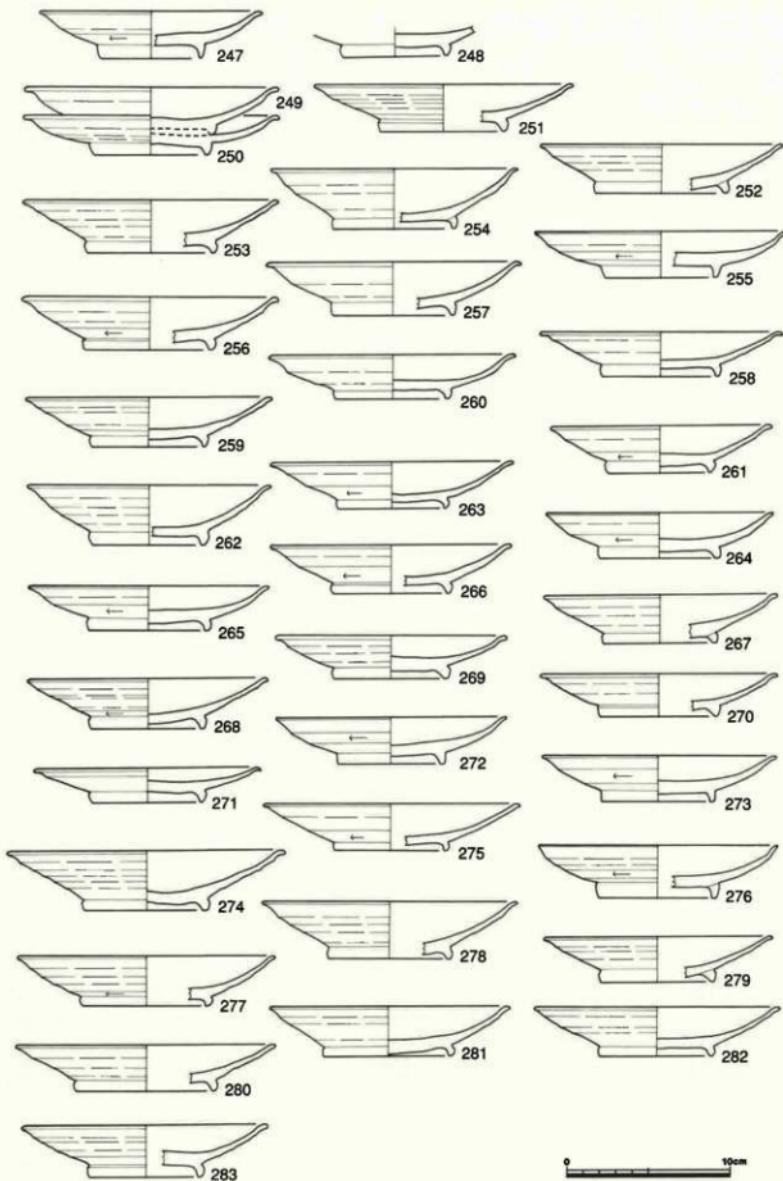
段皿（365～401）は口縁部付近で明瞭に折れ曲がり、幅の狭い縁の狭縁段皿（365～390）と体部内面に明瞭な段を持ち、幅の広い縁の広縁段皿（391～401）の2つがある。

狭縁段皿の法量は口径が187～220mm、高さが30～38mm、高台径が94～107mm、高台高が8～13mm程度のものである。調整は底部が回転ヘラケズリがほとんどで、糸切り未調整が僅かに見られる。体部外面は下半部に回転ヘラケズリの痕跡が残る。内面は平滑でコテが使用されたものが多い。施釉は降灰のため不明なものも多いが無釉のものがほとんどであり、ハケ塗りが僅かにある。

広縁段皿の法量は口径が139～188mm、高さが32～42mm、高台径が69～86mm、高台高が10～11mm程度のものである。法量の点では広縁段皿は狭縁段皿より明らかに小型である。調整は底部が回転ヘラケズリがほとんどで、糸切り未調整が僅かに見られる。体部外面は下半部に回転ヘラケズリの痕跡が残る。内面は平滑でコテが使用されたものが多い。施釉は降灰のため不明なものも多いが無釉のものがほとんどであり、ハケ塗りが僅かにある。

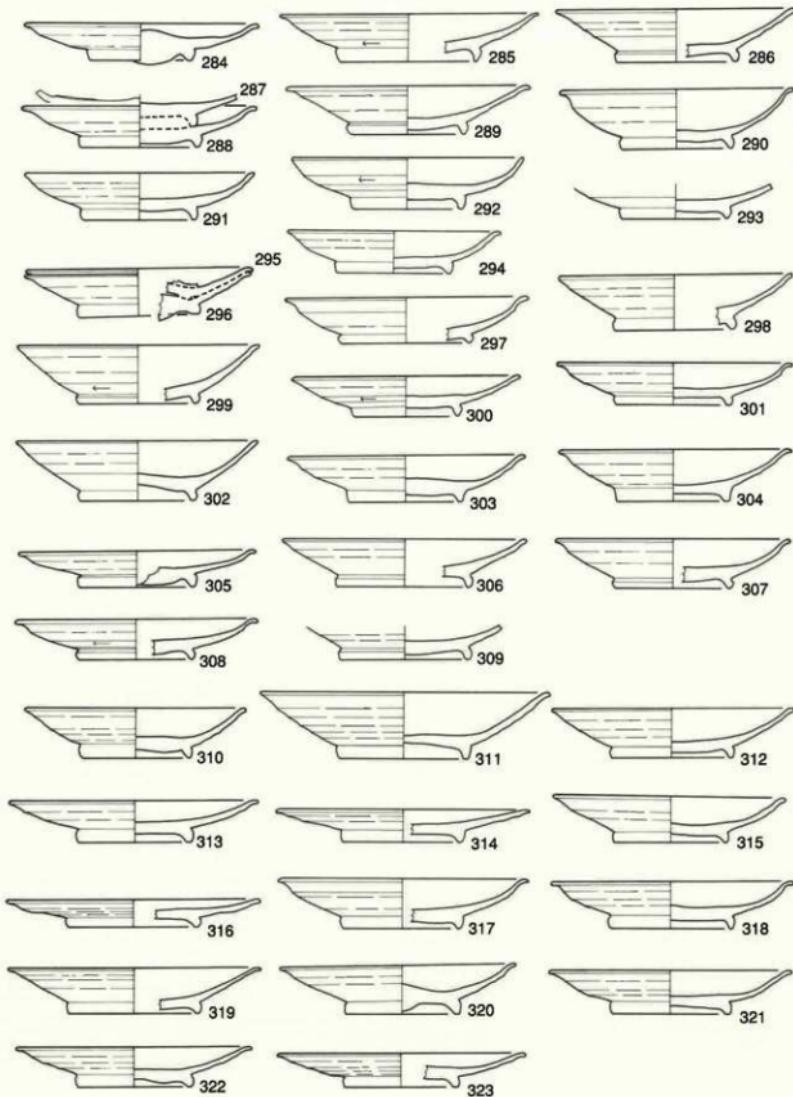


第3表 皿類径高グラフ



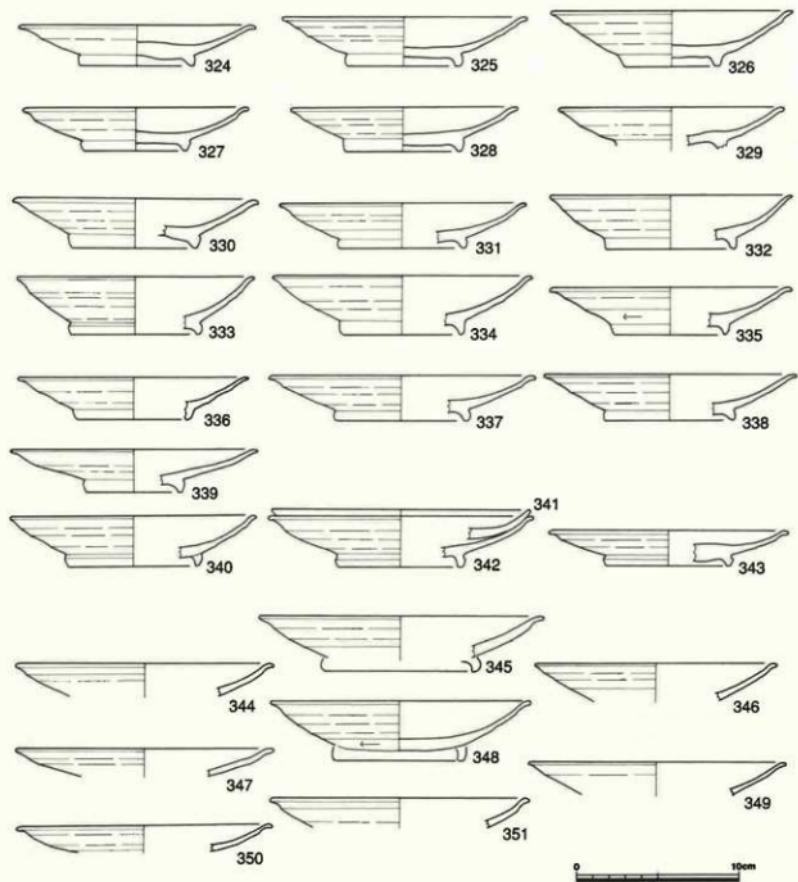
第22図 1号窯出土遺物-11 (1 / 3)

0 10cm



0 10cm

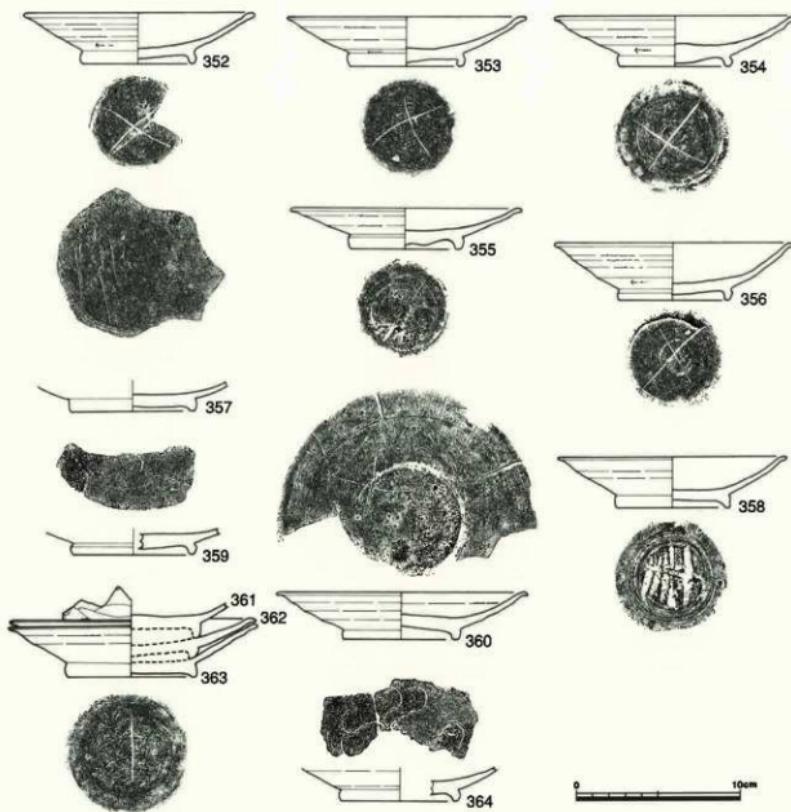
第23図 1号窯出土遺物-12 (1 / 3)



第24図 1号窯出土遺物-13 (1 / 3)

壺類 (第28 ~ 31図、第5表) 壺類には、長頸壺、短頸壺、手付瓶、小瓶、平瓶、淨瓶の6器種がある。長頸壺、短頸壺、平瓶、淨瓶は須恵器からの系譜を引く器種であり、手付瓶、小瓶は灰釉陶器の特徴的に見られる器種である。

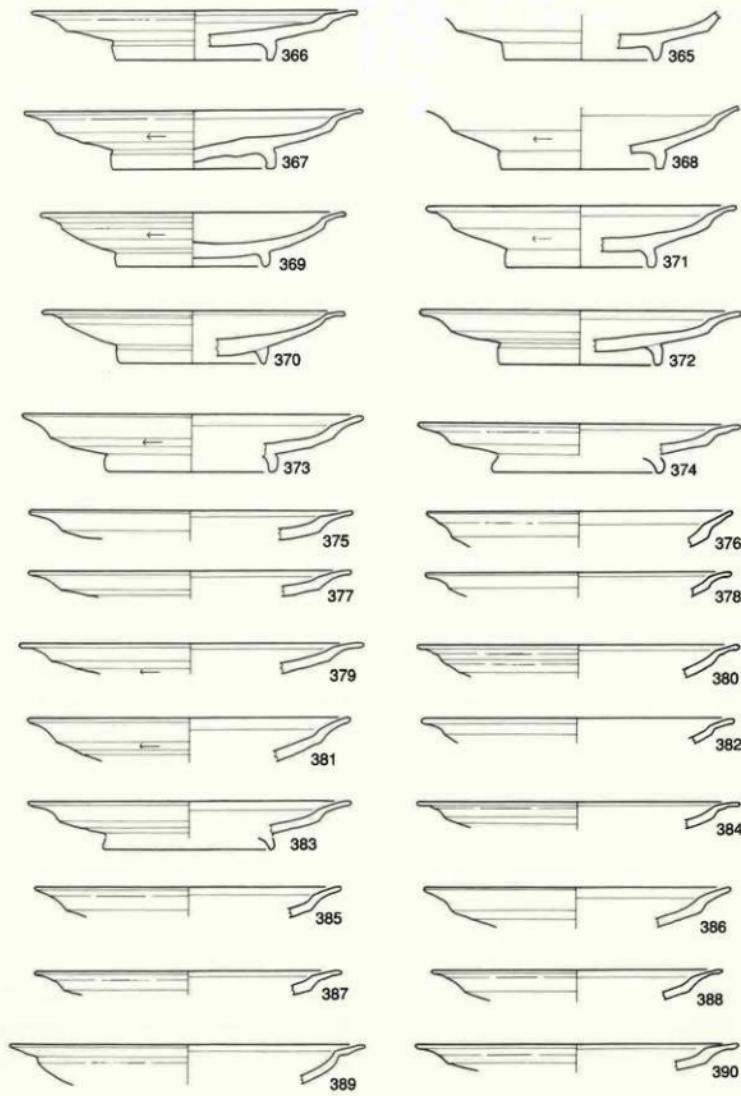
長頸壺 (402 ~ 434) は胴部上半に最大径があり、下半がすぼまっており、頸部は緩やかに外反し大きく開いている。法量の点で細分可能であるが、全形が判明するものは少なく、特に大型のものは全形が判明するものはない。法量は全形がわかるものが1点 (408) しかないが、底径で判断する限り、



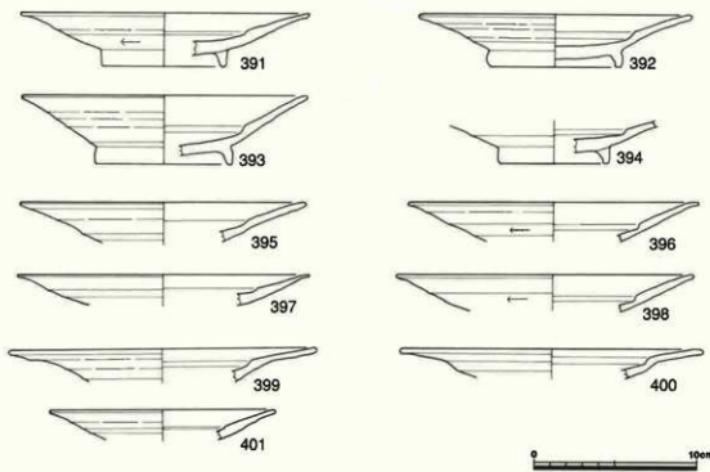
第25図 1号窯出土遺物-14 (1/3)

140～179mmの大型のものと74～84mmの小型のものの2法量がありそうである。大型のものは底部未調整で小型のものはヘラケズリである。施釉は降灰のため判らないものもあるが、頸部外面下半から胴部上半にかけてハケ塗りされているものが多い。

短頸壺(435～439)は胴部最大径が中央に近く寸詰まりの形をしている。法量の点で細分可能であるが、全形が判明するものは少ない。全形がわかるものは1点(435)しかないが、口径で判断する限り、150～112mmの大型のものと64mmの小型のものの2法量がありそうである。大型のものは底部未調整で胴部外面はほとんどがヘラケズリ調整されている。施釉は降灰のため判らないものもあるが、頸部下半から胴部上半にかけてと底部外面にハケ塗りされている。



第26図 1号窯出土遺物-15 (1 / 3)



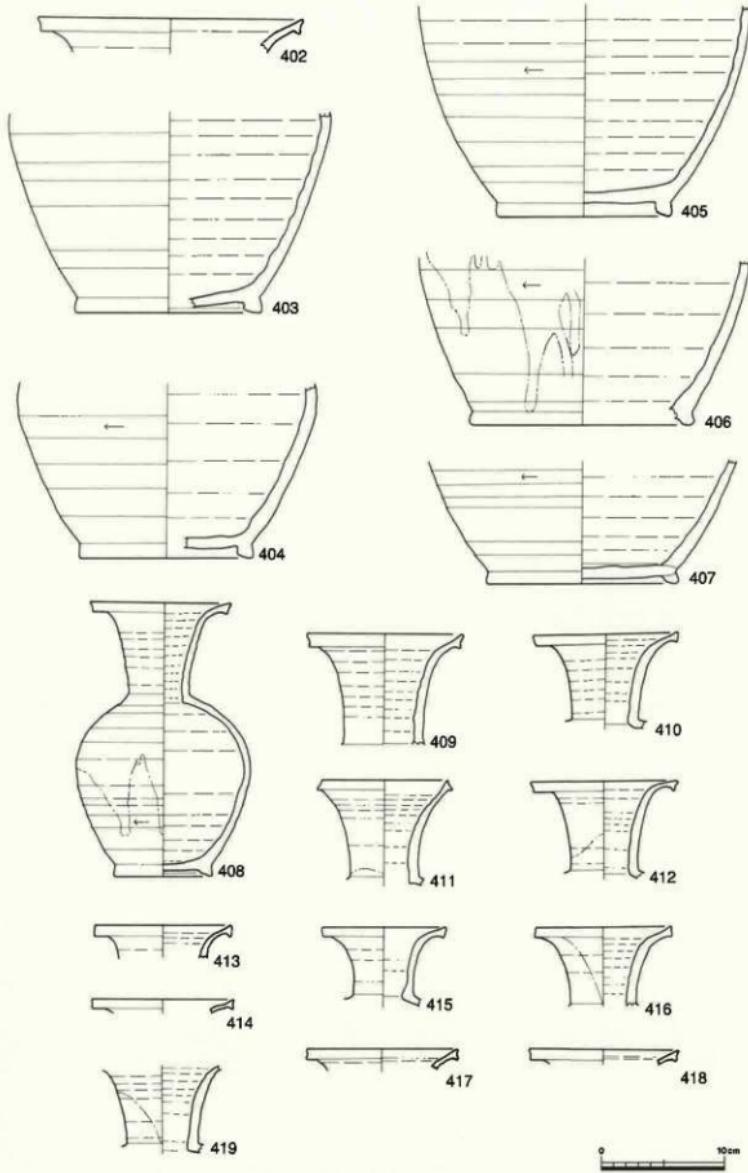
第27図 1号窯出土遺物-16 (1/3)

手付瓶（440～459）は胴部が下膨れで口縁部は短く外反し、頸部から胴部上半に偏平な把手が付く。底部は無高台で、外面下端に沈線状にわずかに段を持つ。全体の形は小瓶とほぼ相似形である。法量は全形がわかるものが1点（440）しかないが、底径が105～134mm程度のものである。調整は底部が未調整で胴部外面はほとんどがヘラケズリ調整され、胴部内面にはコテの痕跡が残っている。施釉は降灰のため判らないものもあるが、口縁部から胴部下半にかけてハケ塗りされている。

小瓶（460～467）は手付瓶を小型化した形をしている。底部は基本的に無高台で、手付瓶と同様な取っ手がつくものがある。法量は高さが110mm、胴部最大径が80mm程度であり、ほぼ一定している。調整は底部が糸切り未調整で、胴部内面にはコテの痕跡が残っている。施釉は降灰のため判らないものもあるが、頸部から胴部上半にかけてハケ塗りされている。

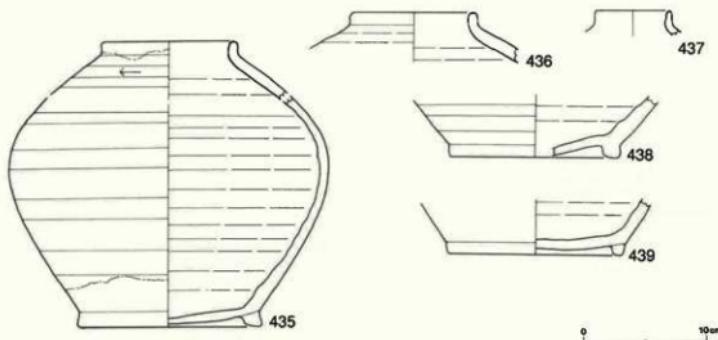
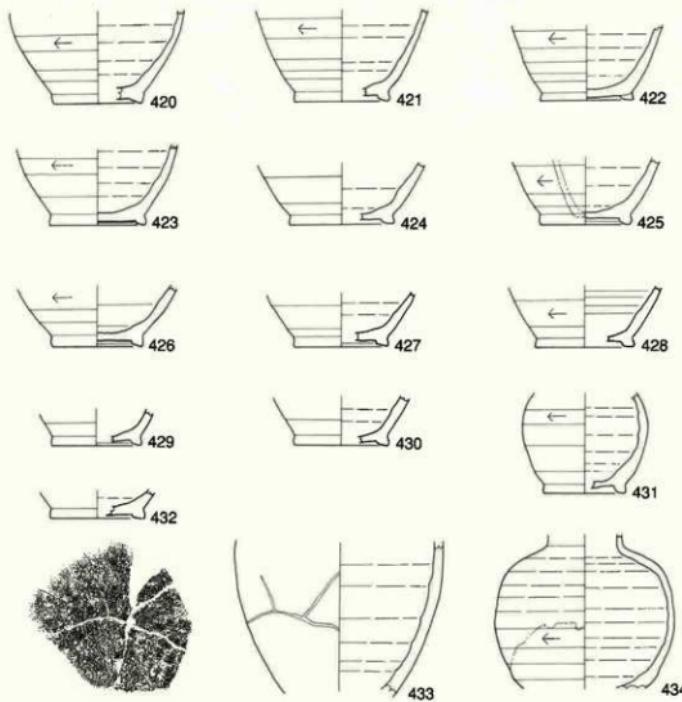
平瓶（468～476）は胴部最大径のところで明瞭に折れ、下半部が直線的に立ち上がるものである。口縁部の形態は外反して直線状に開く。高台は四角く内傾する面を持ち、凹面になっている。全形が判明するものはないが、法量の点では胴部最大径が220～273mmで、一法量のようである。調整は胴部下半がヘラケズリであるが、底部は良くわからない。施釉は胴部上半にハケ塗りされている。

淨瓶（477）頸部の破片が1点出土しているだけである。焼台に転用されたようで全体の降灰が著しく、調整等は不明である。



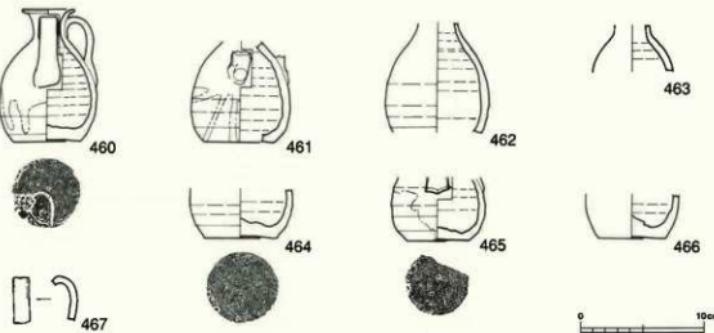
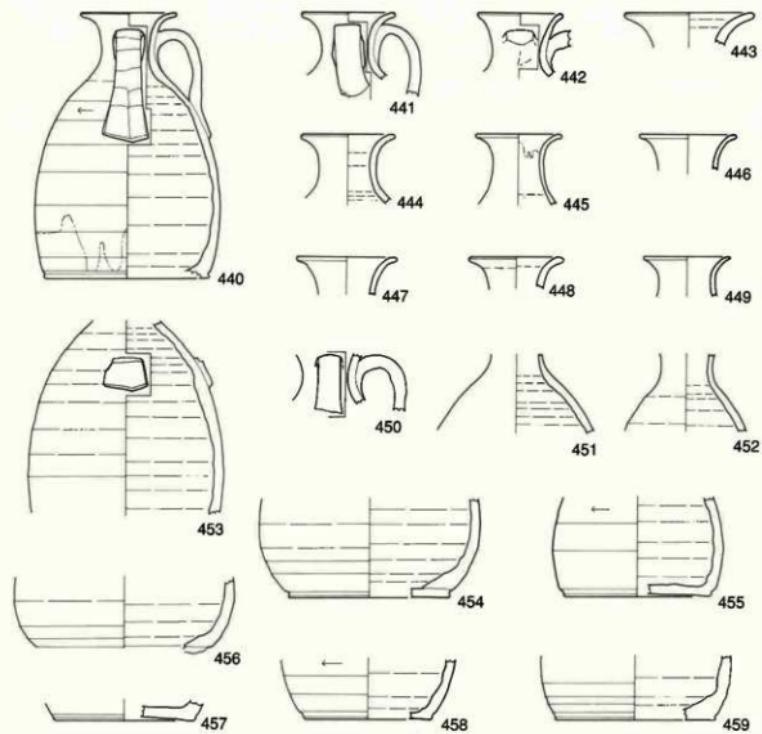
第28図 1号窯出土遺物-17 (1 / 4)



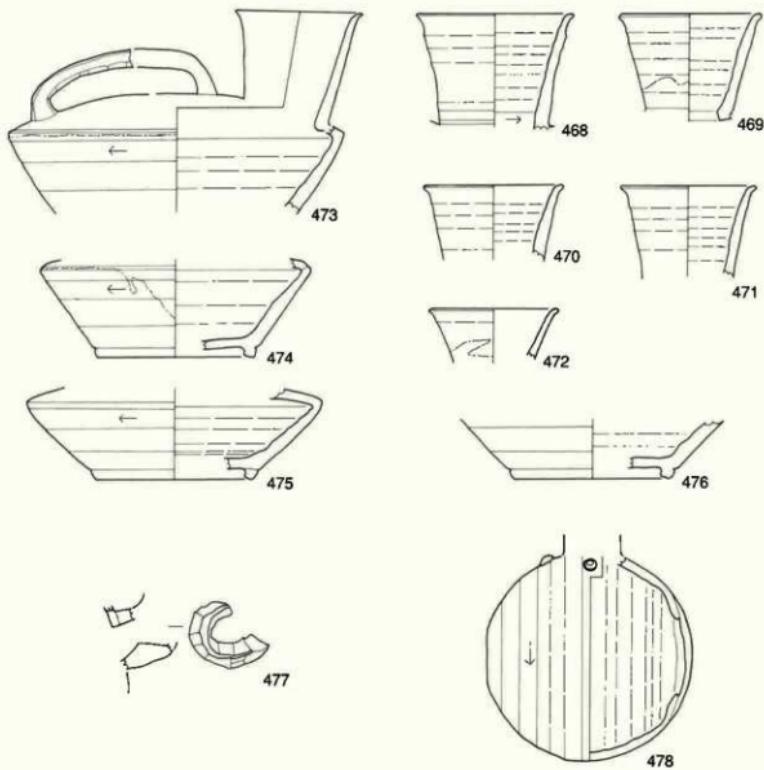


0 10 cm

第29図 1号窯出土遺物-18 (1 / 4)



第30図 1号窯出土遺物-19 (1/4)



0 10cm

第31図 1号窯出土遺物-20 (1/4)

3. 須恵器（第31～35図、第5表）

須恵器の大器種には壺、鉢、盤、蓋、壺、甕、窯道具、土製品の8器種がある。これらは施釉しないことを前提とした器種であり、基本的には器形そのものが灰釉陶器とは異なった独自のものである。

壺類（第32・33図） 壺類は壺の1器種のみである。二川窯ではほとんどの窯跡で出土し、H-72段階まで確認できるものである。

壺（479～515）は、灰釉陶器窯出現以前の須恵器窯で生産されていた無高台の壺の系譜を引くと考えられるものである。器形は平底で、体部が直線的に開いているが、わずかに内湾するものもある。調整は底部が糸切り未調整で、体部は外外面ともにロクロ目を明瞭に残しており、内面には灰釉陶器のようなコテは使用されていない。器形の点では底径が明らかに小さく体部が直線的に開くこと、調整の点では底部が糸切り未調整でヘラケズリが行われないことが碗との違いである。法量は口径が約132～150mm、高さが約34～42mm、底径が54～70mm程度のものである。施釉は降灰のため不明なものも多いが無釉であり、施釉されたものは無い。

鉢類（第33図） 鉢類には大鉢、足高鉢、2器種がある。

大鉢（516・517）は2点のみの出土である。口縁部の破片であり全形はわからない。口縁端部は隅丸方形に近く短部に面を持ち、体部はやや内湾して直線的に大きく開いている。法量は、口径が340mmと360mmであり、かなり大型である。

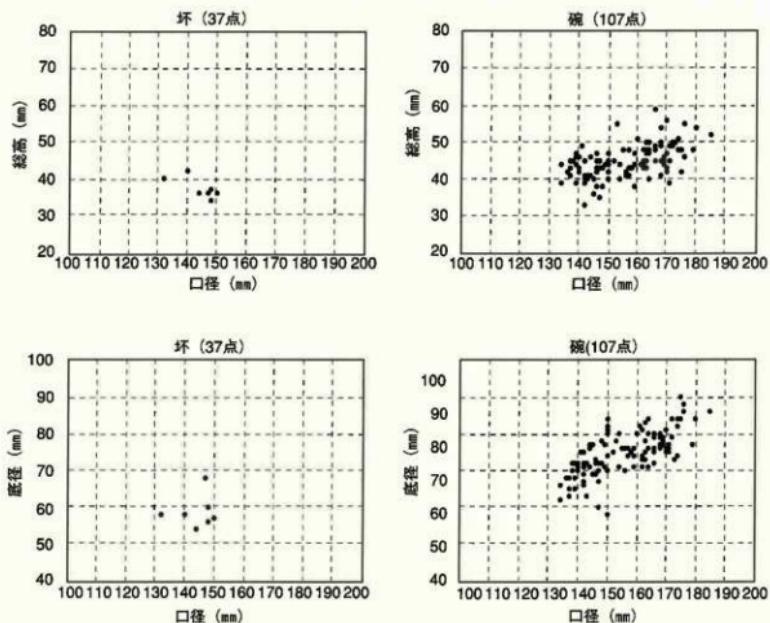
足高鉢（532）は1点のみの出土である。底部付近の破片であり全形はわからないが、体部はわずかに内湾するが、ほぼ直線的に斜め上方に延びるようである。法量は高台径が90mm、高台高が22mmあり、高台が高いことが特徴である。

盤類（第34・35図） 盤類は高盤の1器種がある。灰釉陶器出現以前の須恵器窯からの系譜を引くものであるが、これまで知られている高盤よりも脚が低く、寸胴である。

高盤は壺部（518～523）と脚部（530・531）が出土しており、全体が接合したものはないが、壺（523）と脚（530）の接合部が同一形状の剥離痕跡を示しており、同一固体である可能性が高い。壺部はわずかに内湾して広がるがかなり浅く、口縁端部には明瞭な面を持つ。法量は壺部の口径が250～280mm、脚部径が200mm、脚部高が82mmあり、大型である。調整は壺部過半がヘラケズリされており、その他はロクロナデである。脚部には十字スカシが4方向に入れられている。また、壺部内面にはヘラ描き模様がある。スキ（522）、松（523）、魚（525）と考えられるものがあり、中世陶器の壺等に用いられるモチーフと同じである。

蓋類（第35図） 蓋類は蓋の1器種のみである。

蓋（526～529）は天井部が丸く、高さは低い。口縁部は直角に折れ曲がり、端部は丸い。天井部外面に環状紐の剥離痕跡があるが、紐そのものは出土していない。法量は、口径が250～270mmあり



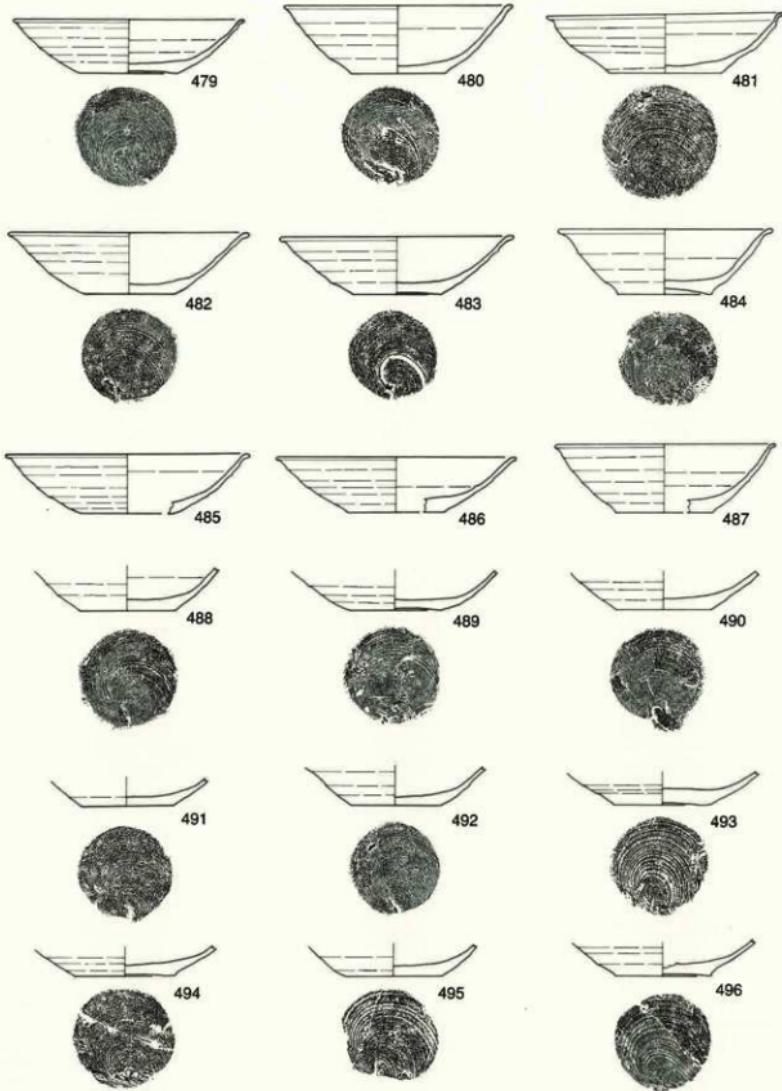
第4表 坏類径高グラフ

坏部の径と対応している。坏部の口縁端部近くには、蓋の端部が軸着した部分があるものがあり、坏部の上に正位置で蓋を被せ、焼成されていたと考えられる。高蓋と蓋は一体のものである。

壺類（第31・35図） 壺類には広口壺、フラスコ瓶の2器種がある。

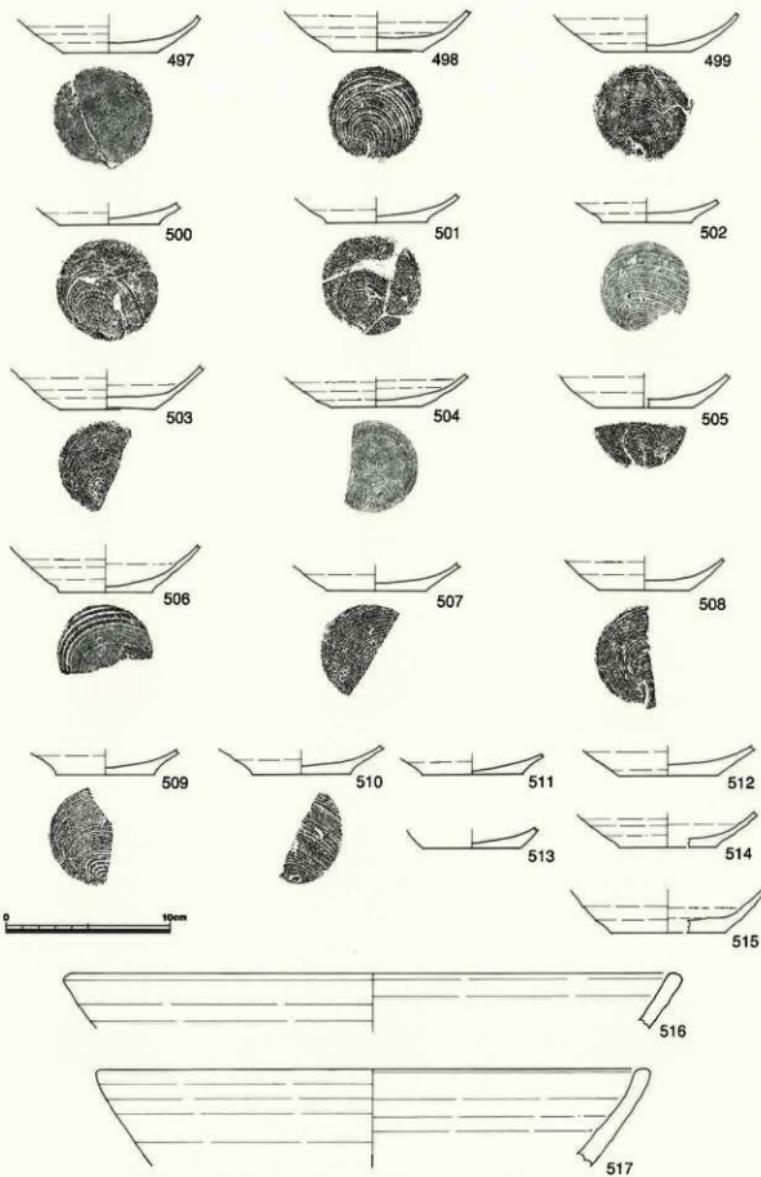
広口壺（533）は1点のみの出土である。口縁部は強く外反し、端部に面をもっている。頸部は僅かにくびれる程度で胴部ははっきりしないが、他の窯の出土例から胴部が余り張らず、平底になるものと考えられる。法量は口径は140mm、頸径が126mmである。

フラスコ瓶（478）は1点のみの出土である。胴部は球形で、ロクロ整形時の下端がヘラケケズリされ小平底になっており、上端は円盤充填されている。頸部は欠損しているが、肩部には円形浮文が4箇所にある。このフラスコ瓶は型式学的特長から6世紀後半～7世紀前葉頃の須恵器で、湖西窯で生産されたものと考えられる。フラスコ瓶は灰原の中で他の灰釉陶器等と混じって出土しており、番号を付けて取り上げた破片だけでも10点が接合している。つまり、窯の操業時に当時の工人がどこからか（近隣の古墳からの出土品である可能性が考えられる）持ってきたものが灰原に混入したものと考えられる。

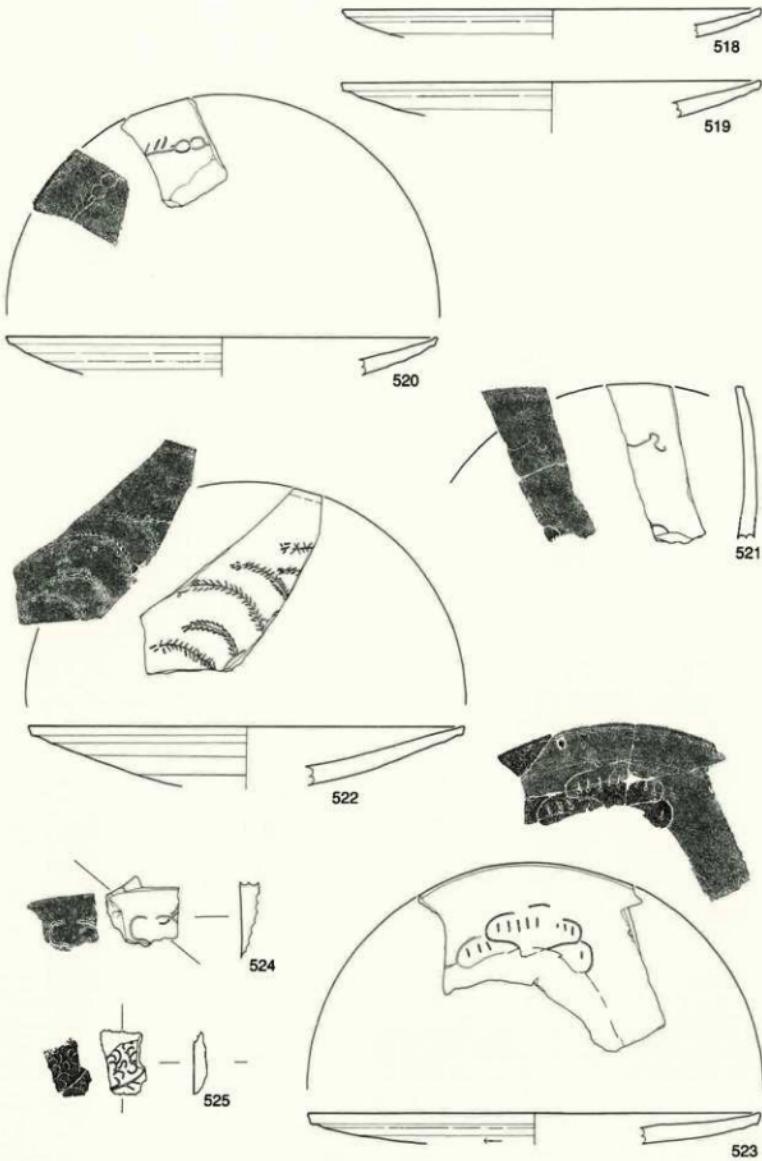


0 10cm

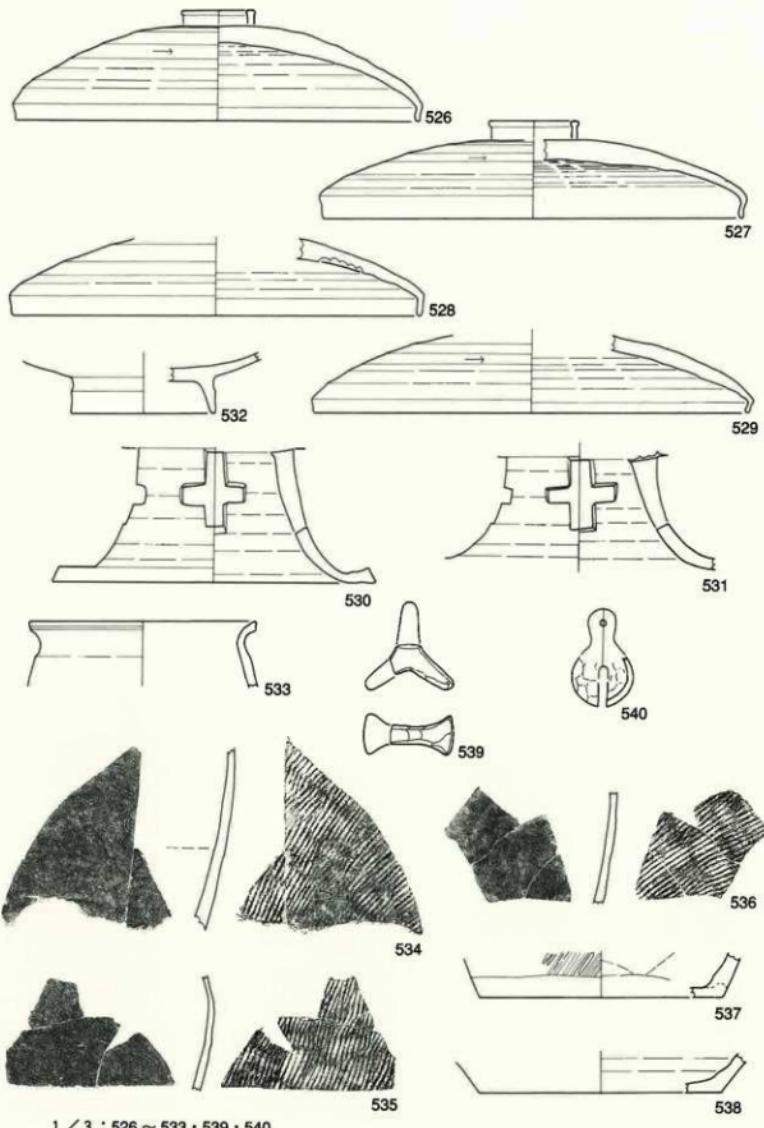
第32図 1号窯出土遺物-21 (1/3)



第33図 1号窯出土遺物—22 (1/3)



第34図 1号窯出土遺物-23 (1/3)



1 / 3 : 526 ~ 533 • 539 • 540

1 / 4 : 534 ~ 538

0 10cm 0 10cm

第35図 1号窯出土遺物-24 (1 / 3 • 1 / 4)

壺類 (第35図) 壺類は壺の1器種がある。

壺 (534～538) は胴部と底部が確認されている。調整は胴部外面が平行タタキ、内面が同心円アーチ具のちナデである。底部は外面が未調整で、内面はナデである。法量は底径が200mm程度である。胴部内面には黄土のハケ塗りが見られる。

窯道具類 (第35図) 窯道具類は三又トチの1器種がある。

三又トチ (539) は1点のみの出土である。手づくねで降灰も無い。

土製品類 (第35図) 土製品類は陶鉢の1器種がある。

陶鉢 (540) は1点のみが出土している。摘みの部分は無く、胴部の破片のみである。胴部の直径は38mmである。

第5表 葦毛1号窯出土碗類他遺物觀察表

席名	版面番号	実番番号	取上番号	接合番号	種類	小器種	型式	地区名	遺構名	総高	高台高	口径	口角度	底径	高台径	高台角度				
葦毛1号窯	1	157			灰釉陶器	大碗	C1			83	70	14	281	120	122	3	124	190		
葦毛1号窯	2	1	6		灰釉陶器	大碗	B2			83	67	14	264	157	111	3	116	360		
葦毛1号窯	3	10	265		灰釉陶器	大碗	C2			84	75	11	257	183	115	3	120	190		
葦毛1号窯	4	4	535		灰釉陶器	大碗	E3			86	73	13	254	70	124	3	128	120		
葦毛1号窯	5	151			灰釉陶器	大碗	B4				12			119	3	122	260			
葦毛1号窯	6	222			灰釉陶器	大碗				10			103	3	103	80				
葦毛1号窯	7	532			灰釉陶器	大碗	B2													
葦毛1号窯	8	531			灰釉陶器	大碗	C2				290	30								
葦毛1号窯	9	11	266		灰釉陶器	大碗						280	30							
葦毛1号窯	10	145			灰釉陶器	大碗	B3					269	46							
葦毛1号窯	11	534A			灰釉陶器	大碗	A3					260	30							
葦毛1号窯	12	86	196		灰釉陶器	中碗				73	64	15	197	39	89	1	89	90		
葦毛1号窯	13	274	20		灰釉陶器	中碗				11		96	1	98	345					
葦毛1号窯	14	275	281		灰釉陶器	中碗	E4				12	102	1	103	126					
葦毛1号窯	15	207			灰釉陶器	中碗					10	100	7	100	123					
葦毛1号窯	16	231			灰釉陶器	中碗					10	97	7	99	67					
葦毛1号窯	17	119	354		灰釉陶器	中碗				67	60	12	201	11	88	3	90	360		
葦毛1号窯	18	28	299-306	1	灰釉陶器	中碗				63	57	10	200	23	91	3	92	250		
葦毛1号窯	19	106	25		灰釉陶器	中碗				55	50	10	200	86	88	3	90	245		
葦毛1号窯	20	7	75-76	77	2	灰釉陶器	中碗			71	63	14	185	35	93	3	94	325		
葦毛1号窯	21	17	230		灰釉陶器	中碗	D2			60	54	11	210	95	92	3	91	325		
葦毛1号窯	22	8	137		灰釉陶器	中碗				63	56	12	172	145	89	3	90	350		
葦毛1号窯	23	237	131-192	3	灰釉陶器	中碗				59	53	10	194	228	84	3	99	170		
葦毛1号窯	24	206			灰釉陶器	中碗	E4			11		90	2	92	108					
葦毛1号窯	25	221			灰釉陶器	中碗				10		88	3	88	162					
葦毛1号窯	26	105	277		灰釉陶器	中碗				10		90	3	91	346					
葦毛1号窯	27	92	222		灰釉陶器	中碗				11		99	3	100	221					
葦毛1号窯	28	133			灰釉陶器	中碗	B2			10		90	3	91	366					
葦毛1号窯	29	137			灰釉陶器	中碗	B2			11		96	3	97	220					
葦毛1号窯	30	198			灰釉陶器	中碗	E2					91	3	92	25					
葦毛1号窯	31	194			灰釉陶器	中碗	E1					12	97	3	98	340				
葦毛1号窯	32	161			灰釉陶器	中碗	C2					9	91	3	91	258				
葦毛1号窯	33	91	221		灰釉陶器	中碗						10	90	3	91	328				
葦毛1号窯	34	122	357		灰釉陶器	中碗						10	97	3	98	318				
葦毛1号窯	35	294			灰釉陶器	中碗	B3					95	1	95	93					
葦毛1号窯	36	227			灰釉陶器	中碗				59	11	205	46	104	3	105	118			
葦毛1号窯	37	43	49		灰釉陶器	中碗				60	55	11	189	56	91	3	90	75		
葦毛1号窯	38	108	293		灰釉陶器	中碗				57	49	10	196	76	95	3	84	177		
葦毛1号窯	39	87	198		灰釉陶器	中碗						204	66							
葦毛1号窯	40	190			灰釉陶器	中碗	D3			59	53	10	166	35	79	3	80	215		
葦毛1号窯	41	132			灰釉陶器	中碗	B2			48	40	10	174	62	84	3	84	110		
葦毛1号窯	42	53	115		灰釉陶器	中碗				50	42	10	163	120	75	3	78	360		
葦毛1号窯	43	232			灰釉陶器	中碗				43	39	9	148	60	78	3	80	151		
葦毛1号窯	44	34	21		灰釉陶器	碗				54	53	10	180	30	84	3	86	369		
葦毛1号窯	45	125	376		灰釉陶器	碗				45	39	9	146	107	73	3	74	139		
葦毛1号窯	46	95	238		灰釉陶器	碗				48	44	9	164	176	80	3	82	105		
葦毛1号窯	47	63	130		灰釉陶器	碗				47	44	10	159	266	76	3	80	360		
葦毛1号窯	48	197			灰釉陶器	碗	E1					9		74	3	76	80			
葦毛1号窯	49	118	341		灰釉陶器	碗						9		82	3	84	322			
葦毛1号窯	50	114	324		灰釉陶器	碗						9		83		84	133			
葦毛1号窯	51	124	360		灰釉陶器	碗						9		74	3	75	242			
葦毛1号窯	52	116	331		灰釉陶器	碗						9		78	3	78	194			
葦毛1号窯	53	89	216		灰釉陶器	碗				42	35	9	140	63	71	3	72	105		
葦毛1号窯	54	25	268-307	4	灰釉陶器	碗				50	44	8	173	52	73	4	74	340		
葦毛1号窯	55	19	322		灰釉陶器	碗				48	43	10	166	113	76	4	78	240		
葦毛1号窯	56	30	12		灰釉陶器	碗				45	40	8	171	95	75	4	77	360		
葦毛1号窯	57	33	20		灰釉陶器	碗				41	37	9	168	70	77	4	78	355		
葦毛1号窯	58	83	182		灰釉陶器	碗				50	48	7	168	59	80	4	82	72		
葦毛1号窯	59	136			灰釉陶器	碗	B2			42	39	8	170	90	76	4	78	360		
葦毛1号窯	60	5	35-47	5	灰釉陶器	碗	B3			45	42	9	163	120	83	4	81	360		
葦毛1号窯	61	147			灰釉陶器	碗				45	38	8	166	70	72	4	72	65		

容量	残存率	重量	破片数	体部調整	底部調整	施釉	胎土	焼成	色調	器形等
40	522	6	ケズリ	ケズリ	無釉	密	良好	暗灰色	内面重ね焼き・降灰あり、高台に焼台(粘土)付着	
70	640	6	ケズリ	ケズリ	無釉	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。		
60	550	7	ケズリ	ケズリ	無釉	密	やや不良	淡赤灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
20	180	4	ケズリ		無釉	密	良好	黑色斑点	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
20	192	2				密	良好	黑色斑点	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
10	87	1	ケズリ			密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
10	30	1	ケズリ			密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
10	35	1	ケズリ			密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
10	45	3			無釉	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
10	75	3	ケズリ			密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
10	50	1	ケズリ			密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
40	180	3	ケズリ		無釉	密	良好	灰色	白色泡あり、内面全体降灰あり	
10	125	1	ケズリ		無釉	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
10	65	1	ケズリ		無釉	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
20	86	2	ケズリ		無釉	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
30	175	3	ナデ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・口縁部に沈継あり。	
70	280	5	ケズリ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
60	290	1	ケズリ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
80	240	5	ケズリ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
70	325	5	ケズリ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
20	57	1	ナデ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
50	197	2	ナデ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
30	210	1	ナデ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
30	155	1	ケズリ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
60	222	2	ケズリ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
20	100	1	ケズリ			密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
10	37	2	ケズリ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
20	150	2	ケズリ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	白色泡あり、内面全体降灰あり	
30	85	1	ケズリ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	黑色斑点	
50	150	1	ナデ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
30	72	1	ナデ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
60	205	1	ナデ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
30	60	1	ケズリ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
40	105	1	ケズリ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
90	250	1	ナデ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
30	112	2	ケズリ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
20	90	1	ケズリ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
40	155	2	ケズリ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
30	85	1	ケズリ	ケズリ	無釉	密	やや不良	淡灰褐色	白色泡あり、内面全体降灰著しい。	
20	90	1	ケズリ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
20	45	1	ケズリ	ケズリ	無釉	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
50	135	2	ケズリ	ケズリ						

商名	図版番号	実測番号	取上番号	接合番号	種類	小器種	型式	底区名	造構名	高さ	坪高	高台高	口径	口角度	底径	高台形	高台径	高台角度
革毛1号筒	62	141			灰釉陶器	碗		B2		43	39	8	170	105	75	4	76	340
革毛1号筒	63	3	18-22	6	灰釉陶器	碗				49	45	10	171	115	77	4	79	360
革毛1号筒	64	2A	34-14-15	7	灰釉陶器	無台碗				38	38	146	190					
革毛1号筒	65	2B	3-14-15	7	灰釉陶器	碗				39	38	9	142		75	4	76	140
革毛1号筒	66	219			灰釉陶器	碗				49	45	9	168	97	79	4	81	123
革毛1号筒	67	220			灰釉陶器	碗				47	41	9	164	135	76	4	78	312
革毛1号筒	68	153			灰釉陶器	碗	E4			43	37	8	146	31	73	4	74	196
革毛1号筒	69	269	253		灰釉陶器	碗				43	40	9	163	64	75	4	78	311
革毛1号筒	70	201			灰釉陶器	碗	E2			45	42	7	152	92	75	4	78	180
革毛1号筒	71	142			灰釉陶器	碗	B2			45	41	10	142	15	69	4	72	144
革毛1号筒	72	47	64		灰釉陶器	碗				41	38	8	144	225	71	4	74	360
革毛1号筒	73	252	83		灰釉陶器	碗				40	32	150	82	81	8	81	30	
革毛1号筒	74	32	17		灰釉陶器	碗				39	35	8	142	185	71	4	73	355
革毛1号筒	75	44	50		灰釉陶器	碗				49	35	9	141	77	75	4	71	160
革毛1号筒	76	228			灰釉陶器	碗				46	41	8	140	65	72	4	74	46
革毛1号筒	77	208			灰釉陶器	碗	F1			45	39	8	138	45	70	4	72	149
革毛1号筒	78	204			灰釉陶器	碗	E3			39	33	9	139	51	72	4	72	122
革毛1号筒	79	9	217-228	8	灰釉陶器	碗				43	38	8	137	165	68	4	68	300
革毛1号筒	80	200			灰釉陶器	碗	E2			46	40	8	144	131	76	4	78	290
革毛1号筒	81	46	62		灰釉陶器	碗				7			68	4	69	360		
革毛1号筒	82	134			灰釉陶器	碗	B2			51	44	8	174	65	82	4	83	200
革毛1号筒	83	217			灰釉陶器	碗				46	40	9	176	3	88	4	88	75
革毛1号筒	84	162			灰釉陶器	碗	C2			39	33	7	171	37	76	4	78	169
革毛1号筒	85	85	188		灰釉陶器	碗				44	38	8	169	25	78	4	80	140
革毛1号筒	86	128			灰釉陶器	碗	B2			49	47	7	166	104	80	4	81	136
革毛1号筒	87	21	151-199	9	灰釉陶器	碗				47	42	8	163	110	78	4	78	300
革毛1号筒	88	146			灰釉陶器	碗	B3			45	39	8	166	16	75	4	77	360
革毛1号筒	89	23	272-371	10	灰釉陶器	碗				48	44	9	157	20	76	4	76	320
革毛1号筒	90	148			灰釉陶器	碗	B3			51	46	7	160	47	80	4	2	102
革毛1号筒	91	35A	25		灰釉陶器	碗				45	40	8	152	120	4	76	360	
革毛1号筒	92	35B	25		灰釉陶器	碗				44	40	7	149	30	77	4	74	360
革毛1号筒	93	39	36		灰釉陶器	碗				41	37	7	157	20	74	4	77	177
革毛1号筒	94	48	70		灰釉陶器	碗				45	40	9	162	10	81	4	80	79
革毛1号筒	95	183			灰釉陶器	碗	D2			40	34	7	164	33	71	4	72	50
革毛1号筒	96	182			灰釉陶器	碗	D2			44	37	8	159	85	71	4	74	158
革毛1号筒	97	140			灰釉陶器	碗	B2			42	37	8	156	96	70	4	72	116
革毛1号筒	98	126			灰釉陶器	碗	B1			40	34	7	154	19	71	4	73	101
革毛1号筒	99	164			灰釉陶器	碗	C2			43	41	7	147	80	67	4	69	325
革毛1号筒	100	96	239		灰釉陶器	碗				40	35	8	145	137	77	4	79	353
革毛1号筒	101	109	299		灰釉陶器	碗				45	38	7	147	39	60	4	63	19
革毛1号筒	102	223			灰釉陶器	碗				41	36	8	142	46	72	4	75	360
革毛1号筒	103	170			灰釉陶器	碗	C3			44	40	7	139	211	68	4	70	320
革毛1号筒	104	138			灰釉陶器	碗	B2			45	40	8	147	91	74	4	75	97
革毛1号筒	105	209			灰釉陶器	碗	F1			40	34	9	150	56	74	4	74	360
革毛1号筒	106	67	139		灰釉陶器	碗				44	38	7	134	42	66	4	67	160
革毛1号筒	107	55	117		灰釉陶器	碗				42	36	7	140	132	70	4	70	360
革毛1号筒	108	66	138		灰釉陶器	碗				42	35	8	136	40	68	4	70	190
革毛1号筒	109	62	129		灰釉陶器	碗				7			76	4	79	345		
革毛1号筒	110	203			灰釉陶器	碗	E3			6			88	4	89	185		
革毛1号筒	111	59	121		灰釉陶器	碗				8			80	4	82	360		
革毛1号筒	112	120	346		灰釉陶器	碗				9			82	4	83	350		
革毛1号筒	113	76	155		灰釉陶器	碗				8			72	4	74	320		
革毛1号筒	115	311	119		灰釉陶器	碗	E1			8			71	4	73	150		
革毛1号筒	116	52	109		灰釉陶器	碗				8			74	4	75	360		
革毛1号筒	117	199			灰釉陶器	碗	E2			8			78	4	78	164		
革毛1号筒	118	130			灰釉陶器	碗	B2			8			70	4	72	140		
革毛1号筒	119	75	154		灰釉陶器	碗				7			86	4	88	147		
革毛1号筒	120	93	229		灰釉陶器	碗				8			78	4	79	320		

容量	残存率	重量	枚数	部体調節	底部調整	施釉	胎	土	焼成	色	調	器	形	等
60	148	2	ナデ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり					
70	180	4		ケズリ	無輪	密	良好	灰色	黑色斑点あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。					
80	235	1	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。					
40		1	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。					
30	77	1	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。					
70	135	1	ナデ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。					
30	60	1	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。					
60	143	2	ナデ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。					
40	78	1	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。口縁部内面に沈綴あり。					
40	50	3	ナデ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。					
90	165	1	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。					
40	75	1	ナデ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。					
90	155	1	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。口縁部内面に沈綴あり。					
30	75	1	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。口縁部内面に沈綴あり。					
50	108	2	ナデ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。					
30	80	1	ナデ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	内面全体降灰あり					
30	85	1	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	内面全体降灰あり					
20	30	1	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	内面全体降灰あり					
30	99	1	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり					
40	42	2	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり					
30	45	2	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり					
70	122	3	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり					
70	140	4	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり					
20	50	5	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり					
40	95	1	ナデ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり					
90	13	3	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり					
30	50	1	ナデ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	内面全体降灰あり					
40	108	1	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	内面全体降灰あり					
30	75	1	ナデ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	黒色斑点あり、白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり					
70	105	1	ナデ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり					
50	95	1	ナデ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	黒色斑点あり、白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり					
20	96	1	ナデ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡多い、内面重ね焼き痕跡・降灰あり					
30	115	1	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡多い、内面重ね焼き痕跡・降灰あり					
50	150	1	ナデ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	黒色斑点あり、白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり					
40	130	1	ナデ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、底部外側降灰あり、焼台転用品か?					
20	72	1	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり					
30	100	1	ナデ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり					
30	92	1	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡多い、内面重ね焼き痕跡・降灰あり					
20	35	1	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	内面降灰あり					
10	60	1	ナデ	ケズリ										

窑名	图版番号	実測番号	取上番号	接合番号	種類	小器種	型式	基区名	造構名	絶高	坏高	高台高	口径	口角度	底径	高台径	高台角度	
葦毛1号窯	121	56	118		灰釉陶器	碗				9			81	4	83	295		
葦毛1号窯	122	117	337		灰釉陶器	碗				7			80	4	82	244		
葦毛1号窯	123	113	319		灰釉陶器	碗				8			73	4	74	338		
葦毛1号窯	124	81	173		灰釉陶器	碗				8			74	4	78	230		
葦毛1号窯	125	97	245		灰釉陶器	碗				7			68	4	70	360		
葦毛1号窯	126	54	116		灰釉陶器	碗				8			84	4	85	360		
葦毛1号窯	127	49	85		灰釉陶器	碗				8			78	4	77	360		
葦毛1号窯	128	107	291		灰釉陶器	碗				48	43	8	174	85	74	5	77	360
葦毛1号窯	129	18	314		灰釉陶器	碗							79	5	78	210		
葦毛1号窯	130	174			灰釉陶器	碗	C4			40	36	6	143	25	72	5	75	322
葦毛1号窯	131	226			灰釉陶器	碗				40	29	7	142	22	66	5	68	54
葦毛1号窯	132	185			灰釉陶器	碗	D2			33	30	5	142	77	67	5	67	40
葦毛1号窯	133	211			灰釉陶器	碗	F2			45	42	8	150	76	84	5	85	342
葦毛1号窯	134	22	213		灰釉陶器	碗				50	45	9	164	53	84	5	82	175
葦毛1号窯	135	181			灰釉陶器	碗	D2						80	5	80	118		
葦毛1号窯	136	100	250		灰釉陶器	碗							75	5	76	360		
葦毛1号窯	137	115	326		灰釉陶器	碗							78	5	80	294		
葦毛1号窯	138	213			灰釉陶器	碗	F2						70	5	71	65		
葦毛1号窯	139	26	57-58	11	灰釉陶器	碗							83	5	82	230		
葦毛1号窯	140	215			灰釉陶器	碗	F3						82	5	82	73		
葦毛1号窯	141	127			灰釉陶器	碗	B1			44	38	7	162	76	71	6	71	352
葦毛1号窯	142	139			灰釉陶器	碗	B2			42	38	8	150	99	70	6	72	280
葦毛1号窯	143	80	172		灰釉陶器	碗							40		158	84		
葦毛1号窯	144	193			灰釉陶器	碗	E1			47	34	10	146	6	72	3	72	340
葦毛1号窯	145	50	105		灰釉陶器	碗				48	33	8	162	220	74	4	76	360
葦毛1号窯	146	69	145		灰釉陶器	碗				42	36	6	150	265	58	4	61	192
葦毛1号窯	147	40	37		灰釉陶器	碗				49	43	8	172	71	84	4	86	175
葦毛1号窯	148	94	232		灰釉陶器	碗							10		76	4	78	235
葦毛1号窯	149	90	220		灰釉陶器	碗				44	38	7	150	27	80	4	82	70
葦毛1号窯	150	246	8		灰釉陶器	碗				43	35	8	162	93	73	4	73	360
葦毛1号窯	151	79	170		灰釉陶器	碗							7		70	4	72	232
葦毛1号窯	152	68	144		灰釉陶器	碗				56	48	9	170	165	81	3	83	250
葦毛1号窯	153	121	348		灰釉陶器	碗				47	39	9	170	207	75	3	78	360
葦毛1号窯	154	12	270		灰釉陶器	碗				46	40	7	139	210	65	4	69	360
葦毛1号窯	155	179			灰釉陶器	碗	D2			45	40	8	137	250	63	4	67	360
葦毛1号窯	156	156			灰釉陶器	碗	B4			41	36	7	156	26	76	4	77	99
葦毛1号窯	157	84	183		灰釉陶器	碗				43	35	9	158	129	75	4	77	247
葦毛1号窯	158	164	136		灰釉陶器	碗				35	5	147	290	70	4	70	360	
葦毛1号窯	159	168	134-135-136	12	灰釉陶器	碗				36	29	8	145	290	69	4	71	360
葦毛1号窯	160	41	39		灰釉陶器	碗							7		79	4	80	360
葦毛1号窯	161	27	69-184-13	143	灰釉陶器	碗				48	42	9	163	180	73	4	76	315
葦毛1号窯	162	58A	120		灰釉陶器	碗				44	38	8	149	30	71	4	74	360
葦毛1号窯	163	58B	120		灰釉陶器	碗							69	4	72	360		
葦毛1号窯	164	42	40		灰釉陶器	碗				46	42	144	22	77	4	78	360	
葦毛1号窯	165	178			灰釉陶器	碗	D2			54	49	9	168	80	79	4	80	33
葦毛1号窯	166	171			灰釉陶器	碗	C3			44	39	7	154	45	80	4	81	80
葦毛1号窯	167	98	247		灰釉陶器	碗				50	45	8	164	69	76	4	79	312
葦毛1号窯	168	224			灰釉陶器	碗				44	40	8	161	35	82	4	84	88
葦毛1号窯	169	70	147		灰釉陶器	碗				42	37	8	146	125	69	3	72	360
葦毛1号窯	170	177			灰釉陶器	碗	D1			46	35	9	155	45	76	4	77	360
葦毛1号窯	171	60	125		灰釉陶器	碗							73	4	75	224		
葦毛1号窯	172	78	163		灰釉陶器	碗							75	4	78	195		
葦毛1号窯	173	166			灰釉陶器	碗	C3						7		68	4	70	360
葦毛1号窯	174	112	317		灰釉陶器	碗							10		81	4	81	360
葦毛1号窯	175	303			灰釉陶器	碗							7		79	4	80	151
葦毛1号窯	176	45	60		灰釉陶器	碗							10		69	4	72	360
葦毛1号窯	177	20	113-302	14	灰釉陶器	碗	B2							75	4	76	15	
葦毛1号窯	178	24	149-203	15	灰釉陶器	碗								75	4	76	360	
葦毛1号窯	179	165			灰釉陶器	碗	C3			54	49	8	168	113	76	5	77	360
葦毛1号窯	180	14	352-354-358	16	灰釉陶器	碗				43	36	9	157	90	74	5	77	360
葦毛1号窯	181	143			灰釉陶器	碗				41	37	7	137	286	65	5	68	360
葦毛1号窯	182	29	10		灰釉陶器	碗				41	35	6	143	135	63	5	68	210
葦毛1号窯	183	88	215		灰釉陶器	碗							8		69	5	70	360

容積	残存率	重量	破片数	体部数	体部調整	底盤調整	施輪	胎土	焼成	色調	器形等
20	90	1			ケズリ	密				良好	灰色
30	90	2	ケズリ	ケズリ	密	密				良好	灰色
40	125	1	チデ	ケズリ	密	密				良好	灰色
30	75	1	ケズリ	ケズリ	密	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり
30	90	1	ケズリ	ケズリ	密	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり
20	105	1	ケズリ	ケズリ	無軸	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり
60	155	3	ケズリ	ケズリ	無軸	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり
60	140	4	ケズリ	ケズリ	無軸	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり
60	140	5	ケズリ	ケズリ	無軸	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり
60	140	6	ケズリ	ケズリ	無軸	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり
60	130	1	ケズリ	ケズリ	無軸	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり
80	201	1	チデ	ケズリ	無軸	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり
90	170	1	チデ	ケズリ	無軸	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり
40	95	1	チデ	ケズリ	無軸	密				やや不良	暗紅褐色
30	100	1	チデ	ケズリ	密	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり
30	90	1	チデ	ケズリ	密	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり
30	85	1	チデ	ケズリ	密	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり
30	80	1	チデ	ケズリ	密	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり
30	120	1	チデ	ケズリ	密	密				良好	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。
60	205	1	チデ	ケズリ	密	密				良好	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。
20	205	1	チデ	ケズリ	密	密				良好	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。
60	120	1	チデ	ケズリ	密	密				良好	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。
50	118	4	チデ	ケズリ	密	密				良好	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。
20	80	1	チデ	ケズリ	密	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。
20	85	1	チデ	ケズリ	密	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。
30	115	1	チデ	ケズリ	密	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。
20	105	1	チデ	ケズリ	密	密				良好	白色泡あり、内面全体縛り着し
30	60	1	チデ	ケズリ	密	密				良好	白色泡あり、内面一部不良
20	80	1	チデ	ケズリ	密	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。
20	50	2	チデ	ケズリ	密	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。
30	115	2	チデ	ケズリ	密	密				良好	白色泡あり、内面全体縛り着し
60	170	1	チデ	ケズリ	密	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。
60	115	4	チデ	ケズリ	無軸	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。
100	155	3	チデ	ケズリ	無軸	密				良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。
40	85	1	チデ	ケズリ	密	密				良好	白色泡あり、内面全体縛り着し。
30	90	1	チデ	ケズリ	密	密				良好	底部外側降灰著し、燒台用品

席名	図版番号	実測番号	取上番号	接合部	種類	小器種	型式	地区名	遺構名	縦高	横高	高台高	口径	口角度	底径	高台径	高台角度
葦毛1号窓	184	202		灰陶陶器	碗		E3	45	10	168	14	79	3	81	50		
葦毛1号窓	185	135		灰陶陶器	碗		B2	48	40	10	179	62	77	3	78	92	
葦毛1号窓	186	159		灰陶陶器	碗		C2	43	37	8	140	78	70	4	71	88	
葦毛1号窓	187	6	178	灰陶陶器	碗			48	40	11	175	110	90	3	87	105	
葦毛1号窓	188	65	135	灰陶陶器	碗			50	42	8	172	78	79	4	81	140	
葦毛1号窓	189	102	260	灰陶陶器	碗			47	42	7	150	52	70	4	72	133	
葦毛1号窓	190	82	179	灰陶陶器	碗			55	48	9	153	36	78	4	80	125	
葦毛1号窓	191	74	153	灰陶陶器	碗					8			80	4	82	39	
葦毛1号窓	192	192		灰陶陶器	碗		E1	44	39	7	150	63	82	4	82	100	
葦毛1号窓	193	163		灰陶陶器	碗		C2	55	49	10	176	69	86	4	90	70	
葦毛1号窓	194	36	31	灰陶陶器	碗			45	41	6	169	45	77	4	78	115	
葦毛1号窓	195	131		灰陶陶器	碗		B2	38	32	6	159	53	74	4	76	45	
葦毛1号窓	196	223		灰陶陶器	碗			43	8	138	27	72	4	77	123		
葦毛1号窓	197	71	148	灰陶陶器	碗				8			79	5	81	342		
葦毛1号窓	198	101	257	灰陶陶器	碗			39	32	7	134	80	62	5	63	63	
葦毛1号窓	199	31	16	灰陶陶器	碗			47	41	10	139	110	72	5	72	93	
葦毛1号窓	200	187		灰陶陶器	碗		D3	38	34	6	148	76	72	5	73	80	
葦毛1号窓	201	38	32	灰陶陶器	碗			52	46	7	185	50	86	6	87	70	
葦毛1号窓	202	180		灰陶陶器	碗		D2	46	39	10	169	26	79	7	79	100	
葦毛1号窓	203	186		灰陶陶器	碗		D3	42	35	8	175	13	84	5	84	38	
葦毛1号窓	204	218		灰陶陶器	碗					169	76						
葦毛1号窓	205	123	358	灰陶陶器	碗					167	101						
葦毛1号窓	206	15		灰陶陶器	碗		D2			164	145						
葦毛1号窓	207	517		灰陶陶器	中碗												
葦毛1号窓	208	158		灰陶陶器	碗		C1	9				68	3	72	346		
葦毛1号窓	209	516		灰陶陶器	碗		F3	10				94	3	94	118		
葦毛1号窓	210	506		灰陶陶器	碗		E4	8				4					
葦毛1号窓	211	495		灰陶陶器	碗		B2	9				78	4	82	301		
葦毛1号窓	212	154		灰陶陶器	碗		B4	9				85	4	87	197		
葦毛1号窓	213	506		灰陶陶器	碗		E4	8				83	4	85	65		
葦毛1号窓	214	523		灰陶陶器	碗			9				80	5	81	360		
葦毛1号窓	215	511		灰陶陶器	碗		F1	7				72	5	73	360		
葦毛1号窓	216	216		灰陶陶器	碗			8				74	5	74	342		
葦毛1号窓	217	515		灰陶陶器	碗		F3	8				94	5	96	117		
葦毛1号窓	218	507		灰陶陶器	碗		E4	9				82	5	83	360		
葦毛1号窓	219	524		灰陶陶器	碗			表土	7			71	5	73	338		
葦毛1号窓	220	191		灰陶陶器	碗		D4	8				68	9	69	140		
葦毛1号窓	221	512		灰陶陶器	碗		F1	9				92	7	93	42		
葦毛1号窓	222	521		灰陶陶器	碗												
葦毛1号窓	223	498		灰陶陶器	碗		B4	8				80	4	82	105		
葦毛1号窓	224	152		灰陶陶器	碗		B4	9				79	4	79	53		
葦毛1号窓	225	522		灰陶陶器	碗			8				69	4	70	120		
葦毛1号窓	226	494		灰陶陶器	碗		B1	10				78	5	79	150		
葦毛1号窓	227	506		灰陶陶器	碗		E4	8				4					
葦毛1号窓	228	493		灰陶陶器	碗		B1	10				80	5	82	360		
葦毛1号窓	229	519		灰陶陶器	碗												
葦毛1号窓	230	503		灰陶陶器	碗		E3										
葦毛1号窓	231	504		灰陶陶器	碗		E3										
葦毛1号窓	232	497		灰陶陶器	碗		B4										
葦毛1号窓	233	496		灰陶陶器	碗			B2									
葦毛1号窓	234	502		灰陶陶器	碗		E2										
葦毛1号窓	235	513		灰陶陶器	碗		F1										
葦毛1号窓	236	520		灰陶陶器	碗												
葦毛1号窓	237	505		灰陶陶器	碗		E3										
葦毛1号窓	238	73	152	灰陶陶器	豆碗				50	45	7	133	105	64	4	65	329

容量	残存率	重量	破片数	体部調整	底部調整	施 軸	胎 土	燒 成	器 形 等	
									20	30
30	70	1	ケズリ			密	良好	灰白色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
30	45	1	ケズリ			無軸	良好	灰白色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
30	85	2	ケズリ	?		無軸	良好	灰白色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
20	70	1	ナデ			無軸	良好	灰白色	白色泡あり、高台潰している、内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
20	40	1	ナデ			無軸	良好	灰白色	口縁部内側に沈縫があり	
20	70	1	ケズリ			無軸	良好	灰白色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
20	40	1				密	不良	灰白色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
30	50	1	ナデ			無軸	良好	灰白色	白色泡あり	
30	50	1	ナデ			密	良好	灰白色	黒色斑点あり	
20	45	1	ナデ			密	良好	灰白色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
20	60	1	ナデ			無軸	良好	灰白色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
20	40	1	ケズリ			無軸	良好	灰白色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
10	23	1	ケズリ			無軸	良好	灰白色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
20	43	1	ナデ			密	良好	灰白色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
20	40	1				密	良好	灰白色	白色泡あり、内面全体焼成	
20	45	3				密	良好	灰白色	火がぶりあり、輪ハサカ有り?	
10	10	1				密	良好	灰白色	体部外側に剥離点あり	
40	145	1	ケズリ	ケズリ		無軸	良好	灰白色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
10	36	1	ケズリ			密	良好	灰白色	内面見込みに「ラ書書きあり	
10	15	1	ケズリ			密	良好	灰白色	底部外側に「ラ書書きあり?	
50	136	3	ナデ	ケズリ		無軸	密	良好	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
20	62	1	ケズリ	ケズリ		密	良好	灰白色	内面剥離点あり、底部外側に「ラ書書き×」あり	
10	25	1	ナデ	ケズリ		密	良好	灰白色	白色泡あり、内面見込みに「ラ書書きあり	
20	104	1	ナデ	ケズリ		密	良好	灰白色	内面見込みに「ラ書書きあり	
20	65	1	ケズリ			密	良好	灰白色	内面見込みに剥離点あり	
30	92	1	ナデ	ケズリ		密	良好	灰白色	内面重ね焼き痕跡・薄灰あり、底部外側に「ラ書書き」あり	
10	27	1	ケズリ			密	良好	灰白色	底部外側に「ラ書書きあり	
20	93	2	ケズリ			密	良好	灰白色	底部外側に太い「ラ書書き」あり	
20	87	1	ケズリ			密	良好	灰白色	内面見込みに「ラ書書きあり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり、火がぶりあり」	
20	48	2		ケズリ		密	良好	灰白色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり、底部外側に「ラ書書き」あり	
10	19	1		ケズリ		密	良好	灰白色	内面見込みに剥離点「ヘラ書書き」あり	
10	20	1	ケズリ	ケズリ		密	良好	灰白色	外側表面に「ラ書書き」あり	
20	51	2	ナデ	系切り		密	良好	灰白色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり、内面に「ヘラ書書き」あり	
20	60	1	系切り			密	良好	灰白色	内面見込みに「ラ書書き」あり	
10	40	1	系切り			密	良好	灰白色	底部外側に剥離点「ヘラ書書き」あり	
10	37	1	系切り			密	良好	灰白色	黒色斑点あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり、見込みに「ヘラ書書き」あり	
10	8	1	ナデ			密	良好	灰白色	体部外側に「ヘラ書書き」あり	
30	102	1	ナデ	系切り		密	良好	灰白色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり、見込みに「ヘラ書書き」あり	
10	6	1				密	良好	灰白色	体部外側に「ヘラ書書き」あり	
10	13	1	ナデ			密	良好	暗灰	内面に「ラ書書き」あり	
10	10	1	ナデ			密	良好	暗灰	沈縫1条あり	
10	5	1	ナデ			密	良好	暗灰	内面剥離点あり、内面に「ラ書書き」あり	
10	4	1	ケズリ・ ナデ			密	良好	暗灰	内面剥離点あり、体部外側に沈縫あり、見込みに「ラ書書き」あり	
10	4	1				無軸	良好	暗灰	内面見込みに「ラ書書き」あり	
10	6	1	ナデ			密	良好	暗灰	体部外側に「ヘラ書書き」あり	
10	18	1				密	良好	暗灰	体部外側に「ヘラ書書き」あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり?	
10	5	1	ケズリ			密	良好	暗灰	黒色斑点あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり、見込みに「ヘラ書書き」あり	
70	125	1	ナデ	系切り		密	良好	暗灰	内面剥離点あり、内面に「ラ書書き」あり	
20	20	1				密	良好	暗灰	内面見込みに「ラ書書き」あり	
50	63	4	ケズリ	ケズリ		密	良好	暗灰	内面剥離点あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
40	52	2	ナデ	ケズリ		密	良好	暗灰	内面見込みに「ラ書書き」あり	
20	17	2	ケズリ	ケズリ		密	良好	暗灰	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	

窑名	番号	実測番号	取上番号	接合番号	種類	小器種	型式	地区名	造構名	絶高	窓高	高台高	口径	口角度	底径	高台形	高台径	高台角度	
葦毛1号窯	243	229			灰釉陶器	小碗				8			53	4	55	12			
葦毛1号窯	244	37	31		灰釉陶器	小碗				33	27	7	102	85	54	4	56	360	
葦毛1号窯	245	129			灰釉陶器	無台盤	B2			52	52	170	29	65				50	
葦毛1号窯	246	322			灰釉陶器	無台盤	F2			37		144	7	54					
葦毛1号窯	247	288	377		灰釉陶器	皿				29	21	9	137	87	66	3	66	180	
葦毛1号窯	248	212			灰釉陶器	皿				8			66	4	68	317			
葦毛1号窯	249	285A	359		灰釉陶器	皿				29	6	156	110	78	4	78	360		
葦毛1号窯	250	285B	359		灰釉陶器	皿				29	6	156	110	78	4	78	360		
葦毛1号窯	251	292			灰釉陶器	皿	B2			29	23	8	160	67	78	4	80	60	
葦毛1号窯	252	330			灰釉陶器	皿				30	28	7	150	24	82	4	83	93	
葦毛1号窯	253	231	4		灰釉陶器	皿				32	28	8	158	106	80	4	82	100	
葦毛1号窯	254	241	29・30	17	灰釉陶器	皿				37	32	8	152	91	78	4	78	182	
葦毛1号窯	255	321			灰釉陶器	皿	F1			29	21	8	156	65	75	4	75	204	
葦毛1号窯	256	293			灰釉陶器	皿	B2			33	29	7	158	17	80	4	82	81	
葦毛1号窯	257	309			灰釉陶器	皿	D4			33	29	8	157	73	76	4	77	133	
葦毛1号窯	258	329			灰釉陶器	皿				27	23	8	150	35	73	4	75	172	
葦毛1号窯	259	300			灰釉陶器	皿	C2			31	26	7	152	123	72	4	74	166	
葦毛1号窯	260	51	106		灰釉陶器	皿				28	22	6	152	38	72	4	73	272	
葦毛1号窯	261	272	259		灰釉陶器	皿				29	25	7	137	39	66	4	68	272	
葦毛1号窯	262	247	62		灰釉陶器	皿				37	31	8	151	92	73	4	75	180	
葦毛1号窯	263	255	100		灰釉陶器	皿				29	25	7	150	59	68	4	70	310	
葦毛1号窯	264	290			灰釉陶器	皿	B2			28	24	7	140	58	74	4	76	287	
葦毛1号窯	265	256	108		灰釉陶器	皿				28	23	7	148	80	75	4	77	340	
葦毛1号窯	266	259	175		灰釉陶器	皿				30	25	7	148	68	72	4	75	105	
葦毛1号窯	267	316			灰釉陶器	皿	E2			30	27	6	144	12	69	4	71	41	
葦毛1号窯	268	278	301		灰釉陶器	皿				31	28	8	148	40	70	4	73	158	
葦毛1号窯	269	245	7		灰釉陶器	皿				27	22	8	142	105	70	4	73	347	
葦毛1号窯	270	303			灰釉陶器	皿	C3			26	22	6	146	2	75	4	76	131	
葦毛1号窯	271	253	93		灰釉陶器	皿				22	15	8	140	54	71	4	72	325	
葦毛1号窯	272	317			灰釉陶器	皿	E3			29	25	7	142	34	66	4	66	316	
葦毛1号窯	273	318			灰釉陶器	皿	E4			28	23	7	144	14	70	4	70	38	
葦毛1号窯	274	61	128		灰釉陶器	皿				37	32	7	172	34	71	4	78	360	
葦毛1号窯	275	184			灰釉陶器	皿	D2			29	26	5	158	17	70	4	71	80	
葦毛1号窯	276	320			灰釉陶器	皿	E4			32	26	9	148	56	76	4	76	180	
葦毛1号窯	277	283	351		灰釉陶器	皿				31	25	6	150	49	81	4	83	16	
葦毛1号窯	278	265	214		灰釉陶器	皿				35	33	8	157	16	74	4	77	132	
葦毛1号窯	279	331			灰釉陶器	皿				28	25	7	142	42	70	4	72	65	
葦毛1号窯	280	305			灰釉陶器	皿	C3			29	24	7	150	87	87	4	89	145	
葦毛1号窯	281	214			灰釉陶器	皿	F2			31	30	6	148	5	80	4	82	21	
葦毛1号窯	282	261	181		灰釉陶器	皿				30	26	6	152	74	70	4	72	120	
葦毛1号窯	283	267	243		灰釉陶器	皿				32	29	8	152	68	69	4	72	59	
葦毛1号窯	284	286	361		灰釉陶器	皿				24	21	7	144	105	65	4	67	188	
葦毛1号窯	285	308			灰釉陶器	皿	D2			29	24	9	158	18	88	4	90	72	
葦毛1号窯	286	268	244		灰釉陶器	皿				32	25	7	149	15	73	4	76	155	
葦毛1号窯	287	287	374		灰釉陶器	皿							74	4	75	360			
葦毛1号窯	288	287	374		灰釉陶器	皿													
葦毛1号窯	289	310			灰釉陶器	皿	E1			25	20	7	145	120	74	4	75	360	
葦毛1号窯	290	234			灰釉陶器	皿				30	27	7	150	120	72	4	74	350	
葦毛1号窯	291	260	180		灰釉陶器	皿				37	32	7	145	94	68	4	70	341	
葦毛1号窯	292	240	297		灰釉陶器	皿				29	23	8	141	103	71	4	72	350	
葦毛1号窯	293	196			灰釉陶器	皿	E1			31	25	8	142	32	71	4	71	146	
葦毛1号窯	294	271	256		灰釉陶器	皿				29	25	8	146	71	80	4	80	198	
葦毛1号窯	295	289			灰釉陶器	皿	B1						139	70			40		
葦毛1号窯	296	289			灰釉陶器	皿	B2			26	6	139	80	73	5	75	170		
葦毛1号窯	297	307			灰釉陶器	皿	C4			28	26	6	150	7	80	5	83	35	
葦毛1号窯	298	188			灰釉陶器	皿	D3			30	33	7	145	63	73	5	75	97	
葦毛1号窯	299	291			灰釉陶器	皿	B2			36	34	6	148	75	74	5	76	127	
葦毛1号窯	300	312			灰釉陶器	皿	E1			25	20	7	140	7	67	5	67	325	
葦毛1号窯	301	257	158		灰釉陶器	皿				26	22	5	140	3	72	5	73	172	
葦毛1号窯	302	273			灰釉陶器	皿				36	26	6	148	43	71	5	73	200	

容量	残存率	重量	枚片数	体部調整	底部調整	端	輪	胎	土	焼	成	色調	器形等
20	35	3	1	ケズリ	ケズリ	無	密	良好	暗灰色	良好	暗灰色	暗灰色	
70	55	1	ナデ	ケズリ	無軸	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
20	60	1	ナデ	ケズリ	無軸	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
60	115	2	ケズリ	ケズリ	無	密	良好	灰色	内全体焼成度著しい	内全体焼成度著しい	内全体焼成度著しい	内全体焼成度著しい	
40	72	1	ケズリ	ケズリ	無軸	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
50	85	1	ケズリ	ケズリ	無軸	密	良好	灰色	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡あり。	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡あり。	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡あり。	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡あり。	
50	100	1	ケズリ	ケズリ	無軸	密	良好	灰色	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
20	35	1	ケズリ	ケズリ	無軸	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
30	55	1	ナデ	ケズリ	無軸	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
40	50	1	ナデ	ケズリ	無軸	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
40	81	1	ケズリ	ケズリ	無軸	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
40	80	1	ナデ	ケズリ	無軸	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
30	65	1	ケズリ	ケズリ	無軸	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
40	72	1	ナデ	ケズリ	無軸	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
60	85	2	ケズリ	ケズリ	無軸	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
70	142	1	ケズリ	ケズリ	無軸	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
30	47	1	ケズリ	ケズリ	無軸	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
70	170	1	ナデ	ケズリ	無	密	良好	灰色	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
20	25	2	ケズリ	ケズリ	無	密	不良	白色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
40	78	3	ケズリ	ケズリ	無	密	良好	白色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
20	43	1	ケズリ	ケズリ	無	密	良好	白色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
20	37	1	ナデ	ケズリ	無	密	良好	白色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
20	22	1	ナデ	ケズリ	無	密	良好	白色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
30	56	1	ナデ	ケズリ	無	密	良好	白色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
60	110	1	ナデ	ケズリ	無	密	良好	白色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
30	58	1	ナデ	ケズリ	無	密	良好	白色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり。	
30	4												

席名	図版番号	実番号	取上番号	接合番号	種類	小器種	型式	地区名	遺構名	縦高	横高	高台高	口径	口角度	底径	高台形	高台位	高台度
葦毛1号窓	303	302			灰軸陶器	皿	C3			29	24	6	146	139	73	5	73	46
葦毛1号窓	304	248		33	灰軸陶器	皿				32	27	8	144	12	73	5	73	328
葦毛1号窓	305	315			灰軸陶器	皿	E2			22	21	7	146	97	71	5	73	107
葦毛1号窓	306	296			灰軸陶器	皿	B4			29	23	8	150	24	81	9	84	113
葦毛1号窓	307	295			灰軸陶器	皿	B4			30	26	6	145	23	72	9	74	157
葦毛1号窓	308	326			灰軸陶器	皿				25	21	7	150	92	71	9	74	128
葦毛1号窓	309	239	298・305	18	灰軸陶器	皿				7			79	9	82	360		
葦毛1号窓	310	155			灰軸陶器	皿	B4			31	26	6	136	17	68	4	69	340
葦毛1号窓	311	160			灰軸陶器	皿	C2			41	27	8	178	17	82	4	83	110
葦毛1号窓	312	172			灰軸陶器	皿	C4			31	28	7	150	16	74	4	76	222
葦毛1号窓	313	327			灰軸陶器	皿				26	21	9	153	67	71	4	71	240
葦毛1号窓	314	169			灰軸陶器	皿	C3			21	15	8	156	79	76	4	76	78
葦毛1号窓	315	244	185・186	19	灰軸陶器	皿				29	23	6	143	192	72	4	72	85
葦毛1号窓	316	332			灰軸陶器	皿				17	12	6	156	28	82	4	83	63
葦毛1号窓	317	110	300		灰軸陶器	皿				31	27	8	153	88	75	4	76	201
葦毛1号窓	318	242	146・204	20	灰軸陶器	皿	B4			29	24	8	150	105	75	4	73	243
葦毛1号窓	319	250	42		灰軸陶器	皿				28	26	7	156	78	81	4	83	38
葦毛1号窓	320	264	205		灰軸陶器	皿				30	28	8	145	156	69	4	71	183
葦毛1号窓	321	266	219		灰軸陶器	皿				27	22	8	150	104	72	4	74	330
葦毛1号窓	322	284	358		灰軸陶器	皿				25	20	7	145	117	70	4	72	268
葦毛1号窓	323	282	349		灰軸陶器	皿				21	14	7	152	53	70	4	71	43
葦毛1号窓	324	262	190		灰軸陶器	皿				25	18	7	146	20	70	5	72	175
葦毛1号窓	325	258	63・163	21	灰軸陶器	皿				30	24	8	150	91	70	5	73	257
葦毛1号窓	326	238	218・219	22	灰軸陶器	皿	F2			34	28	8	150	109	60	5	60	289
葦毛1号窓	327	323			灰軸陶器	皿	E1			27	22	6	140	26	67	5	68	330
葦毛1号窓	328	314			灰軸陶器	皿				34	28	8	140	51	74	5	74	107
葦毛1号窓	330	324			灰軸陶器	皿				14	17							
葦毛1号窓	331	144			灰軸陶器	皿	B3			31	25	8	152	89	80	4	81	70
葦毛1号窓	332	168			灰軸陶器	皿				28	24	6	152	17	78	4	80	118
葦毛1号窓	333	270	254		灰軸陶器	皿				33	27	7	150	26	82	4	82	60
葦毛1号窓	334	297			灰軸陶器	皿	C3			35	33	8	146	87	80	4	82	100
葦毛1号窓	335	299			灰軸陶器	皿	C1			37	8	159	27	77	4	77	80	
葦毛1号窓	336	298			灰軸陶器	皿	C2			29	24	8	150	111	74	4	74	23
葦毛1号窓	337	189			灰軸陶器	皿	C2			26	7	142	55	75	4	75	10	
葦毛1号窓	338	301			灰軸陶器	皿	D3			28	23	7	164	20	82	4	84	62
葦毛1号窓	339	279	339		灰軸陶器	皿	C3			28	25	7	156	36	80	4	82	70
葦毛1号窓	340	306			灰軸陶器	皿	C4			26	22	8	152	34	80	4	82	62
葦毛1号窓	341	319			灰軸陶器	皿	E4			31	25	8	152	53	83	9	84	101
葦毛1号窓	342	319			灰軸陶器	皿	E4			31	25	8	164	20	78	9	80	90
葦毛1号窓	343	304			灰軸陶器	皿	C3			22	18	7	148	28	78	9	80	90
葦毛1号窓	344	175			灰軸陶器	皿	D1						160	50				
葦毛1号窓	345	195			灰軸陶器	皿	E1						176	36				
葦毛1号窓	346	328			灰軸陶器	皿							150	53				
葦毛1号窓	347	313			灰軸陶器	皿	E1						159	33				
葦毛1号窓	348	249	38		灰軸陶器	皿				31			159	62				
葦毛1号窓	349	325			灰軸陶器	皿							160	80				
葦毛1号窓	350	333			灰軸陶器	皿							158	17				
葦毛1号窓	351	176			灰軸陶器	皿	D1						160	50				
葦毛1号窓	352	525			灰軸陶器	皿	表士			31	27	8	142		69	4	71	
葦毛1号窓	353	277	288		灰軸陶器	皿				30	28	8	147	18	70	4	73	342
葦毛1号窓	354	236	98・99	23	灰軸陶器	皿				31	29	6	150	167	68	4	71	360
葦毛1号窓	355	254	98		灰軸陶器	皿				31	29	8	142	134	69	4	71	360
葦毛1号窓	356	501			灰軸陶器	皿	D2			35	31	7	148	84	69	9	71	351
葦毛1号窓	357	280	342		灰軸陶器	皿				8			78	4	78			360
葦毛1号窓	358	263	191		灰軸陶器	皿	F1			31	27	8	141	89	69	4	70	360
葦毛1号窓	359	509			灰軸陶器	皿				7			74	9	77	153		
葦毛1号窓	360	64	132		灰軸陶器	皿				29	21	7	154	170	72	4	73	312
葦毛1号窓	361	281	344		灰軸陶器	皿							152					

容量	残存半	重量	破片数	体部調整	底部調整	施釉	胎	焼成	色調	器形等
80	142	1	ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
60	100	1	ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	白色泡あり、内面全体焼成あり	
50	78	1	ナデ			密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり、火ぶくれあり、微細なタイブ	
20	30	1	ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡	
30	65	1	ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・微投窓タイプ	
30	67	1	ケズリ	ケズリ		密	良好	灰色	黑色斑点あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり、猿投窓タイプ	
60	110	2	ナデ	ケズリ	無輪	密	不良	灰色	淡青色	
60	108	1	ナデ	系切り		密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡	
20	50	1	ナデ	系切り	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡	
40	77	1	ナデ	系切り		密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
20	33	1	ナデ	系切り		密	良好	灰色	内面断続的灰厚層・燒成用品	
90	150	1	ナデ	系切り		密	良好	灰色	白色泡あり、内面全体焼成あり	
70	117	7	ナデ	系切り		密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
60	100	1	ナデ	系切り		無輪	良好	灰色	黑色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
20	38	1	ナデ	系切り		密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
40	77	1	ナデ	系切り	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
50	98	3	ケズリ	系切り	無輪	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
80	132	6	ナデ	系切り	無輪	密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
70	96	1	ナデ	系切り		密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡あり	
40	53	3	ナデ	系切り		無輪	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
20	25	1	ナデ			密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
30	45	1	ナデ			密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
10	15	1				密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
20	55	3	ケズリ			密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
20	18	1	ケズリ			密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
20	18	1	ケズリ			密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
20	50	1	ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
20	20	1	ナデ			密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
20	14	1	ケズリ			無輪	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり
10	13	1				密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
60	95	2	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、底部外画面にヘラ書きあり	
40	98	2	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
80	155	4	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり、底部外画面にヘラ書きあり	
70	102	1	ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
70	100	1	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり、火ぶくれあり	
30	90	1	ケズリ	ケズリ		密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
70	105	1	ナデ	系切り	無輪	密	良好	灰色	底部外画面にヘラ書きあり	
10	35	1				密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡・降灰あり	
70	130	1	ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	黒色斑点あり、高炉焼成されている	
30	378	1	ナデ	系切り	無輪	密	良好	灰色	底部外画面にヘラ書きあり	
70	70	1	ナデ	系切り	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、底部外画面にヘラ書きあり	

窯名	固番号	実測番号	取上番号	接合番号	種類	小器種	型式	地区名	遺構名	総高	高窓	口径	口角度	底径	高台形	高台角		
菴毛1号窯	363	281	344		灰釉陶器	皿				31	29	8	154	260	79	4	80	366
菴毛1号窯	364	500			灰釉陶器	皿	D2			7		72	4	74	78			
菴毛1号窯	365	150			灰釉陶器	段皿	B4			11		100	3	100	120			
菴毛1号窯	366	336	142		灰釉陶器	段皿	B3			30	22	12	202	41	101	3	103	206
菴毛1号窯	367	339	343		灰釉陶器	段皿				36	31	12	200	129	100	3	102	180
菴毛1号窯	368	354			灰釉陶器	段皿	D2			12		103	3	105	77			
菴毛1号窯	369	334	334・336	24	灰釉陶器	段皿	D4			33	28	8	188	141	95	3	96	145
菴毛1号窯	370	338	240		灰釉陶器	段皿	C1			33	28	11	187	57	103	3	105	99
菴毛1号窯	371	358			灰釉陶器	段皿	E2			38	28	12	192	45	91	3	94	56
菴毛1号窯	372	345	45		灰釉陶器	段皿	C2			33	25	13	200	7	100	3	102	75
菴毛1号窯	373	350			灰釉陶器	段皿	C3			36	26	11	220	46	106	3	107	47
菴毛1号窯	374	347			灰釉陶器	段皿	C3						200	39				
菴毛1号窯	375	346			灰釉陶器	段皿	C2						200	20				
菴毛1号窯	376	348			灰釉陶器	段皿	C3						190	55				
菴毛1号窯	377	351			灰釉陶器	段皿	C4						200	14				
菴毛1号窯	378	349			灰釉陶器	段皿	C3						189	19				
菴毛1号窯	379	352			灰釉陶器	段皿	D1						213	61				
菴毛1号窯	380	353			灰釉陶器	段皿	D3						200	38				
菴毛1号窯	381	367			灰釉陶器	段皿							200	55				
菴毛1号窯	382	356			灰釉陶器	段皿	D4						198	62				
菴毛1号窯	383	365			灰釉陶器	段皿	F3						200	20				
菴毛1号窯	384	360			灰釉陶器	段皿	E4						200	28				
菴毛1号窯	385	369			灰釉陶器	段皿							190	19				
菴毛1号窯	386	343			灰釉陶器	段皿	B3						190	57				
菴毛1号窯	387	366			灰釉陶器	段皿	F3						190	34				
菴毛1号窯	388	359			灰釉陶器	段皿	E3						180	23				
菴毛1号窯	389	364			灰釉陶器	段皿	F2						220	28				
菴毛1号窯	390	361			灰釉陶器	段皿	F1						199	18				
菴毛1号窯	391	344			灰釉陶器	段皿	B4			33	26	10	177	129	79	1	79	102
菴毛1号窯	392	335	97		灰釉陶器	段皿	B4			32	27	10	169	234	83	3	84	360
菴毛1号窯	393	341		168	灰釉陶器	段皿	A1			42	36	11	176	58	83	3	86	153
菴毛1号窯	394	337			灰釉陶器	段皿				10			69	3	69	96		
菴毛1号窯	395	342			灰釉陶器	段皿	B2						176	242				
菴毛1号窯	396	355			灰釉陶器	段皿	D3						179	56				
菴毛1号窯	397	368			灰釉陶器	段皿							180	55				
菴毛1号窯	398	340	375		灰釉陶器	段皿	E3						184	109				
菴毛1号窯	399	362			灰釉陶器	段皿	F1						190	47				
菴毛1号窯	400	357			灰釉陶器	段皿	E1						188	62				
菴毛1号窯	401	363			灰釉陶器	段皿	F1						139	17				
菴毛1号窯	479	491			須恵器	环	E4			33	33	142	15	60	360			
菴毛1号窯	480	481			須恵器	环	E1			42	42	140	115	58	360	98	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	481	460	157		須恵器	环				36	36	147	207	68	360	90	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	482	457	95・118	25	須恵器	环	C2			37	37	148	320	56	360	100	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	483	461	195		須恵器	环				36	36	144	15	54	360	60	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	484	458	19		須恵器	环				40	40	132	68	58	360	50	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	485	462	215		須恵器	环				36	36	150	120	57	53	30	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	486	467	373		須恵器	环				34	34	148	122	60	170	40	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	487	485			須恵器	环	E3			42	42	136	35	60	50	20	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	488	465	327		須恵器	环							58		360	50	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	489	456	295		須恵器	环	C3						56		360	60	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	490	466	372		須恵器	环							58		360	60	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	491	459	140		須恵器	环							56		360	40	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	492	490			須恵器	环	E4						55		360	40	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	493	492			須恵器	环							60		313	30	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	494	488			須恵器	环	E4						62		322	40	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	495	487			須恵器	环	E3						59		178	30	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	496	484			須恵器	环	E2						58		315	30	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	497	478			須恵器	环	D2						59		360	40	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	498	482			須恵器	环	E1						55		360	30	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	499	479			須恵器	环	D3						56		360	40	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	500	472			須恵器	环	B2						62		360	20	1ナデ	無輪
菴毛1号窯	501	470			須恵器	环	B1						62		340	30	1ナデ	無輪

容量	残存率	重量	段数	体部調整	底部調整	施輪	胎土	焼成	器 形 等	
									内面	外
90		1ナデ	系切り	無輪	密	良好	灰色	白色泡あり、底部外画面にヘラ書き「-」あり、皿3枚が融着している 内面見込みにヘラ書きあり		
20	35	2ナデ			密	良好	灰色			
10	43	1ナデ	系切り		密	良好	灰色			
40	170	3ナデ	ケズリ	ケズリ	無輪	良好	灰色	内面陥没致し、焼台転用品		
60	227	2ナデ	ケズリ	ケズリ	密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡あり		
20	66	1ナデ	ケズリ	ケズリ	密	良好	灰色	内面陥没致し、焼台転用品		
50	181	6ナデ	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡あり		
20	73	3ナデ	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	内面重ね焼き痕跡あり		
20	68	1ナデ	ケズリ	ケズリ	密	良好	灰色	内外断面陥没致し、焼台転用品		
40	215	5ナデ	ケズリ	ケズリ	密	良好	灰色	白色泡あり、内外断面陥没致し、焼台転用品		
20	50	1ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	内面陥没致し、焼台転用品		
10	33	1ナデ	ケズリ		密	良好	灰色			
20	63	3ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	内面陥没致し、焼台転用品		
10	23	2ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	内面陥没致し、焼台転用品		
10	15	1ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	内面陥没致し、焼台転用品		
10	12	1ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	内面陥没致し、焼台転用品		
20	54	2ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	内面陥没致し、焼台転用品		
10	18	1ナデ	ケズリ		ハケ	良好	灰色	白色泡あり		
10	8	1ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	内面重ね焼き痕跡あり		
10	17	1ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	黑色斑点あり、内面陥没致し、焼台転用品		
50	13	7ナデ	ケズリ	ケズリ	ハケ	良好	灰色	黑色斑点あり、内面重ね焼き痕跡あり		
30	103	7ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	内面陥没致し、焼台転用品		
20	33	2ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	内面陥没致し、焼台転用品		
10	10	1ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	白色泡あり		
20	66	5ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	内面全体陥没致し、焼台転用品		
20	42	5ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	黑色斑点あり、内面陥没致し、焼台転用品		
10	20	1ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	白色泡あり、内面重ね焼き痕跡あり		
20	25	3ナデ	ケズリ		密	良好	灰色	内面陥没致し、焼台転用品		
70	115	1ナデ	系切り	無輪	密	良好	灰色			
50	88	1ナデ	系切り	無輪	密	良好	暗灰色			
90	135	3ナデ	系切り	無輪	密	やや不良	灰色			
100	135	7ナデ	ケズリ	ケズリ	無輪	やや不良	暗灰色			
60	77	1ナデ	系切り	無輪	密	良好	暗灰色			
50	82	1ナデ	系切り	無輪	密	良好	灰色			
30	38	1ナデ	系切り	無輪	密	良好	灰色			
40	65	1ナデ	系切り	無輪	密	良好	暗灰色			
50	88	1ナデ	系切り	無輪	密	やや不良	灰色			
60	7	1ナデ	系切り	無輪	密	良好	暗灰色			
60	80	1ナデ	系切り	無輪	密	やや不良	暗灰色			
40	60	1ナデ	系切り	無輪	密	良好	暗灰色			
30	90	1ナデ	系切り	無輪	密	良好	灰色			
40	75	2ナデ	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	灰色		
30	50	2ナデ	ケズリ	ケズリ	無輪	密	良好	暗灰色		
50	50	4ナデ	ケズリ	ケズリ	無輪	密	やや不良	暗灰色		

窓名	図版番号	実測番号	取上番号	接合番号	種類	小器種	型式	道構名	総高	坪高	高台高	口径	口角度	底径	高台形	高台径	高台角度
革毛1号窓	502	474	296	須恵器	环		C2		56		292						
革毛1号窓	503	486		須恵器	环		E3		58		200						
革毛1号窓	504	464		須恵器	环				55		242						
革毛1号窓	505	476		須恵器	环		C4		60		169						
革毛1号窓	506	483		須恵器	环		E2		58		210						
革毛1号窓	507	473		須恵器	环		B4		61		194						
革毛1号窓	508	477		須恵器	环		C4		56		180						
革毛1号窓	509	469		須恵器	环		A1		60		181						
革毛1号窓	510	471		須恵器	环		B2		60		180						
革毛1号窓	511	468		須恵器	环		A1		62		150						
革毛1号窓	512	463	234	須恵器	环				60		360						
革毛1号窓	513	480		須恵器	环		D3		60								
革毛1号窓	514	475		須恵器	环		C3		60		130						
革毛1号窓	515	489		須恵器	环		E4		70		91						
革毛1号窓	516	534B		須恵器	鉢		A1		360	30							
革毛1号窓	517	530		須恵器	鉢				340	30							
革毛1号窓	518	541		須恵器	高盤		D2		260	30							
革毛1号窓	519	543		須恵器	高盤		E4		260	30							
革毛1号窓	520	545		須恵器	高盤		C2		266	20							
革毛1号窓	521	537		須恵器	高盤												
革毛1号窓	522	540		須恵器	高盤		B1		270	70							
革毛1号窓	523	547		須恵器	高盤		B1		280	50							
革毛1号窓	524	546		須恵器	高盤		B2										
革毛1号窓	525	548		須恵器	高盤		B1										
革毛1号窓	526	527		須恵器	蓋		E2		250	30							
革毛1号窓	527	529		須恵器	蓋				260	30							
革毛1号窓	528	528		須恵器	蓋		C3		254	60							
革毛1号窓	529	526		須恵器	蓋		F1		270	50							
革毛1号窓	530	539		須恵器	高盤		A1		82		200	50					
革毛1号窓	531	538		須恵器	高盤		B2										
革毛1号窓	532	533		須恵器	足高鉢		E1		22					90	50		

容量	残存率	重量	枚片数	体部調整	底部調整	施釉	胎土	焼成	色調	器形等
20	45	1	ナデ	糸切り	無輪	密	良好	灰色		
30	53	1	ナデ	糸切り	無輪	密	良好	灰色		
30	36	1	ナデ	糸切り	無輪	密	やや不良	灰色		
20	31	1	ナデ	糸切り	無輪	密	良好	灰色		
20	33	1	ナデ	糸切り	無輪	密	良好	灰色		
20	37	1	ナデ	糸切り	無輪	密	良好	灰色		
30	48	1	ナデ	糸切り	無輪	密	良好	灰色		
20	32	1	ナデ	糸切り	無輪	密	良好	灰色		
20	38	1	ナデ	糸切り	無輪	密	やや不良	淡灰褐色		
20	17	1	ナデ	糸切り	無輪	密	良好	灰色		
40	76	2	ナデ	糸切り	無輪	密	やや不良	灰色		
20	10	1				密	不良	深灰色		
20	25	1	ナデ	糸切り	無輪	密	良好	灰色		
20	24	1	ナデ	糸切り	無輪	密	良好	灰色		
10	50	2	ナデ	糸切り	無輪	密	良好	灰色		
10	65	1	ケズリ			無輪	密	良好	黑色斑点あり、内面津灰あり	
10	20	1	ケズリ			無輪	密	良好	黑色斑点あり、内面津灰あり、焼台軸用品	
10	40	1				密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、内面津灰あり、ヘラ書き文様あり	
10	30	1	ケズリ			密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、内面津灰あり、ヘラ書き文様あり	
10	50	2	ケズリ			密	良好	灰色	内面にヘラ書き文様あり	
20	130	4	ケズリ			密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、内面津灰あり、ひずみ大きい	
20	150	5	ケズリ			密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、内面津灰あり、ひずみ大きい	
10	20	1				密	良好	灰色	黒色斑点あり	
10	10	1				密	良好	灰色	黒色斑点あり	
30	242	6	ケズリ			無輪	密	良好	ヘラ書き文様あり、魚?	
20	162	2	ケズリ			無輪	密	良好	灰色	
10	82	6	ケズリ			無輪	密	やや不良	淡灰褐色	
20	181	3	ケズリ			無輪	密	良好	灰色	
20	140	2	ナデ			密	良好	灰色	内面津灰あり、焼台軸用品	
10	60	2	ナデ			無輪	密	良好	灰色	
10	60	2	ナデ			密	良好	灰色	内面津灰あり	

第6表 葦毛1号窯出土壺類他遺物観察表

席名	国版番号	実測番号	取上番号	接合番号	種類	小器種	型式	地区名	遺構名	統高	胸高	頸高	口径	口角度	頸径	最大径	底径	直角度	脚径	脚高	摘み径	摘み高	容量	残存率	重量	破片数	胎土	焼成	色調	施袖	器形・調整等
葦毛1号窯	402	415			灰釉陶器	長颈壺		E 4					216	50						10	30	2	密	良好	灰色			黒色斑点あり、内面降灰あり			
葦毛1号窯	403	370	67・84		灰釉陶器	長颈壺		C 3					150						140	152	12		20	590	6	密	良好	灰色	黒色斑点あり、底部外面部に釉ハケ塗り、内外面降灰著しい、ひずみ大きい		
葦毛1号窯	404	396			灰釉陶器	長颈壺		B 4					130						140	142	7		10	420	3	密	良好	灰色	黒色斑点・あり、白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	405	371	88・107・133	26	灰釉陶器	長颈壺														140	144	11		30	3	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	406	388			灰釉陶器	長颈壺		B 1											140	179			10	230	4	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	407	388			灰釉陶器	長颈壺		B 1											140	156	10		10	280	3	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	408	379	224		灰釉陶器	長颈壺		B 2		225	95	75	114	170	49	140	76		140	80	9		80	593	21	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	409	381	237		灰釉陶器	長颈壺		E 1					92	128	180	65			140	100	5		20	100	5	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	410	403			灰釉陶器	長颈壺		C 4					70	118	140	54			140	180	3		20	180	3	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	411	386			灰釉陶器	長颈壺		A 1					79	110	30	56			140	150	5		20	150	5	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	412	393			灰釉陶器	長颈壺		B 4					76	120	50	54			140	80	5		10	80	5	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	413	398			灰釉陶器	長颈壺		C 4					112	60					140	10	1		10	10	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	414	420			灰釉陶器	長颈壺							116	50					140	5	1		10	5	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	415	387			灰釉陶器	長颈壺		B 1					56	102	160	48			140	20	80		10	80	5	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	416	416			灰釉陶器	長颈壺							63	112	80	54			140	80	1		10	80	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	417	419			灰釉陶器	長颈壺							124	50					140	10	1		10	10	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	418	402			灰釉陶器	長颈壺							122	40					140	5	1		10	5	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	419	394			灰釉陶器	長颈壺		B 4											140	90	2		10	90	2	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	420	385			灰釉陶器	長颈壺		A 1											140	75	8		20	160	4	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	421	399			灰釉陶器	長颈壺		C 4											140	120	3		10	120	3	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	422	390			灰釉陶器	長颈壺		B 2											140	70	6		70	70	6	密	良好	灰色	黒色斑点不明、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	423	406			灰釉陶器	長颈壺		E 1											140	130	7		70	130	9	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	424	378	209		灰釉陶器	長颈壺		D 3											140	150	8		20	80	2	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	425	392			灰釉陶器	長颈壺		B 3											140	180	7		20	160	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	426	401			灰釉陶器	長颈壺		C 4											140	100	7		10	70	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	427	414			灰釉陶器	長颈壺		E 4											140	130	7		10	50	2	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	428	395			灰釉陶器	長颈壺		B 4											140	100	8		10	60	2	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	429	391			灰釉陶器	長颈壺		B 2											140	60	2		10	20	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	430	404			灰釉陶器	長颈壺		C 4											140	80	8		10	50	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	431	375	164		灰釉陶器	長颈壺		E 3					56						140	65	7		10	130	9	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	432	418			灰釉陶器	長颈壺													140	90	7		10	30	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	433	510			灰釉陶器	長颈壺		F 1											140	100	7		10	80	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	434	407			灰釉陶器	長颈壺		E 2											140	130	7		10	260	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り		
葦毛1号窯	435	400			灰釉陶器	短颈壺		C 4		235	131	11	112	240	112	261	140		140	120	13		20	470	10	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	436	413			灰釉陶器	短颈壺		E 4					10	105	130				140	10	3		10	20	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	437	411			灰釉陶器	短颈壺		E 3					11	64	100				140	10	1		10	10	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	438	417			灰釉陶器	短颈壺													140	40	140	10	10	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり			
葦毛1号窯	439	412			灰釉陶器	短颈壺													140	110	147	10	10	150	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り		
葦毛1号窯	440	423	95・321	27	灰釉陶器	手付瓶		B 3		218	53	32	78	50	42	152	130			140	50	580	18	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり				
葦毛1号窯	441	424	24		灰釉陶器	手付瓶		B 2					35	76	280				140	90	4		10	90	4	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	442	431			灰釉陶器	手付瓶		C 3					70	100					140	35	2		10	35	2	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	443	435			灰釉陶器	手付瓶		D 1					106	70					140	25	2		10	25	2	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	444	425	103		灰釉陶器	手付瓶							32	76	130				140	20	1		10	20	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	445	438			灰釉陶器	手付瓶		D 2					70	182					140	22	3		10	22	3	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	446	440			灰釉陶器	手付瓶		E 1					80	56					140	10	1		10	10	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	447	443			灰釉陶器	手付瓶		E 3					83	45					140	10	1		10	10	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	448	432			灰釉陶器	手付瓶		C 4					78	110					140	15	1		10	15	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	449	442			灰釉陶器	手付瓶		E 2					71	70					140	11	1		10	11	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	450	430			灰釉陶器	手付瓶		C 3											140	35	1		10	35	1	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	451	441			灰釉陶器	手付瓶		E 1											140	20	6		10	69	6	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	452	445			灰釉陶器	手付瓶		E 3											140	45	5		10	45	5	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	453	436			灰釉陶器	手付瓶		D 2											140	250	11		20	250	11	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	454	446			灰釉陶器	手付瓶		F 1											140	80			20	248	8	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り、火ぶくれあり		
葦毛1号窯	455	426	333		灰釉陶器	手付瓶		C 3											140	150			20	270	10	密	良好	灰色	黒色斑点・白色泡あり、底部外面部に釉ハケ塗り		

遺物觀察表凡例 - 1

1. 遺物観察表は計画項目が若干異なるため、碗類他（第5表）と壺類（第6表）に分けて掲載した。
 2. 瓷はそれぞれ表示している。
 3. 土器の番号については、発掘調査時から報告書作成の各段階で4種類の番号を付けている。
図版番号：本報告書に載せた遺物の通し番号である。
実測番号：遺物実測図の遺物番号である。
取上番号：発掘調査時の遺物取り上げ番号である。
接合番号：取り上げ番号の付いた遺物の内、複数の遺物が接合したものについて、小器種ごとに通し番号を付けた。このため、取上番号は複数になるが、最も少ない番号を代表して掲載している。
 4. 遺物の分類は、種類一器種一式の3段階で大別し、器種をさらに大器種と小器種に細分化した（第4章参照）。式類は細分できないいため空欄とし、観察表には小器種のみを掲載している。
 5. 地区名は各施設ごとに設定した2 m グリッドの名称である。
 6. 高さ・口径等の単位は mm、角度は口縫部と底部について1度単位に計画した。
 7. 残存率は、目測で10%単位で、重量は1 kg 単位で計測した。
 8. 施釉は明らかに確認できるものについて記載した。空欄は施釉はあっても種類が確認できないものである。
 9. 男装等は被着データ以外のその他項目について、個別に記載した。

白色泡：器壁から泡状に吹き出した透明～白色の泡である。直径は1～3m程度であり、胎土にまれる長石が溶けて吹き出したものとされているが、詳細は分からぬ。肉眼観察による胎土の産同定に基づいて、基準にされる場合もあるので、あるか、無いかの検討を行った。現在結論は出でないが、胎土そのものの違いよりも焼成温度に関するものである可能性がある。

黒色斑点：胎土に含まれる黒色の斑点状のものである。1～2mm程度のものが全体に散在しているが、白色泡のようにはっきりと引き出せるものではない。猿投窓に特徴的に見られるという見解もあり、眼観察による胎土の産地同定に際して、基準にされる場合もあるので、あるか、無いかの検討を行なった。

狼猿投棄タイプ：胎土の色が緑か、白色で、黒色斑点が多く含まれるものを中心に、狼猿投棄の際に近い胎土と考えられるものが狼猿投棄タイプとした。狼猿投棄全体の胎土の傾向を把握していない限り、どこまで有効であるかは今後の課題である。しかし、狼猿投棄と酷似した胎土のものは明らかに存在しており、「二川窑と狼猿投棄のどちらとも既べできないグレーデー」に入るものと考えられる。胎土上部眼観察による施釉同定については、今後このグレーデーの幅を確定する作業が必要である。

火ぶくれ：胎土に含まれていた空気が膨張して膨れ上がっているもの、白色泡が見られるものがあ
る。焼成温度と何らかの関係があるのかも知れない。

遺物観察表は、すべて熱元洋の観察結果によるものである。

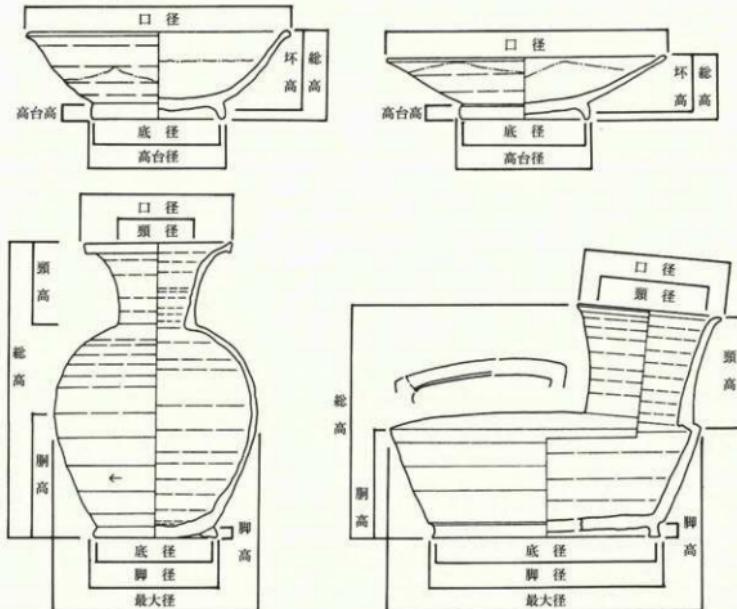
・遺物観察表は、すべて貴元件の観察結果によるものである。

遺物観察表凡例 - 2

高台形一覧表

番号	0	1	2	3	4	5
高台形						
特徴	断面がほぼ四角な角高台。	断面長方形で直線的に伸びる。	内面と外面上半部に強いナデがあり、強く内湾して高い。	内面が強くナデられ、強く内湾して高い 三日月高台。	内面が強くナデられ、強く内湾して低い 三日月高台。	内外面に弱いナデ、低く、高台端部が丸い。
番号	6	7	8	9	10	
高台形						
特徴	内外面に弱いナデ、低く、高台端部が尖っている。	内外面に弱いナデ、長細く直線的に開く。	内外面に弱いナデ、長細く内湾している。	内面と外面上半部に強いナデがあり、強く内湾して低い。	内外面に弱いナデ、直線的で高い。	

主要器種の計測部位



第5章 試掘調査

1. 位置と概要

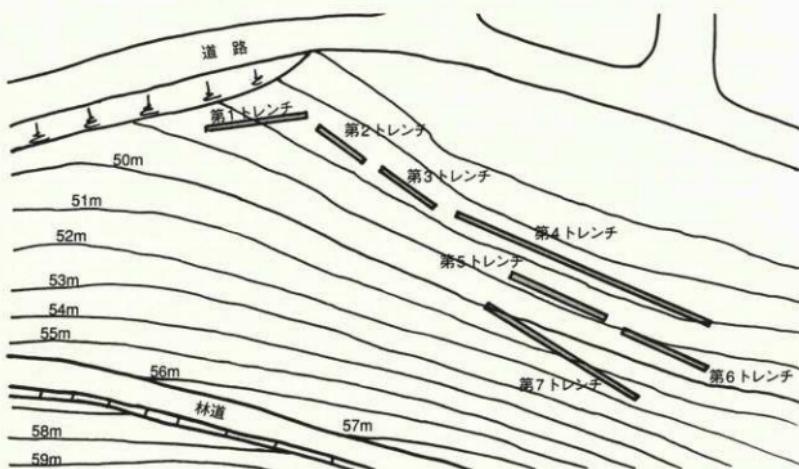
葦毛2号窯は今回の工事予定地に隣接したところに想定されているが、遺跡の範囲が予定地内にまで及んでいるかどうかを確認するために、試掘調査を行った。試掘調査は道路に沿って、斜面の傾きに直交して第1～7の7本のトレンチ（第37図）を設定した。第7トレンチの東端付近で2点の灰釉陶器段皿（同一個体の可能性がある）が出土したが、灰原や窯体等の遺構は確認できなかった。他のトレンチからは、遺物も出土しておらず、窯跡を推定できるような土層や遺構も確認されていない。

試掘調査の結果、今回の工事範囲内には遺構は存在せず、遺跡の範囲外と考えられた。これまでの分布調査で採集された遺物も少量であり、明確な灰原も確認できていないため、葦毛2号窯の存在やその位置はいまだ十分に確認できていない。

試掘調査で出土した灰釉陶器段皿（第36図・541）は、広縁段皿の口縁部の破片であり、内外面に灰釉がハケ塗りされている。内面の段の内側には、高台の剥離痕跡があり、段皿あるいは碗が重焼きされていた可能性が考えられる。



第36図 葦毛2号窯出土遺物図(1/3)



第37図 葦毛2号窯トレンチ配置図

第6章 考 察

1. 二川窯出土碗類の分析

二川古窯址群では、灰釉陶器窯が90カ所余り確認されており、そのうち10基余りで発掘調査が行われている。

A. 碗類の器種構成

二川窯において灰釉陶器の碗（大器種）として分類したものには、大碗、中碗、碗、浅碗、深碗、小碗、双耳碗、無台碗、小壺、飲食器（小器種）の10器種（註1）がある。これらのうち、出土量が多い主要な器種は、大碗、中碗、碗、深碗、小碗である。以下ではこれら主要器種について法量を中心とした属性の傾向を分析し、その年代的位置づけについて明らかにする。

これまで二川窯における碗類は上記の10器種に細分していたが、今回碗類を集計した結果、深碗に明らかに法量の大小が認められたので、深碗を深碗と小深碗の2器種に細分し、新たに小深碗を設定した（第7表碗類主要器種）。二川窯における主要な碗類は、以下の6小器種である。

大碗は口径約220mm以上、総高約80mm以上であり、他の碗類とは大きさの点で明らかに異なっている。法量の点では明確な集中は認められず、散漫に分布している（第7表大碗・中碗）。機能的には鉢として使用されたものと考えられる。

中碗は口径約185mm、総高約65mmを中心に、口径約170～200mm、総高約60～80mmの範囲に集中している（第7表大碗・中碗）。口径の小さいところでは、深碗・碗と重なる部分もある。

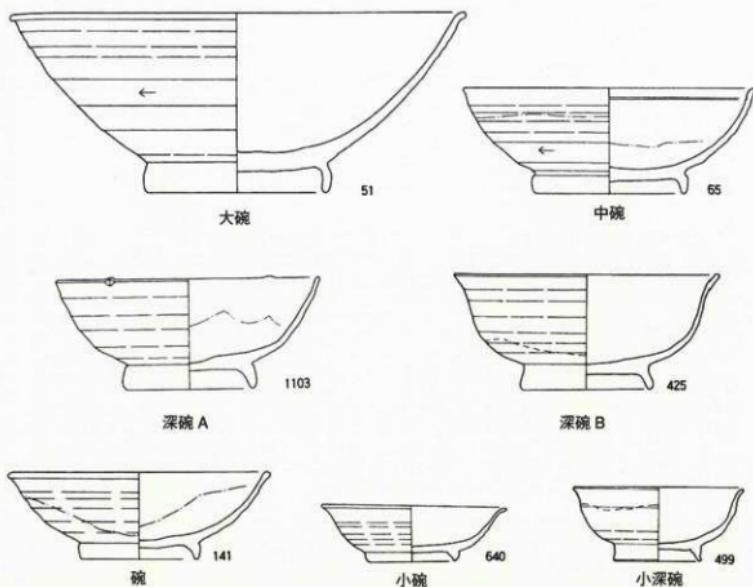
碗は口径約115～180mm、総高約35～60mmの範囲で、ほぼ楕円形に集中している（第7表碗・小碗）。碗だけを取り出して拡大すると、碗の中にも法量の大小があるようであり大きいものを碗1、小さいものを碗2とした。この点については次節で詳細に分析する。

小碗は口径約85～105mm、総高約20～35mmの範囲に集中している（第7表碗・小碗）。碗とは明らかに分布範囲が異なり、独立した一群である。

深碗は口径約125～165mm、総高約45～70mmの範囲に集中している（第7表深碗・小深碗）。口径が小さいところでは碗と重なる部分もある。深碗については器形の違いから深碗Aと深碗Bに細分した（註2）が、やや不明瞭ではあるが法量の大小があるようであり大きいものを深碗1、小さいものを深碗2とした。この点については次節で詳細に分析する。

小深碗は口径約90～115mm、総高約45～55mmの範囲に集中している（第7表深碗・小深碗）。深碗とは明らかに分布範囲が異なり、独立した一群である。

各窯（註3）での出土傾向をみると、岩屋下古窯から大沢A2号窯灰原までの窯（第7表）では、大碗・中碗・碗・小碗のセットが基本になっているが、大沢A2号窯窯体内から小谷古窯までの窯では、中碗が無くなつて深碗に変わり、新たに小深碗が出現し、大碗・深碗・碗・小深碗・小碗のセットになっている。器種構成の点では、中碗から深碗へと時間的に変化しているようである。中碗と深碗A・B1は総高があまり変わらず、深碗A・B1の方が口径が小さくなっている。



第38図 碗類器種分類図

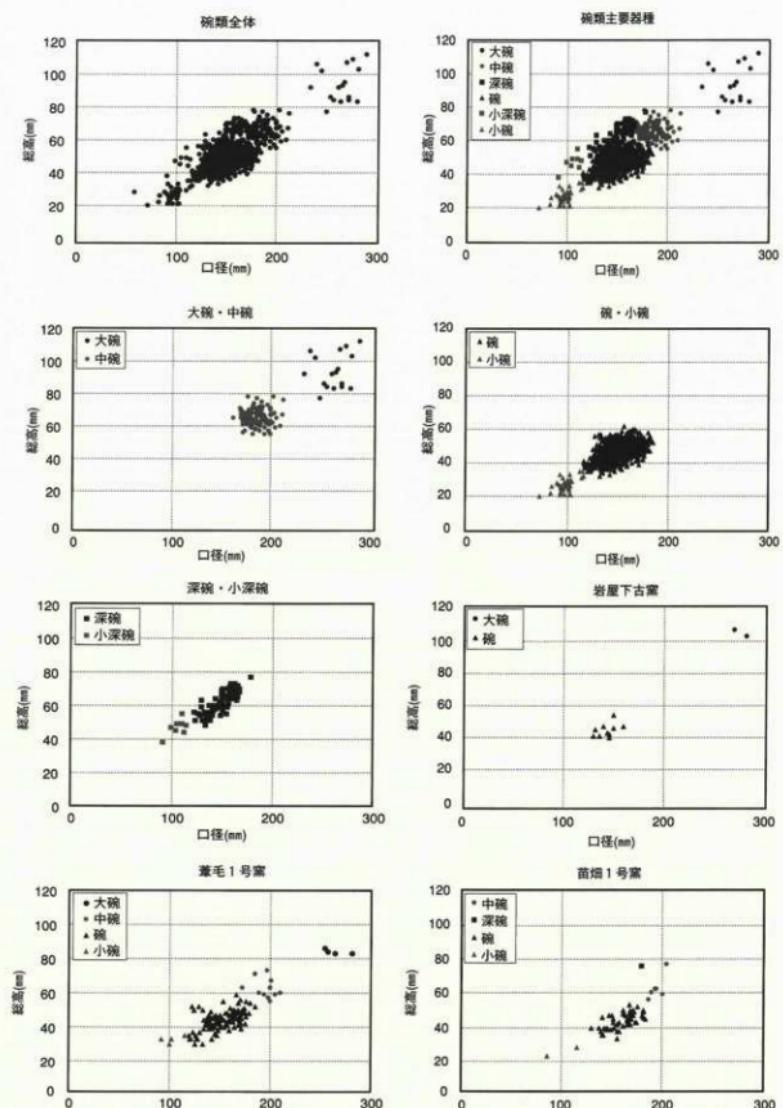
B. 碗の属性分析

碗類の分類に際して検討される属性としては、器形、高台形、法量、底部調整、施釉等がある。ここでは碗類の中でも特に中心の器種である碗について、法量、底部調整、施釉の関係を検討した。

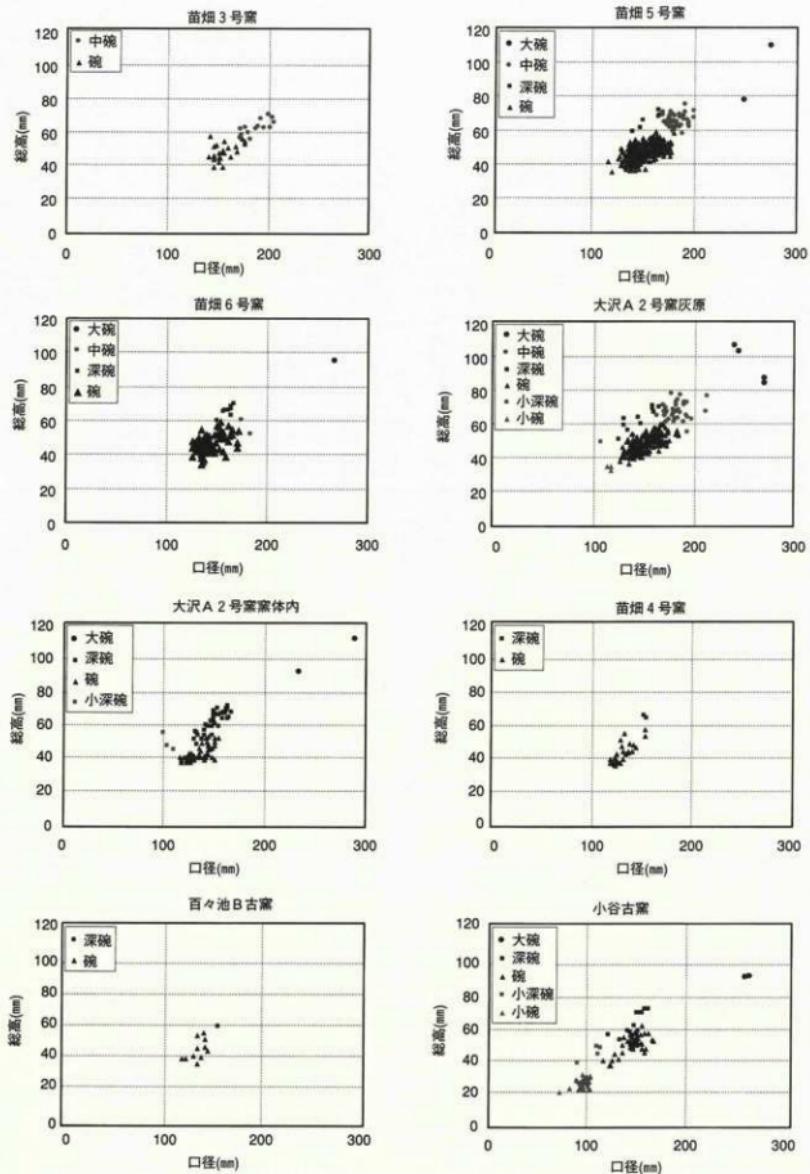
碗の底部調整にはケズリ、ナデ、糸切り未調整の3種類がある。この3種類はケズリが口径約130～180mm、ナデが口径約130～170mm、糸切りが115～175mmの範囲にあり、大部分が重なっている(第8表)。詳細に検討すると、ナデはケズリの範囲にほぼ重なっており、糸切りはケズリの範囲より口径で10mm程度小さくなり、総高も5mm程度小さなものがある。また、ケズリは集中する範囲に口径145mmと165mmを中心とした2群があるように見える。ナデははっきりしないが、糸切りは集中する範囲に口径125mm、140mm、160mmを中心とした3群があるように見える。

各窯ごとで見ていくと、出土点数が多くK-90～O-53段階と考えられる葦毛1号窯は口径145mmと165mm、苗畠5号窯は口径145mmと160mm、苗畠6号窯は140mmと160mmのそれぞれ2群があり、ケズリと同様である。H-72段階の大沢A2号窯窓体内と苗畠4号窯は口径125mmと140mm、百代寺段階の小谷古窯は125mmと150mmのそれぞれ2群があり、糸切りで見られた3群のうち、小さい方の2群とほぼ同じである。

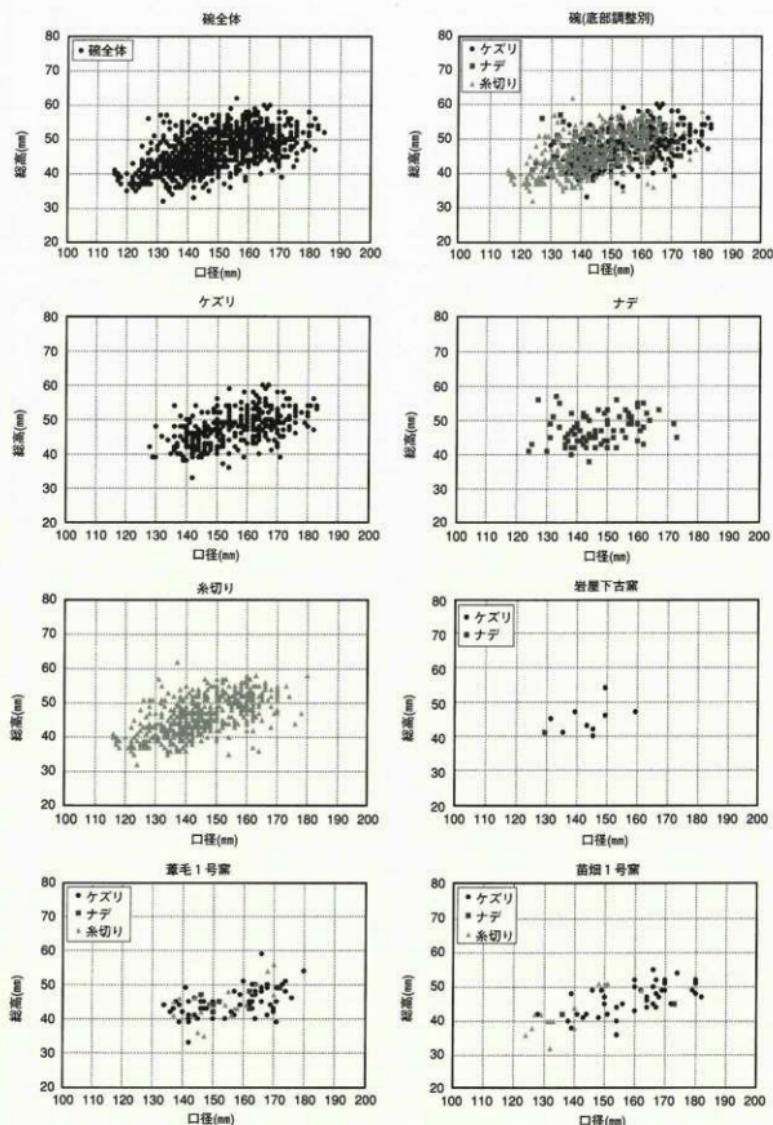
碗の施釉にはハケ塗り、無釉、漬け掛けの3種類がある。この3種類はハケ塗りが口径約130～170mm、無釉が口径約125～185mm、漬け掛けが115～175mmの範囲にあり、底部調整と同様に大部分が重なっている(第9表)。詳細に検討すると、無釉のものが最も範囲が広く、ハケ塗りが最も狭く、漬け掛けはハケ塗りと重なる部分が多く、さらにより小さな一群が加わっている。また、ハケ塗りは集中す



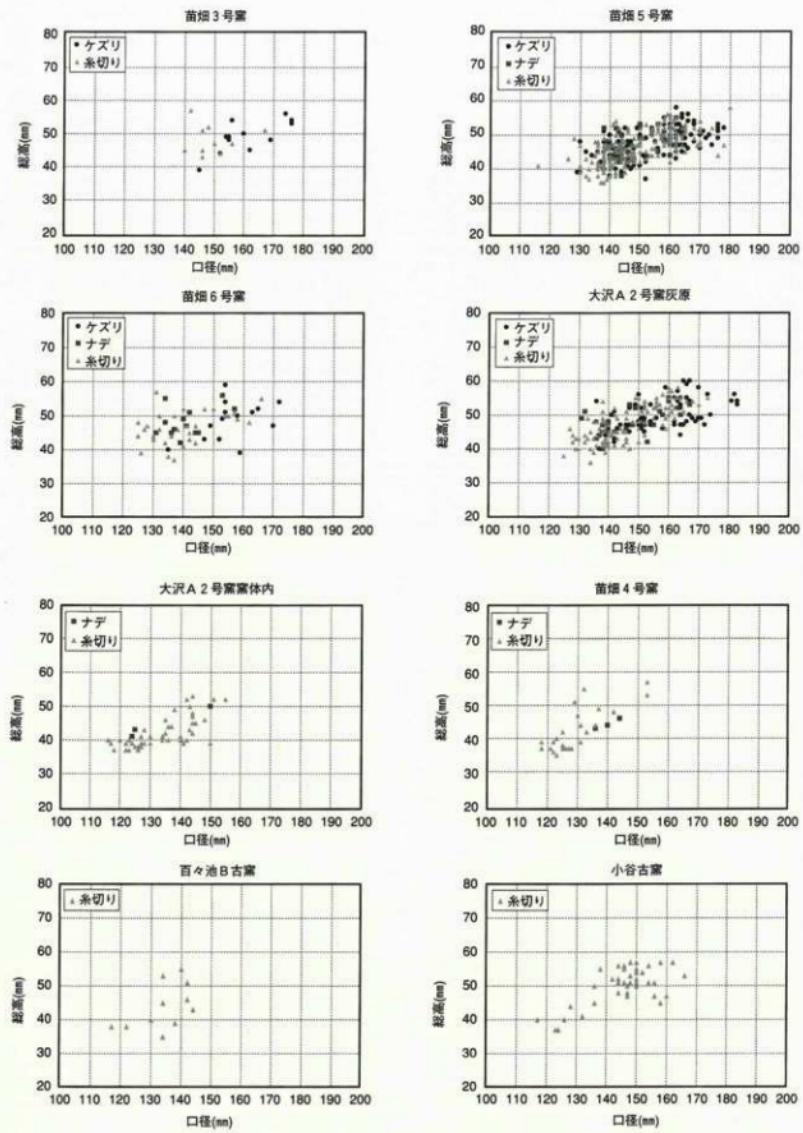
第7表 碗類器種別径高グラフ(1)



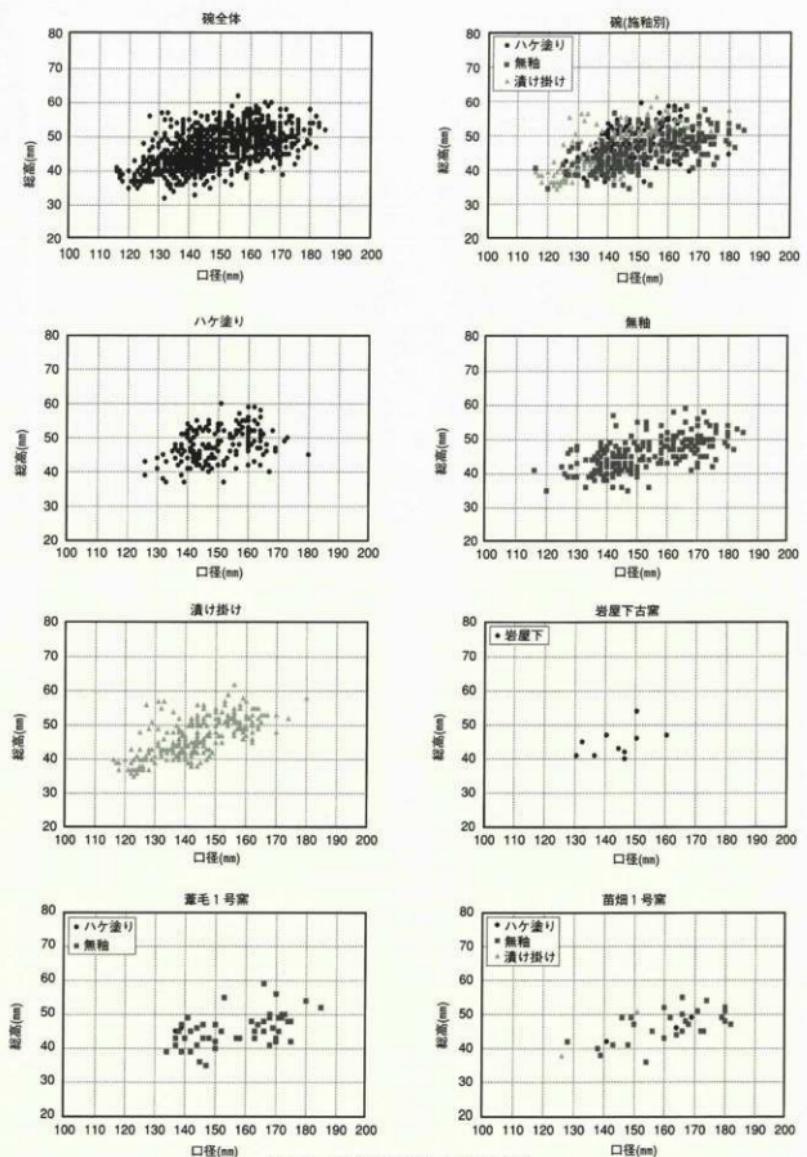
第7表 碗類器種別径高グラフ(2)



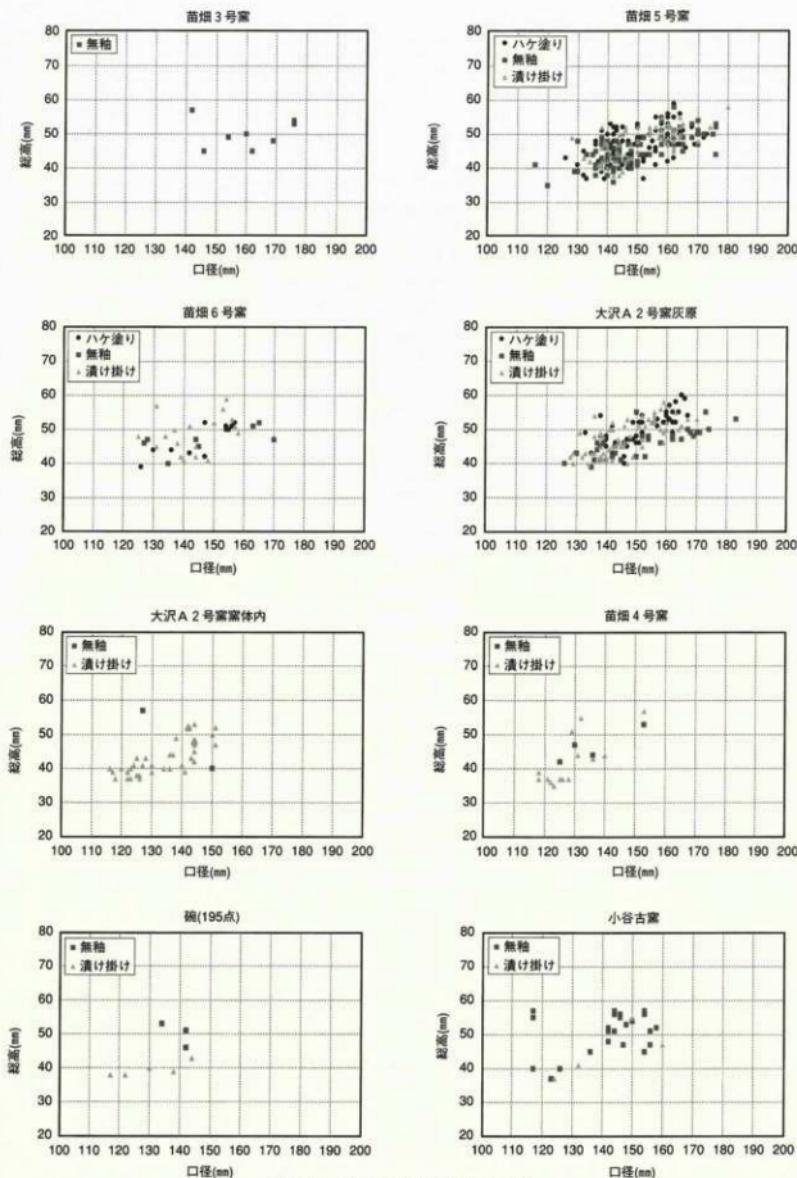
第8表 碗類底部調整別径高グラフ(1)



第 8 表 瓢類底部調整別径高グラフ(2)



第9表 碗類施釉別径高グラフ(1)



第9表 碗類施釉別径高グラフ(2)

る範囲に口径 145 mm と 165 mm を中心とした 2 群があるように見える。無釉は集中する範囲に口径 145 mm、170 mm を中心とした 2 群があるように見える。漬け掛けは集中する範囲に口径 125 mm、145 mm、160 mm を中心とした 3 群があるように見える。これらは、底部調整よりはっきりと分かれる傾向を示している。

各窯ごとで見ていくと、出土点数が多く K - 90 ~ O - 53 段階と考えられる葦毛 1 号窯は口径 145 mm と 170 mm、苗畠 5 号窯は口径 145 mm と 160 mm、苗畠 6 号窯はややばらついているが 140 mm と 160 mm のそれぞれ 2 群がる。H - 72 段階の大沢 A 2 号窯窯体内と苗畠 4 号窯は口径 125 mm と 140 mm、百代寺段階の小谷古窯は 125 mm と 150 mm のそれぞれ 2 群があり、漬け掛けで見られた 3 群のうち、小さい方の 2 群とはほぼ同じである。

以上のように碗の法量は底部調整も施釉も同じ傾向を示しており、大きく大・中・小の 3 群が認められる。時期的には O - 53 段階までは大・中の 2 群、H - 72 段階以後は中・小の 2 群に分かれ、小型化することが確かめられた。しかし、その範囲は大きく重なっており、単純に大から小へと変化したものではない。法量から判別することは、同時期の碗に大小の 2 法量があり、作り分けられていた可能性が高いことである。これは食膳具としての碗に異なった機能が与えられていたものと考えられる。

C. 深碗の属性分析

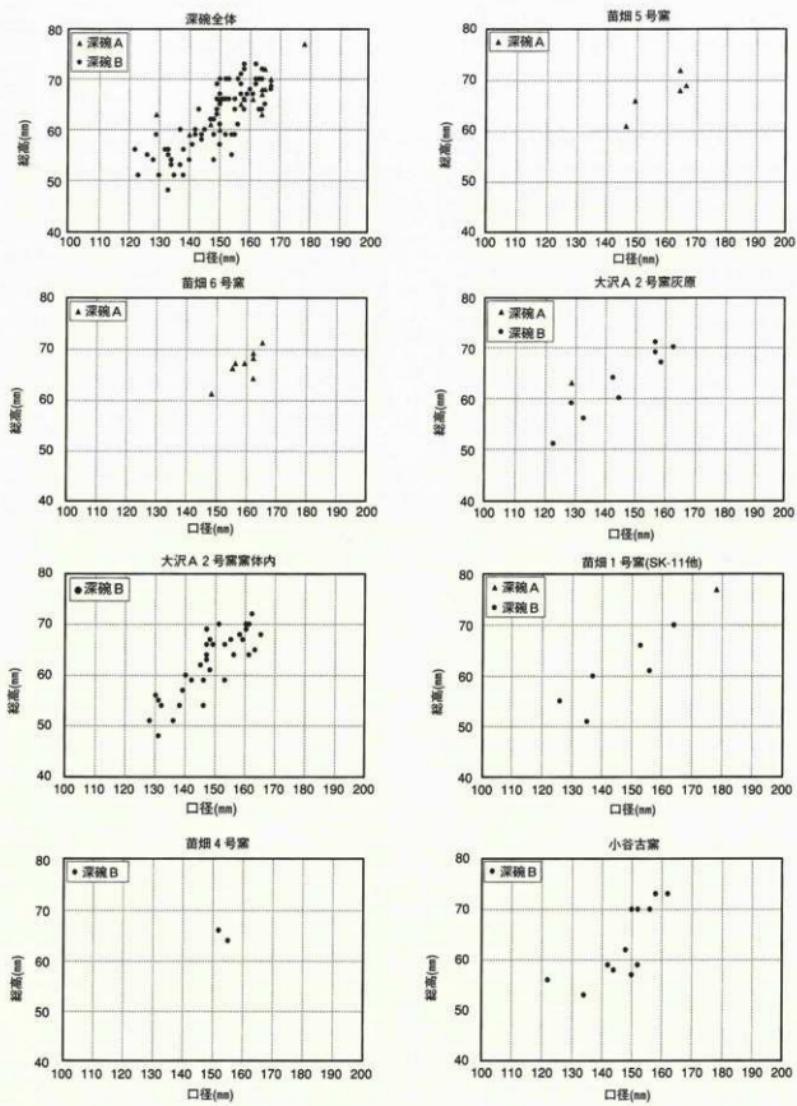
深碗は、これまで体部の腰が張り、口縁部があまり端反しない深碗 A と、体部の腰が張り、明瞭に端反し、器壁が薄く、高台が外側に高く伸びる深碗 B に分類していた。深碗については、検討できる資料数が少なく碗よりも散漫に分布しているので、やや不明瞭であるが、今回深碗 B については法量の大小でさらに深碗 B 1 と B 2 に細分した（第 10 表）。

深碗 A は苗畠 5 号窯・6 号窯で出土しており、口径が約 150 ~ 170 mm、総高が約 60 ~ 80 mm の範囲にある。同時期の中碗は口径約 170 ~ 200 mm、総高約 60 ~ 90 mm の範囲にあり、深碗 A は総高があまり変わらず、口径が小さくなった一群である。

深碗 B は大沢 A 2 号窯～小谷古窯で出土しており、口径が約 120 ~ 170 mm の範囲にある。最も多く出土している大沢 A 2 号窯窯体内では、口径約 150 ~ 170 mm の深碗 B 1、約 130 ~ 150 mm の深碗 B 2 の 2 群に分かれるようである。小谷古窯では口径約 140 ~ 160 mm の深碗 B 1、約 120 ~ 135 mm の深碗 B 2 の 2 群に分類したが、深碗 B 1 はさらに総高 60 mm 程度と 70 mm 程度の 2 群に分かれそうである。小さい方の総高 60 mmあたりの一群は、碗と重なっている。法量だけでは明確に区分できず、高台の形や全体の器形から深碗としているが、碗との区別がはっきりしない部分である。小谷古窯の時期は灰釉陶器生産の末期で百代寺段階と平行する時期と考えられるが、この時期になると碗と深碗の区別があいまいになっているものと考えられる。

底部調整では、深碗 A はケズリが 1 点、ナデが 3 点、糸切り未調整が 9 点あり、深碗 B はケズリが 2 点、ナデが 8 点、糸切り未調整が 63 点ある。深碗 B の方が糸切り未調整の割合が高いが、ケズリやナデも一定量含まれている。

施釉では、深碗 A はハケ塗りが 3 点、無釉が 1 点、漬け掛けが 4 点あり、深碗 B はハケ塗りが 6 点、無釉が 10 点、漬け掛けが 35 点ある。深碗 B の方が漬け掛けの割合が高いが、ハケ塗りや無釉も一定



第10表 深碗径高グラフ

量含まれている。

底部調整も施釉も、深碗Bのほうが糸切り未調整や漬け掛けといった新しい要素のものが多いという同じ傾向を示しているが、ケズリやハケ塗りも一定量あり、碗よりも古い要素を残していると考えられる。

以上のように深碗は灰釉陶器生産の後半部分で顕著になり、碗ほど長期間に亘って生産された器種ではなく、碗ほどはっきりしないが、大・小の2群が認められるようである。時期的にはH-72段階では中・小の2群に分かれ、百代寺段階でも2群に分かれそうであるが、両者の間では法量の小型化は認められない。

D.まとめ

二川窯出土碗類は、法量や器形を根拠に11小器種に細分できる。碗に関しては法量の大小で碗1と碗2に、深碗に関しては器形で深碗Aと深碗Bに、深碗Bはさらに法量の大小で深碗B1と深碗B2に細分が可能である。しかし、これ以上の細分に関しては各属性の傾向を個別に指摘することはできるが、型式を認定するまでには至っていない。

細分するための属性としては調整、施釉、高台形、器壁厚等がある。底部調整は、糸切り未調整がO-53段階で出現し、施釉は漬け掛けが同じくO-53段階で出現しているようであるが、新旧の要素が混在する時期があり、時期的にはっきりと一線を引くことはできない。器壁厚はH-72段階で薄いものが顕著になるが、現状では数値的な裏付けは得られておらず、高台形については有効な基準が見当たらない状況にある。今後はこれらの属性を再検討して、型式設定の可能性を探っていきたい。

- 註1 貢元洋 2002「第2章 遺物 1. 出土遺物の分類」『豊橋市埋蔵文化財調査報告書第61集
二川古窯址群(II)』豊橋市教育委員会 44頁
- 註2 貢元洋 2002「第5章 考察 3.二川窯出土遺物の分類と編年」『豊橋市埋蔵文化財調査報告書第61集 二川古窯址群(II)』豊橋市教育委員会 204頁
- 註3 各窯のデータは以下の報告書により、器種・調整等に関しては貢が再確認した。1996『豊橋市埋蔵文化財調査報告書第32集 百々池B古窯・東田遺跡(II)』、2000『豊橋市埋蔵文化財調査報告書第5集 岩屋下古窯』、豊橋市教育委員会 2000『豊橋市埋蔵文化財調査報告書第52集 二川古窯址群(I)』、2002『豊橋市埋蔵文化財調査報告書第61集 二川古窯址群(II)』

c m

8 —————

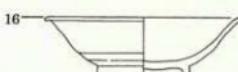
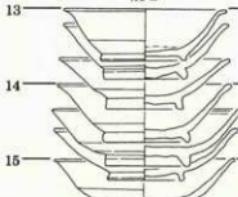
9 —————

10 —————

11 —————

12 —————

13 碗 2

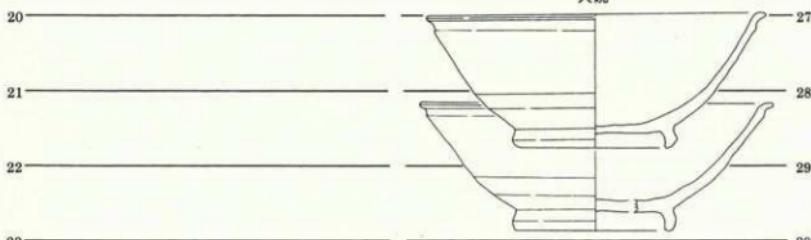


17 —————

18 —————

19 —————

大碗

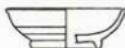


第39図 岩屋下古窯出土碗類口径分布図

c m

8

9 小碗



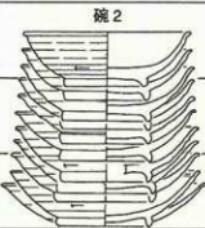
10



11



12



13 碗2

14

15

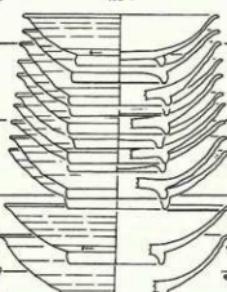
碗1

16

中碗

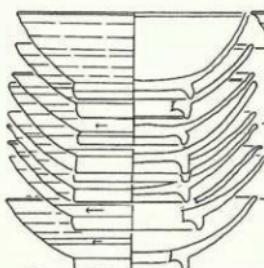


17

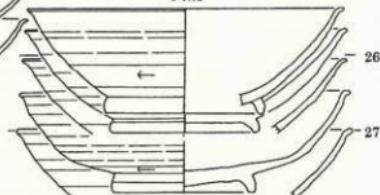


18

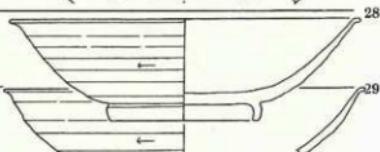
大碗



22



23



25

26

27

28

29

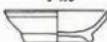
30

第40図 葦毛1号窯出土碗類口径分布図

c m

8

小碗



9

10

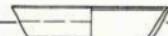
11



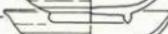
12

碗 2

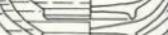
13



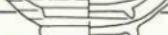
14



15

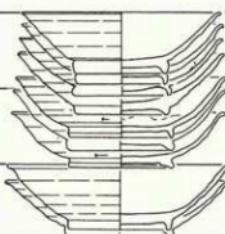


16



碗 1

17

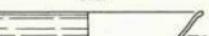


深碗 A

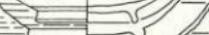
18

中碗

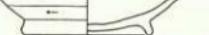
19



20



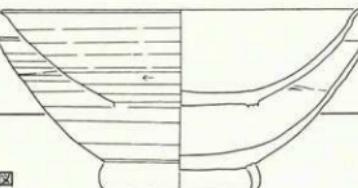
21



大碗

28

22

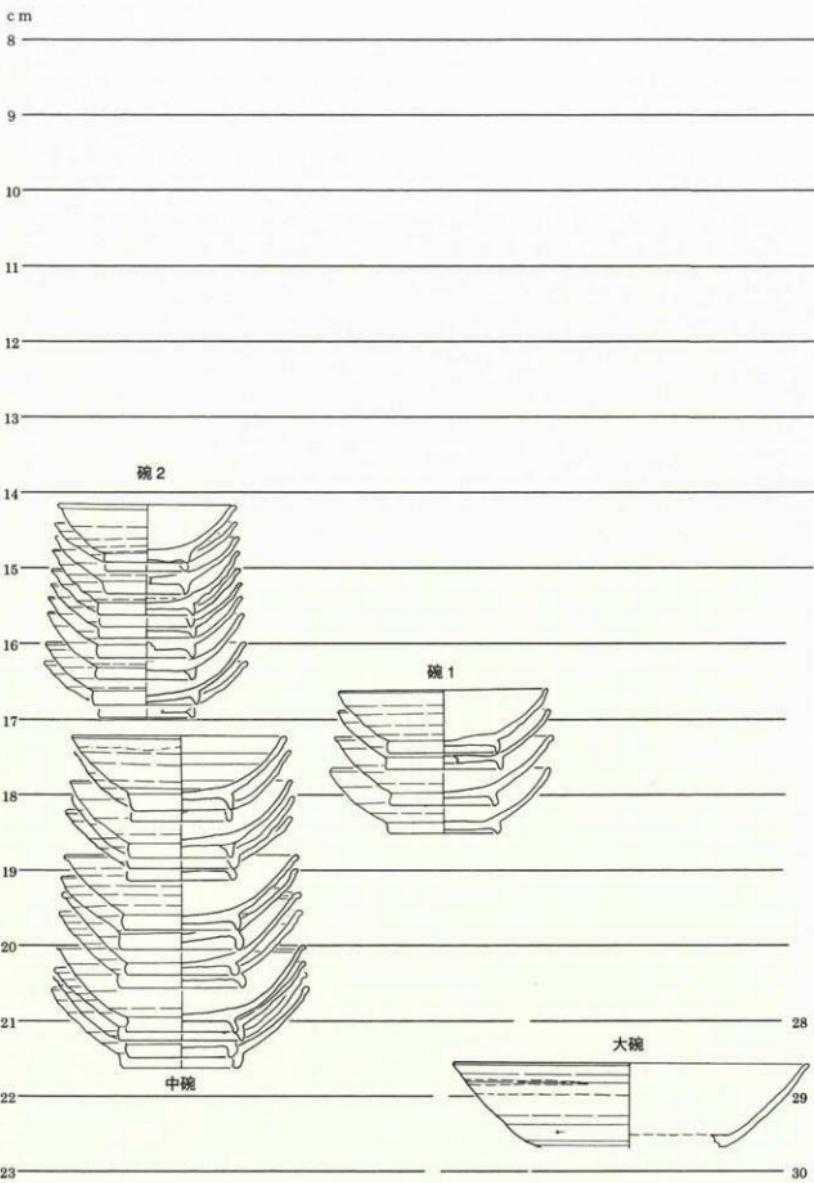


29

23

30

第41図 苗烟 1号窑出土碗类口径分布図



第42図 苗烟 3号窯出土碗類口径分布図

c m

8

9

10

11

碗 2

12

深碗 A

14

15

16

碗 1

中碗

17

中碗

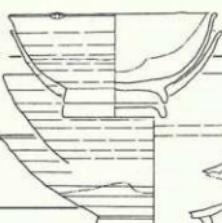
24

18

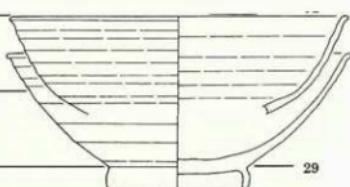
19

20

21



26



大碗

29

22

23

30

第43図 苗畑 5号窯出土碗類口径分布図

c m

8

9

10

11

12

碗 2

13

14

15

16

碗 1

深碗 A

中碗

17

18

19

大碗

20

21

22

23

27

28

29

30

第44図 苗畑 6号窯出土碗類口径分布図

c m

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

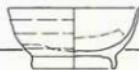
21

22

23

小碗

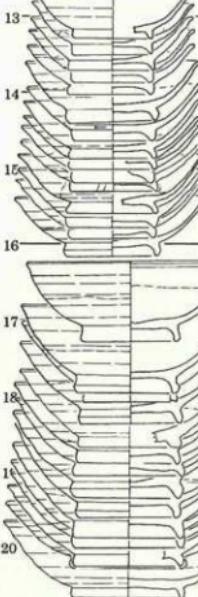
小深碗



碗 2

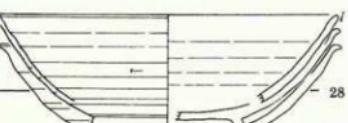
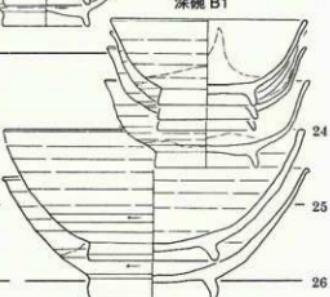
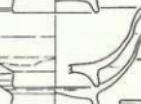
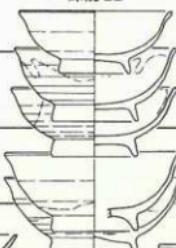
深碗 B2

深碗 A

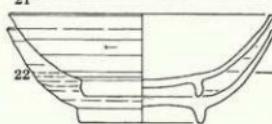


碗 1

深碗 B1

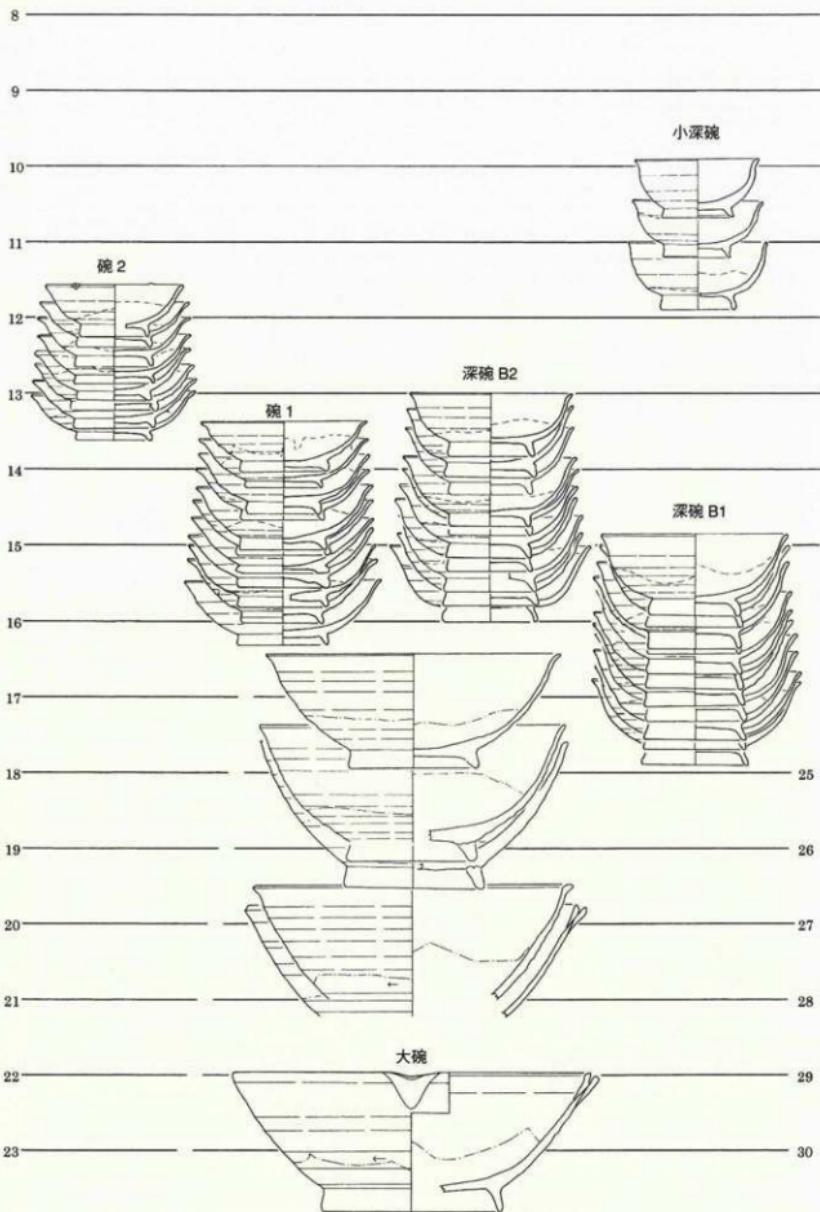


大碗



第45図 大沢A 2号窯灰原出土碗類口径分布図

c m



第46図 大沢A 2号窯窯体内出土碗類口径分布図

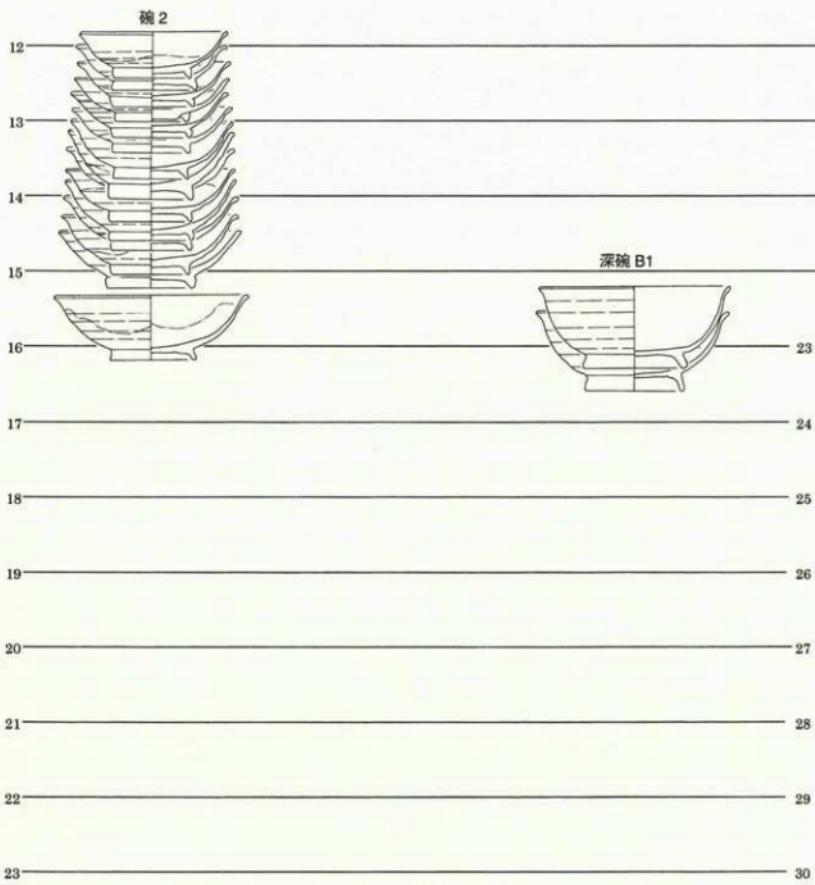
c m

8 —————

9 —————

10 —————

11 —————



第47図 苗畑 4号窯出土碗類口径分布図

c m

8 —————

9 —————

10 —————

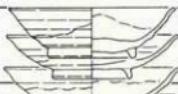
11 —————

碗 2

12 —————



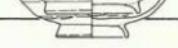
13 —————



14 —————



15 —————



深碗 B1



23

17 ————— 24

18 ————— 25

19 ————— 26

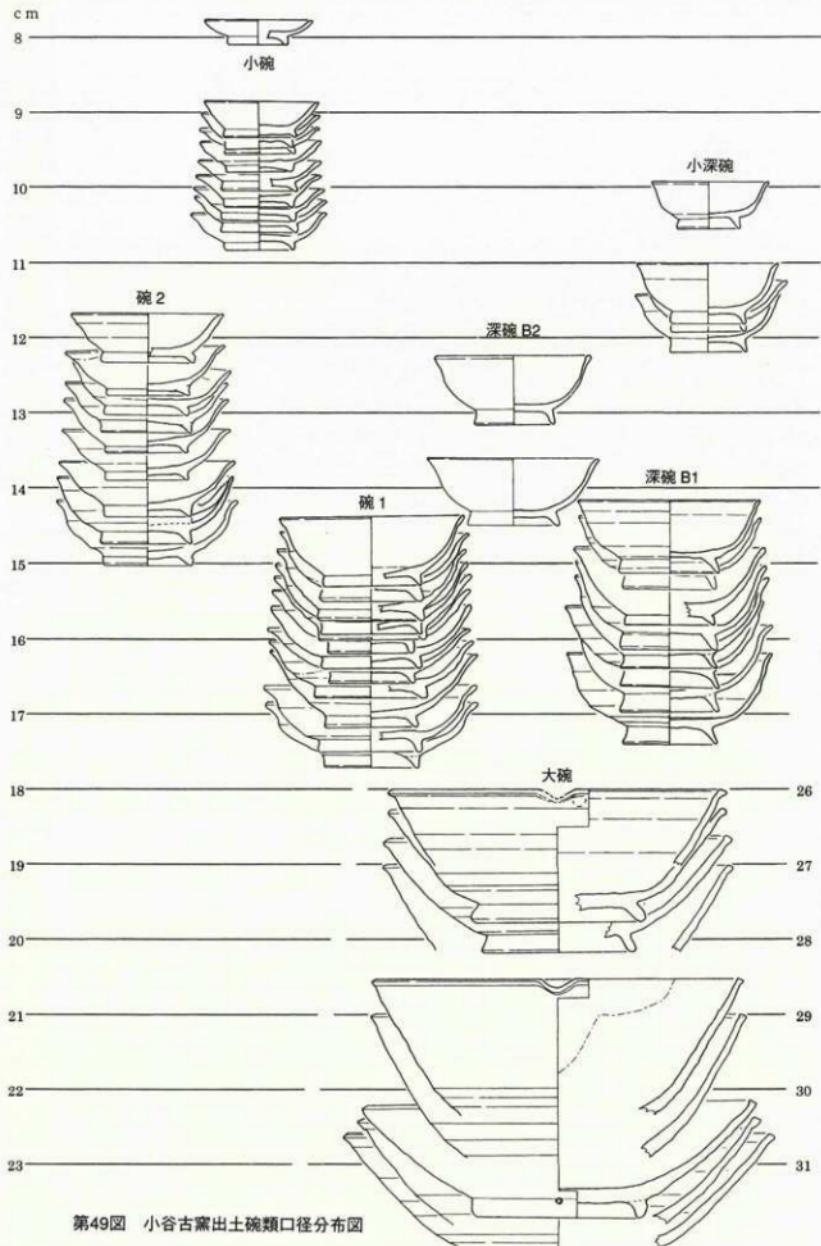
20 ————— 27

21 ————— 28

22 ————— 29

23 ————— 30

第48図 百々池B古窯出土碗類口径分布図



報告書抄録

ふりがな	いもうこよう							
書名	葦毛古窯							
副書名								
卷次								
シリーズ名	豊橋市埋蔵文化財調査報告書							
シリーズ番号	第80集							
編著者名	賛元洋							
編集機関	豊橋市教育委員会							
所在地	〒440-0801 豊橋市今橋町3番地の1 TEL 0532-51-2879							
発行年月日	2005年3月31日							
ふりがな 所取遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 °' "	東経 °' "	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
		市町村	遺跡番号					
葦毛1号窯	豊橋市岩田町 字南山	23201	79473	34度 44分 40秒	137度 26分 40秒	120011214 20020110	100	道路築造
葦毛2号窯	々	23201	79860	34度 44分 40秒	137度 26分 48秒	々	々	々
所取遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
葦毛1号窯	生産址	古代	窯体、灰原	灰釉陶器碗・皿・鉢・壺等 須恵器壺・蓋・高盤・鉢・甕等			須恵器高盤等に草・木・魚等をヘラで描いた絵画陶器が出土している。	
葦毛2号窯	生産址	古代	灰釉陶器段皿					

写 真 図 版

写真図版 1



1. 莢毛 1 号窯窯体



2. 莢毛 1 号窯窯体右壁

写真図版 2



1. 葦毛 1 号窯窯体左壁



2. 葦毛 1 号窯窯体調査トレンチ(埋め戻し後)

写真図版 3



1. 葦毛1号窯全景(発掘調査前)



2. 葦毛1号窯灰原グリッド設置状況(廃葉土層除去後)

写真図版 4



1. 葦毛1号窯表土除去後(北から)



2. 葦毛1号窯表土除去後(東から)

写真図版 5



1. 葦毛 1 号窯灰原上部遺物出土状況(北から)



2. 葦毛 1 号窯灰原上部遺物出土状況(東から)

写真図版 6



1. 葦毛1号窯灰原下部遺物出土状況(北から)



2. 葦毛1号窯灰原下部遺物出土状況(東から)

写真図版 7



1. 葦毛1号窯灰原断面(北から)



2. 葦毛1号窯灰原B-2東壁断面(西から)

写真図版 8



1. 葦毛 1 号窯最終確認状況(北から)



2. 葦毛 1 号窯完掘状況(東から)



1. 葦毛 1 号窯出土遺物(全体)



2. 葦毛 1 号窯出土遺物(灰釉陶器碗皿類)

写真図版10



1. 葦毛1号窯出土遺物(灰釉陶器壺類)



2. 葦毛1号窯出土遺物(須恵器)

写真図版11



董毛1号窑出土遺物(灰釉陶器一)

写真図版12



408



440



411



460



461



224



356



360

葦毛1号窯出土遺物(灰釉陶器-2)

写真図版13



480



481



482



533



526



529



539



540



530



534

葦毛1号窯出土遺物(須恵器)

写真図版14



葦毛1号窯出土遺物(絵画土器)

写真図版15



1. 葦毛2号窯第1トレンチ



2. 葦毛2号窯第2トレンチ

写真図版16



1. 葦毛2号窯第3トレンチ



2. 葦毛2号窯第4トレンチー1



3. 葦毛2号窯第4トレンチー2

豊橋市埋蔵文化財調査報告書第80集

葦毛古窯

2005年3月31日

発行 豊橋市教育委員会◎
教育部美術博物館
〒440-0801 豊橋市今橋町3番地-1

印刷 共和印刷株式会社